滿洲日報　夕刊　九月十八日

中村事件の我態度を在支各國武官は是認

英 米 結局武力解決の外は無し 日本の師團增設已を得ず

【上海特電十八日發】中村事件に對する在支各國武官の意見を綜合するにイギリスは一昨年ロシアの例もあり**結局武力解決の外なく**ソーバーン事件に對しイギリスがあれだけ强硬な態度を執っても今尚解決しない際寧ろ頂門の一針を與へよと**日本の强硬手段を歡迎し、佛伊も同樣意見**だがアメリカは中村大尉が軍人たる事を隱してゐた事は軍事探偵の疑ひを支那側に持たしめるには已むを得ないが支那官憲が斯る事件を起したのは無論々議するまでもない**日本が滿洲に師團を增設する事は已むを得ない**といひ然し政治的に亙る意見は發表を控へてゐる

中村事件は飽まで友誼的解決に努力

重光公使內外に聲明

【上海十七日發】重光公使は今日午後三時內外に向け左の聲明書を發表した

最近日支兩國間に種々不愉快な事件起り兩國の輿論を刺戟したるは遺憾なり、中村事件は最も不幸な出來事なるが、日本はこれに對し最も實際的手段により**速かに友誼的解決に導かんと努めつゝあり** 本件に關聯して日本軍隊の動員計畫云々を傳へられたるも右は全然事實無根にして何等かためにせんとするものゝ宣傳なりと觀らる

幣原外交打倒のビラを撒布

けふ外務省の構內で

【東京十八日發】十八日外務省北門正門から四十歲位洋服着用の怪漢が闖入して構內で幣原軟弱外交を罵倒し見よ列國に輕侮されたる幣原外交を、ロンドン條約、北洋漁業、アグレマン各問題、支那滿蒙各地の排日、排日貨問題、而して今や日本帝國の軍人は支那官兵のため犬ころ、蟲の如く屠殺されて帝國の生命線たる滿蒙の權益は悉く兇暴なる支那官民の泥靴に蹂躙さる奮起せよ、愛國者、幣原外交を速かに打倒し暴支に正義の膺懲を加へよと印刷した多數のビラを撒布し逸早く逃走した、急報により警視廳は犯人搜査中

中村大尉等の陸軍葬

二十七日に執行

【東京十一日發】中村大尉井杉延太郎氏の葬儀は二十七日午前十時靖國神社で陸軍葬により神式で執行するに內定した、或は叙勲の關係上多少遲れるかも知れぬ、中村大尉に對しては步兵少佐に任じ從六位勳六等に敍せらるゝ模樣である

陸軍葬には亡夫もさぞ滿足

子供達に遺志を繼がせたい

井杉氏未亡人の淚話

中村大尉と共に支那官兵の虐殺に遭った井杉延太郎氏の未亡人かよ子さんは二男保君を同伴十七日午後十時三十分着の急行で來奉、同一五十五分發安奉線經由東上したが未亡人は車中記者に對し淚乍らに語る

一曹長の身でありながら陸軍葬を執行されることになったのは曾って軍籍にあったものとして名譽この上もありません、夫も定めし草葉の陰で滿足に思って居る事と思ひます、これも偏へに皆さんの御同情の賜物と遺族一同感謝いたします、今更嘆いても仕方がありませんが無智蒙昧な屯墾兵などの手にかゝってあのやうな無殘な目に遭ったことは返す〴〵も口惜しいことで御座いますが、これも今は繰りごとに過ぎませんからこの上は子供達を十分育てゝ亡き夫の遺志を繼がしめお國のため奉公させたいと思って居ます、寫眞は奉天驛ホームに降り立った母子【奉天電話】

中村事件と大衆黨の態度

【東京特電十八日發】大衆黨では十八日午後一時から本部で反帝國主義鬪爭特別委員會を設置すべくその第一回準備會を開いた右は中村事件を機機として紛糾したる滿蒙問題に對する軍部の强硬意見を重大視し之が對策を協議した

關玉衡取調

裁判長は顧氏

東北憲兵司令部に監禁されてゐる關玉衡は十七日朝長官公署に移されたが一兩日中に軍法會議で正式取調を爲す旨榮臻參謀長より十七日我總領事館に正式通告があった 因に右軍法會議裁判長には顧文海氏が推されてゐる【奉天電話】

南京支那紙が日本を罵倒

【南京十八日發】東北官憲が中村大尉殺害事實を承認せる今日においても南京各紙は中央が東北より入手した證據だと稱して中村と稱するものがハルビンより興安嶺に赴く際正式護照でない通行證の交付を受ける際彼は農學博士で歷史地理の研究をなすためだと主張してゐた、然るに事實は陸軍々人で支那國防を探る軍事探偵であると宣傳し日本を罵倒してゐる

日支の大使交換

何等協定成立してゐない

我公使館聲明書發表

【上海十七日發】支那新聞が日支兩國は近々大使交換をなすに決定したと報道せるに對し我公使館は列國の誤解を招く虞ありとの見地から左の聲明書を發表した

日支間に大使を交換する件につき日本政府は主義上異存なきもその決定前に他の關係諸國と協議する方針なること從前通り變りなく且つ最近アグレマン問題解決し重光公使の任命により日本側としては大使交換問題は一先づ打切られたものと解してゐる、日支間には大使交換に關する如何なる協定も成立してゐない

府縣議戰と民政黨

政友に比して百八十名位多く當選を目標に努力

【東京特電十八日發】民政黨は從來の地方議會の勢力を一變愈々堅固な選擧地盤を一氣に築き擧げるため最大の努力を拂ひつゝあるが今回行はれる二府三十七縣の定員數千五百二十五名の內自黨の獲得すべき目標は大體八百五十名とし政友には六百五十名しか與へず殘餘を中立、無產に與へ政友との差二百名を得んとしてゐるが與黨の對立候補容易に整理されず先づ百八十名位の差に仕上げれば上乘である

府縣會選擧 候補數

【東京十八日發】內務省警保局調査十七日午後六時現在の府縣會議員選擧全國立候補者數は二千二百六十五名で內譯左の如し

民政黨	一〇〇七	民政系	四三
政友會	八八二	政友系	三六
革新	五	國同	二
國同系	一	社民	六〇
大衆	九一	大衆系	二
地方無產	二六	中立	一一〇
合計	二、二六五	其他	

蔣氏が下野せば和平は自ら實現

汪孫氏等學良氏の通電に回答

【廣東十七日發】去る廿日附張學良氏が南東派に與へた和平通電に對し廣東政府の汪精衛孫科兩氏その他聯盟で左の返電を學良氏に送った

和平の破壞者は共產黨と蔣介石である、蔣が共產黨を利用したからこそ今日の天災人禍を招來したのである、故に蔣にして下野せば和平は自ら實現せん

班禪ラマ拉致

陰謀未前に發覺

【ハルビン十八日發】呼倫貝爾この程コロンバイルのガンジュルで內外蒙古人を集め共產主義撲滅策につき協議せんとした際第三インターナショナル特派員はこれを絕好のチャンスとして蒙古青年共產黨を使嗾して銃火を交へ騷亂の裡にハンセン喇嘛を外蒙古に拉致せんとした陰謀發覺しハイラル支那官憲の機宜の處置により喇嘛は危ふく難を免れたが蒙古人の共產黨に對する反感は高潮に達してゐる

緊縮、非募債主義緩和は絕對不可

江木氏の進言內容

【東京十八日發】政府も與黨も地方選擧が大體終了する二十五日までは明年度豫算編成方針行財政整理殊に官吏減俸問題等は表面化する事なく選擧第一主義で終始する事となってゐたが、兩三日前から豫算編成の根本方針と行政整理に關し若槻首相を中心とする井上、安達、町田、原各相の往來頻繁となりこれに關聯して閣內の不統一說について政局の危機が流布されるに至った、この形勢を憂慮した江木前鐵相は十七日午後二時首相官邸に若槻首相を訪問し約一時間に亘って重要協議を遂げた江木氏は首相に左の如き各項に亘って其所信を述べて敢然として其難局を切拔けられん事を勸告した

行政整理は明年度豫算編成上萬難を排し斷行すべきだ、之は政府の當然なる責務であり省廳合併が不徹底に終れば行政整理全般に對する惡影響を及ぼすであらう、豫算編成の實情と財源難の現狀を全閣僚に詳細說明し全閣員の諒解を求め一致結束して廢合を斷行すべきだ、緊縮政策の緩和は現內閣の政策の破綻を暴露するものであるのみならず公債市價の浮動してゐる折柄緊縮政策緩和は財界を混亂せしむる恐れがある飽くまで緊縮非募債主義を固持すべきだ、現下の經濟難局を打開せしめるには藏相の手腕に俟つ處實に甚大なるものがある此際充分に藏相の所信を貫徹せしめる事が重要條件である地方選擧後に於ては如上の立場に於て全力を傾注して善處せられたい

貴院視察團出發

【東京十八日發】貴院滿鮮視察團は愈々十八日午後八時二十五分東京を出發する事になったが團長大久保立子（研究）南弘（交友）二氏は十七日夜九時二十五分先發西下した伊江朝助男（公正）は十七日午前九時東京を發したが右三氏は共十九日朝大阪で一行に合すると

貴院視察團 第二班の顏ぶれ

【東京十八日發】貴族院滿鮮視察團第二班申込者は各派を通じ二十名の多數に上ったが十八日左の如く銓衡決定した

大河內輝耕子、土岐章子、渡邊汀男、山內一次、青木周三、赤池濃、八田嘉明、今井五介

なほ一行は二十二日打合せ會を開き旅程を決めるが來月中に出發の豫定

公債政策の是非

閣內に兩意見對立

【東京十八日發】未曾有の緊縮豫算編成は行政整理の根本問題と絡んで江木鐵相を辭職せしめ之が結果は早晚何等かの形で政府の前途に暗影を投ずるものといはれてゐたが豫算編成期切迫とともに漸次表面化さるゝに至った、卽ち井上藏相は世界における我經濟狀態の[illegible]飽くまで斷行せんとし各閣僚間を奔走中なるに對し原、櫻內、町田の關係者大臣は極力これに反對今日に至ったが、果然安達內相も共立場を明日にした、町田農相等と同樣の態度を示すに至った安達內相の進言によってこの整理問題は一先づ地方議戰後に遷延されたが兩者の對立は藏相の非募債主義整理斷行と町田農相等の公債發行論との對立と若槻首相の裁斷如何によっては重大なる結果を齎すやも知れず成行非常に重大視されてゐる

海相首相と懇談

【東京十八日發】安保海相は十八日午前九時四十分閣議に先立ち若槻首相を官邸に訪問し海軍豫算削減、行政整理に關し懇談した

賴母木氏首相訪問

【東京十八日發】民政黨賴母木桂吉氏は十八日午前九時四十分若槻首相を訪ひ地方選擧狀勢行財政整理について黨內の意嚮を報告し懇談する處があった

海兵罷業事情

英海相より發表

【ロンドン十七日發】減俸に端を發したイギリス大西洋艦隊海兵のストライキはチエンバーレン海相の減俸緩和考慮の聲明により一段落の形となった海相は十七日下院において左の如く發表した

減俸による海兵の生活上の苦痛は更に研究する事とし各艦にそれ〴〵所屬根據地に歸還するやう命令を發したからこれで海兵の不服從行爲も一段落となった今後命令に服せぬ者あらば海軍の軍規により處罰する

反則者追窮せず

【ロンドン十七日發】英海軍規律によれば反則者は軍法會議により處罰せられ死刑の極刑も規定され居り從って今回の減俸反對により反則行爲あった下級海兵にはそれぞれ該法が適用されるはずなるが海相チエンバーレン氏は下院において予は過去を問はず國家奉仕のため協力して將來に向はんと述べ反則者を追窮せざる旨述べた

東支鐵社宅料減額

【ハルビン特電十八日發】東支鐵道は從來本俸の三割乃至三割を住宅料として支給してゐたが今回沿線は一律に本俸の一割五分哈爾濱在勤者は二割五分乃至一割五分以下に減額した

極東阿片會議の主なる議案

今秋十一月シャムにて開く

【東京特電十八日發】極東阿片委員會は既報の如く今秋十一月九日より約一ケ月間シャム國首都バンコックに開催される事になったが日本側委員としては矢田部公使及拓務省樺居課長、隨員は關東廳黑井技師及臺灣總督府下條技師他に外務省側より二名の出席ある筈、右に關し樺居課長は語る

シャム國皇帝陛下には豫てより阿片政策について熱心なる研究家であらせられるが、今回諸施設一切を同國において支持せられ是非會議を同國に開くやうとの御招請により來る十一月九日より約一ケ月間に亘って首府バンコックに極東阿片委員會を開く事になった、本會議は一九二五年二月のジュネーヴ阿片協定第十二條に基づく第一回の會議である、招請國はシャムであるが實質上の肝煎り役はイギリス政府であるといってよからう、會議へ加國は、英、佛、和、シャム、日本、葡の六ケ國に新に支那とアメリカが加はってゐる

十四日午後一時半から內相官邸で開かれた日本側の委員會ではこの會議の國際的性質に鑑みその成果に有終の美をあらしめる爲め萬全の努力をすることを申合せたがその中心的議題は約二十であり主なるものは大體次の如くである

一、賣價引下げ（値段の統一）
二、煙灰（吹殼）の取締處置
三、不正取引取締りの實行方法
四、中毒者の治療施設
五、國際的阿片犯罪の處罰
六、煙館、小賣店の官營
七、阿片收入の全額を阿片施設に充當すること
八、芥子栽培の取締
九、極東に阿片中央局の新設等である

因に日本側委員は十月中旬出發會議地に赴く豫定である

支那は何處に

橘樸

一

私は曾て本欄にボイコットのことを書いたさき「帝國主義者は半植民地ブルジョアのボイコットを怖れない」と斷言した。それに對して或人は次の如き疑問を挾んだ「ボイコット其ものは兎も角、其背景たる國民の反日感情には充分注意の必要があらう」と。

二

成程、時により處によって濃淡の差はあっても、反日感情が全支那の津々浦々にまで浸み透って居ることは、掩ひ難き事實である。支那のブルジョアジーはこの根深く且彈力性に富んだ輿論に立脚することによって、經濟的にも政治的にも、對外的にも對內的にも、如何に多くの便宜を得たことであらう。

三

支那のブルジョアジーは彼等の建設した新國家經營の目標として日本を選んで居るやうであるが、一刻も早く日本の維持する水準まで到達しやうといふのは彼等の建國過程に於ける主要標語でなくてはならぬ。そして支那の新興ブルジョアジーが、若し斯の程度に華やかな未來を約束されて居るとすれば、日本が當然今からこれに備ふるところなきを得まい、ところが資本主義國家としての支那に果してそんな將來があるだらうか。

四

左翼の人々は斷じてないといふ。私共は左翼の人々程資本主義の前途を悲觀することは出來ない。隨って其意味から簡單に支那ブルジョアジーの將來を抹殺しやうとするものではないが

五

其理由を要約すれば次の二點に歸着する。第一は支那の新興ブルジョアジーは其幼稚なる能力を以てしては、どうにもならない程度の重荷を背負って居る例へば軍閥、赤軍、廣東軍、帝國主義者、洪水、世界恐慌、而して其綜合的結果たる資本蓄積の不可能等。第二の理由は、支那が資本主義諸國家の蘇聯との接觸面に於ける最も脆弱且最も廣大な部分であるために、今後蘇聯の勢力の急激なる向上に伴って、列强は早晚支那を支那ブルジョアジーの統治に任せて安心して居ることが出來なくなる。幸にも今後餘程長い期間、帝國主義諸國家の羈絆の下に置かれればならぬ運命を擔って居ることを否定し得ないのである。

六

此頃上海駐在の一英國武官は大洪水に關して支那の前途を悲觀し、遠からず國際管理の時代が來るだらうと語った旨の通信があった。洪水問題だけについて斯の如き說を立てるのは輕率だが、併し一切の事情を考慮に入れての一層合理的な共管論再現の日が來ないと誰が保證し得やう。其際反日輿論は果してどうなるか、杞憂者達の一考を煩はす次第である。但し私は、それだからと云って無思慮に支那及支那人を蔑視するものを默過していゝと考へて居るのではない。何となれば日本ブルジョアジーは結局支那のそれと共通利害の上に立つものであるから。

市長銓衡委員推薦

市會各派で協議

大連市會では後任市長問題で十七日全員協議會を開き大內、田中正副議長の外に委員五名を擧げ候補者を銓衡することになりその委員五名も近く大內議長より指名することになってゐるが大體において市會各派に對する委員の割當は市會委員會に對する割當比率を標準とし革新俱樂部二名、中正俱樂部、滿鐵派、支那側各一名とする模樣である、この委員指名に關し革新俱樂部よりは幹事有馬、熊谷、岡野の三氏より選拔すべく中正俱樂部はまた十七日夜某所に會合し大體決定を見たもの〻如く滿鐵派はまた今明日中に會合して推薦すべく支那側は偵享氏を推すもの〻如くである、各派より推薦した委員を議長が形式的に指名するものでまた委員の指名なき明政俱樂部および中立に對しては議長直接參集を求めその意向を聽取する筈である、委員の人選は十九日夜までに全部判明するらしく各委員が自派を代表して候補者を推薦する事勿論なれば候補者數も相當多きに達するであらう

うらる丸

十九日午前八時大連港外着豫定

海員夜學校

大連海務協會では十月初旬より海務協會內にて海員夜學校の新學期の授業を開始することになった

人事

▲加藤猛氏（步兵第三十聯隊少尉）十八日出帆のはるびん丸で歸國
▲脇山小一郎氏（元水上署保安主任）家族同伴同上
▲鈴木秀次郎氏（ヒーリング商會主任）同上
▲井筒眞彥氏（布教師）同上
▲大坪正氏（旅館事務所主任）同上
▲張本政氏（大連公議會々頭）十八日出帆の長春丸で青島へ
▲相川米太郎氏（辯護士）十八日上り機にて福岡迄
▲中尾太郎氏（實業家）同上
▲池內眞清氏（地方法院檢察官）旅順三澗堡會における强盜事件檢證のため川畑豫審判官と共に十八日旅順へ
▲伍堂卓雄氏（滿鐵理事）豫算會議出席の爲め十八日午前八時着列車で來連

蛇角

◇大使交換を南京政府が希望する 我々は小使交換を希望する。

◇東四省は日本に倣ひ新しい司法制度を採用する、そして新しい虐殺方法と新しい侮日反日方法とを。

◇當の責任者關團長圖々しくも虐殺の事實を否認す、しかし餘殺の否認はせない。

◇文官身分保障案成る、文官はこれからウント思ひ切った選擧干涉が出來るのを喜ぶ。

◇江木氏は重大難局打開案を首相に進言した、藏相を後援して安達を壓迫する案なんて言ふ勿れ。

◇滿電の錯覺は夜學生を困らす、その錯覺を內地の一般的規定に歸一、止むを得るようにしたらどうです。

東亞の謎（32）

國枝史郎 挿畫 伊藤順三

國際的サロン（十二）

「伯爵」と武村が囁くやうに云った。

「あの花がひらくと素晴らしいのです」

「…………」

伯爵と並んで腰かけてゐた、武村はそろ〳〵と腰をあげた。

「伯爵、ゆっくりご覽なさるがよろしい」

「…………」

その時一片の牡丹の花瓣が、外に向って徐々にひらいた。

「一枚」

と武村が嘲笑ふやうに云った。

「それ二枚、また開いた」

さう、二枚目の花瓣が開いた。

「三枚目だ、それ開いた」

さう、三枚目の花瓣が開いた。次第に花瓣がほぐされて行く。

人々は花瓣のひらく每に、何かしら聲をあげた。たしかに、刺戟的の光景であった。

すっかり花瓣がひらいた時、何がその中から現れるか？ 何うせ……さうだ、ナイト、クラブのことだ！……どうせ、さうだSexualのものが、現はれて來るに相違ない。

●の花瓣がすっかり開いて、それが恰も蓮臺のやうになり、黃金色の蕊が房々と茂り、それらの物が强い電氣の、水色めいた光に照され、現として餘りに夢幻的な、美しくもあれば怪異じみてもゐる、さう云ふ中に一人の少女がすっかり裸體で橫臥してゐた。

それは松下洋子であった。腰から下を蕊の房が、今のところは繼ふてゐた。彼女は眠ってはゐなかった。

全く醒めてもゐなかった。牛睡牛醒の間にあった。で彼女は今自分が、何處に何うしていふ姿をして、何うされてゐるか知らなかった。

彼女はだるく頭が重く、さうしていまだに眠かった。何んとなく寒氣もした。彼女は手の甲で眼をこすり、さうして、小さな欠伸をした。何か片手に握ってゐることに、彼女は偶然氣がついた。で、彼女は大儀さうに見た。稚拙の平假名をペンで書いたらしい、一枚のハンカチが手の中にあった。

彼女はぼんやり讀んで見た。

「あなたは、たいへん、きけんでした。わたしは、あなたになにもせずに、たいせつにかいほうしました。ダット」

とこんなやうに讀むことが出來た。

（何んのことだらう、わからないわ）

さう彼女はぼんやりと思った。

ワーッといふ大勢の亢奮したやうな聲が、すぐ手近から聞こえたやうな氣がした。

（何んだらう？）と彼女は思ひ乍ら、だるさうに首を聲の來た方へ廻した。闇が前方にあるばかりであった。

しかし何うやらその闇の中に、大勢の人が集まってゐて、此方を見てゐるやうな氣持がした。彼女はそこで自分を見た。裸體の自分と自分の下半身を、房さりと繼ふてゐる黃金色の房とさうしてその房が自然と動いて、左右へ靡いて行くのを見た。

秋風に誘はれて散り行く人々
めつきり自殺者增加

父の死から身の不幸を嘆き
年増酌婦が毒藥自殺

下したものである
自殺の原因に就いては遺書なくつまびらかでないが同人の父は郷里長崎で去る六月廿三日死亡した通知あり以來非常に悲觀し沈み勝ちとなり妹や弟から「姉さん早く歸つて下さい」といふ可憐な紙を見ては泣いてゐた自殺の數日前も仲好しの朋輩若丸に對し「死たい」と口走つてゐた事實あり身の不幸を嘆じて厭世心を起したものらしい、大連署から藤本警部補出張死體の檢證を行ひ樓主に引渡した

阿片中毒の妾と厭世心を起して
方中將の從弟に當る

り數年前より正妻は山東に殘して前記方孫氏と共に黑礁屯に同棲してゐるが無職のため何等收入がないので月々方永昌氏より生活費を貰いて貰つて居るも妾の孫氏が極度の阿片中毒者で多量の阿片を吸煙するため方永昌氏よりの補助費では足らず遂に厭世心中を圖つたものらしくなほ死體は檢視の上方永昌氏に引渡した

就職難から少年服毒
一命取止める

市內千代田町和田光太郎方食客安立松雄(二一)――假名――は就職地獄の內地を見限り滿洲で一旗揚げんと靑雲の志を抱いて去月初旬來連遠縁に當る和田方食客となり就職運動をしてゐたが何處も同じ秋の夕暮で深刻な不況は靑年の志を容れて吳れなかつたのを悲觀し十七日午前三時ごろカルモチン少量を嚥下自殺を企てたが生命に別條がない

病を苦に猫いらず
內緣の妻が

十八日午前七時半ごろ市內西公園町三丁目川崎典市の內緣の妻閉芝シン(二七)は猫いらずを嚥下苦悶してゐるを夫が發見、西田醫師の手當を受けたが生命危篤、同人は永年婦人病を患ひ最近病狀が昂進したのを悲觀し、それに生活難も手傳ひ遂に死の途を選んだものらしい

吹上御苑御稻作
豐穰に兩陛下御滿悅

【東京十八日發】天皇陛下に於かせられては農業勞働御體驗と生物學御研究のため吹上御苑の稻作は本年は大豐作で御滿悅あらせられ御滿悅の由に承る……作狀況につき上奏する事となつた

モダン修身教科書
色刷りに改正

【東京十八日發】小學校教科書調査會は十七日午後一時半文相官邸で開會多年の懸案たる小學校讀本修身書は色刷のモダンなものに改正するに決定した、卽ち今度出來る新教科書は童話童話を取入れラヂオ飛行機等の學智識を多分に加味することになつた

大連神社協議會
秋祭は盛大に

大連神社では秋季大祭その他の件に就き十六日大連商工會議所で協議會を開催したが、左の如く決議するところあつた
一、大連神社秋季大祭は例年の通り盛大に執行すること
二、市中奉祝に就ては例年の通り大祭三日間は國旗並に提燈を揭げ本祭當日十月一日は各戶休業して祝意を表すること
三、秋季大祭費豫算は原案の通り金一千三百圓にて可決
四、昭和六年度春季大祭費決算報告の件異議なく承認す
五、昭和五年度大連神社收支決算報告の件異議なく承認す
六、御造營事業經過報告の件庶務會計に就ては栗木常任幹事より工事に就ては池內工務幹事より說明報告あり承認

不參校を除外大會は決行
實際につき研究する

二十四日奉天に於て開催の滿鐵沿線兒童體育大會に十三校が出場中止を申出たことは端なくも滿鐵本社學務當局と學校當局との間に相當大なる見解の相違あるを暴露するに至り滿鐵本社では果して出場中止が指數採用の結果であるか或ひは他に何等かの理由あるかを調査に着手した

選手選定規準問題

既に理由の判明した分だけでも選手候補者にして榮養指數に合格しないもの合格者僅か二名であるもの、合格者全くなきもの合格者一名のもの、今回の制限により選手選定困難なりとの理由で出場を中止したもの、理由不明のもの各一校であるから大部分今回採用した選手選定規準た不滿の場合、または遺憾の場合は離失は一…

中央土地事件

大連中央土地會社に對し島崎一勝辯護士から提起された報酬手當金三千六百圓請求事件は十月六日東京地方裁判所で第一回の準備手續きを行ふこととなつた

オリムピツクの新規則發表さる
出場中陸上選手は給料を受けられぬ

一九三二年に羅府で舉行する世界オリムピツク大會のオリムピツク委員會では七月三十一日から八月七日まで舉行する陸上競技の新規則を發表した、同規則によれば從來問題にされて居た出場選手が大會開催中に受ける會社および個人商店より給料を受けざること及び競技に關する抗議に對し陪審法を設けること及び從來各國別に得點を採點し等級を附し居たるを廢止し各競技のみに等級をつけることに決定した

缺陷あれば改正する
大森部長語る

…してゐるから來る廿四日の體育大會は滿洲教育界に於て最も重大なる試驗となるものである
體育大會への不參加校問題について大森地方部長は語る
新聞紙上で見ただけでまだ說明を受けてゐないが、こうした問題があるとすれば僕の意見としても貴紙に出てゐる千種君の意見と全く同一だ指數そのものについては勿論僕は素人だが保健調査委員會で愼重に研究して採用したのであるから之によつて選定すべきは當然である然し缺陷あることが明となれば勿論之を改正するに吝ではない、が若し學校當局者がレコード本位卽ち競技を第一と考へた結果參加不可能を唱へてゐるならばそれは全く考へ違ひである、吾々の方針としては一人二人のスポーツマンを作るよりも兒童全體の體育が主眼である

が實施不可能なことを理由としてゐるもので體育問題としては最も重大視されてゐる
然し地方部首腦の意見としては保健調査委員會に於て決定した以上之を實施せずして理由なく辭るは却つて輕率なりとて不參加校は除外して本年の體育大會は遂行し學務係牛體育關係者が何れも大會に出席して實際に調査した上缺陷あれば直に改正すべしと云ふに一致

株券僞造の餘罪發覺
無錢宿泊者

市內西通十五番地天滿屋ホテル止宿自稱日本興農會社員今井明(二七)はさきに無錢宿泊の告訴をされ大連署司法係の取調べを受けてゐるうち有價證券僞造、印鑑盜用、詐欺等の餘罪が發覺した
卽ち今井は會社の株券額面五百圓券用紙十枚を竊取しそれに株主黑川健、杉浦新太郎の名義を冒用記入し取締役會長中越正彰の印鑑を金庫から引出して盜用して株券を僞造し之を金にかへて七月廿三日の定期船で大連へ逃亡、船中で知合つた早稻田大學生島村武雄を巧みに騙し前後三回に亘り約百圓を詐取したのを手初めに各方面で名士の名を騙つては本人に成り澄し詐欺を働いてゐたものであると

ブ號から給油されマツチ號再び飛ぶ
行先は沙市か東京かなほ不明
天候回復を待つて

【桑港十六日發】セントポール局がロシア汽船ブリアート號より接受せる無電によれば、モイル、アレン兩氏は無事カムサツカ北部ナヴアリン島に上陸同船からガソリンの補給を受けたので天候良好なれば十七日飛ぶ筈であると
なほ右無電では目的地は最初シヤトルといつたが、あとで東京と言ひ直し何れに飛ぶのか瞭かでない而してナヴアリン島附近の天候は目下不良なので十七日の飛行は困難であらう

米海軍搜索隊メ號に救助
兩氏とも頗る元氣

【落石十七日發】クラシナ、マツチ號は十五日(日本時間十六日)アメリカ海軍搜索隊のメインオビルギ號に救助されアレン、モイル兩氏は元氣旺盛である

一〇〇番に變更
市外通話

大連中央電話局に於ける市外通話および呼出受付用電話番號は現在〇番であるが遞信局では交換裝置の關係上來る十月一日から右〇番を一〇〇番に變更する事になりこの旨中央電話局に通牒を發したので大連市內の各加入者に對しては同局より書面を以て通知する

ル、メ兩氏の遺骸を空輸

【ウフア十七日發】パリ東京間無着陸飛行の犧牲となつた佛飛行家ルブリ、メスマン兩氏の遺骸は十七日遭難地よりウフアに運ばれたが其處より多分モスコウに空輸される筈、なほ生殘つたドレー氏も飛行機によつてパリに歸る豫定である

ド氏夫人

【モスクワ十七日發】パリー、東京間無着陸飛行遭難に生き殘つたドレー氏夫人はフランスから派遣された眞相調查委員と共に十七日午後モスクワ着夜ウフアに向ふはず

スペイン領事はまだ正式手續がない

スペイン政府大連駐在領事リザラガ氏に關し所轄大連署では語る
ス政府から何等公文書に接してならぬので當局としては正式領事と認める譯にもゆかずその處置に困つてゐたところ、十八日リザラガ氏が當署に出頭しいろいろ準備もあつたので手續きは遲れたが自分は革命政府からの信任狀も持つてをり、一兩日中關東長官を訪れて挨拶する考へであつたと辯解された、そんな具合で先方でも正式手續を執られるであらうが、當局としてもなほよく調べて見ることにする

信任狀を提出する
リ氏語る

當のリザラガ氏は十八日本社を來訪左の如く語つた
私は確實にスペイン政府の信任狀を持つてゐます、關東廳に對してこれを提出する筈なのですが長官が不在であつたので明日にでも同廳へ出頭して手續きを執りたいと思つてゐたところです、私は約一年前から大連市に居住し、スペイン貿易公司を營んでゐますが、その使用人の劉といふ支那人に先日寶隆洋行にビール一箱を注文せよと命じたところ劉はビール三箱を注文し二箱を着服しましたが、私はその事實を知らず寶隆洋行の請求に對して一箱は注文したが後の二箱に對しては責任が持てないと云つたので、寶隆洋行から訴願を出したのでせうが、大連署へ呼出されたことはありません、私は來週月曜にヤマトホテルで領事就任の披露宴を張るため在連知名士に招待狀が出してある際ですから甚だ迷惑してゐます

支和合辦の航空會社
奉天に設立

【上海十七日發】今回オランダと奉天當局間に資本金二百萬元を以て奉天にオランダ、支那航空會社を設立する契約成立しオランダで製作せる飛行機材料を輸入し奉天の右工場で組立てこれを支那各地に販賣する事となつたと右オランダの背後にはドイツの資本が動いてゐるものと觀られる

兩替屋に賊

十八日午前二時ごろ市內西崗街一七八番地兩替店天興福錢號こと邵鼎三氏方へ一名の賊が屋根裏より侵入し帳場にあつた小洋二千圓を竊取し引つゞいで炊事場より逃走せんとして居るのを店員が發見し泥棒々々と連呼し追跡したが遂にこれを見失ひこの旨小崗子署へ屆出たので同署では目下市內各署に手配して犯人嚴探中

ルンペン拘引

「我等にパンを與へよ」と市役所へ押かけたりしてルンペン仲間の旗頭留光院循造こと平田嘉雄(三〇)及び元仲某(二三)は十七日夜詐欺罪で大連署に拘引され千葉司法主任の取調を受けてゐる

遙拜式

大連神社では二十四日の秋季皇靈祭に午前十時より境內遙拜場で遙拜式を行ふ

蛇島探檢 (七)
蛇に絡まる傳說
頂上の老神洞に詣る漁夫
小龍山島學術調査

蛇島に關して支那人間に傳へられてゐる傳說は頗る多い、勿論蛇に關するものが最も多いが中には洞窟や萬年雪それから同島に湧き出る淸水などに關したのもあつて何れもごく神秘的なものにしてゐる、ごく新しい所では露國が旅順に要塞を築いた時使役した苦力が秘密漏洩を防ぐために小龍山島に移して

餓 死させた、それらの人達が世を恨んで蛇になつたと云ふのである、それから代表的なのを二三擧げるとこうである

◇

昔薫家包子屯の漁夫三名がこゝに漂流しその內の一人が雜木を伐採せんとする時忽然と一人の老翁現はれ言して曰く「この木の下には多くの子供が遊んでゐる、しかも唯一の遊戲場なるを以て伐採してはならぬ……」と言ふのをきかず木を伐採して歸途忽ち船中より海上に墜落行方不明となりその祟りが恐ろしい

◇

蛇島には昔から二匹の大きな主が棲息してゐたが、今から數百年前此二匹の蛇は「この島に二匹棲息するには少し狹いから一匹は遙か向ふに見える老鐵山に行かう」との議がまとまりその內の一匹はこの島に別れを告げ荒浪切つて老鐵山を目差し泳ぎつゝある際魚の神が現はれて「お前老鐵山に行つてはいかぬお前の住む場所は以前の黑島(蛇島)である若し我が言葉に從はざるに於ては忽ち魚族のため喰殺されるであらう」と云はれたが蛇はそれを肯かず猶も老鐵山に向はんとせるに遂ひに多數の魚に殺された、それ故に現在では大昔からの一匹の蛇の主が現存してゐる

◇

あの島の蛇を殺すと老神の罰が當り忽ち熱病となつて一命を失ふと云ふ樣な事が山頭村附近一帶の者の

信 ずる處で今日でも初冬の候村落の者が冬籠りの用意に薪を伐採に行くが、その際蛇を知らずに持つて歸ると直にそれを再び蛇島に返してゐる、まり合の仲となつた、洞窟の萬年雪…

線 香の燃えさしが殘つてゐた、だが科學者達は皆無と見えて一行は鼻先をかりて露食しながら誰も參拜するものがなかつたのは口惜しい、それでも名刺だけは置いて來たから知…

だが然し淸水だけは立派に發見した、しかもその發見の名譽はかく申す記者の獨占である、南端に近く我々一行の乘船した間近に黑い

砂岩の間からきれいな淸水がコンくと湧き出して岩の間を傳つて海に入つてゐる、水晶のやうな雫が一條、手に受けてむさぼるやうに飲んだ、咽喉が引きつる程渴を覺えてゐたので飲むはくく、例へやうもない甘露である、午後五時一同

乘 船、ドウランに溢れる植物の標本と六十何匹かの蛇を土產に一路旅順に向つて歸航の途についた、顧みれば幾多の新事實を吾々に提供してくれた小龍山島はたそがれに包まれて模糊のうちに消えてゆく、植物採集の一團は無名の植物二種(禾本科一種、菊科一種)を發見したとて大喜びである、又和名のないカガイモ科の一種を發見したので一行は忽ち學會と早變り協議の結果ヤハズイケマと新稱を與へ追つて學界に

發 表することにした、又蛇の保存については調查隊の名に於て關東廳に捕獲禁止方を要望すべしとの意見が多かつた、船は老鐵山燈臺下を巡りしぶきを吹いて進む、失敗談や苦心談に一しきり花が咲く、蛇嫌ひの佐藤氏が發奮して見事に蛇の首級を擧げたことや小林氏が蛇の腑臟を摘り驚いて淋巴腺をはらしたこと、それから岡田氏が飯盒の中に三四尺もあるのを一匹

逃 がして船頭から叱られたこと、人夫に逃げられたこと等々賑やかな船中の團欒を乘せて何時か船は旅順港內に入つてゐた、時に午後八時半であつた、最後にわが社今回の擧に對して參加せられたる諸氏は勿論のこと絕大なる援助を與へられた中川海運長、山本旅順驛長、中井船長に對しては深く感謝する次第である【寫眞は島の淸水と老神洞】

お斷り

わが社主催の蛇島探檢に對し竹內主筆に宛て貴社は蛇島探檢を珍らしいやうに云ふが實は四十一年とか思ふが支那側の人が全島蛇だらけだと云つてゐること、その當時同島に難破したる船員の云ふことも事實となつて何でも滿鐵會社の好奇家の提唱によつて同島探檢をやつたことがある、如何にも蛇の群をなしてゐた事實を語つたこともあつた、又旅順要塞司令官某も探檢して報告を出したこともある、要するに同島の蛇は別段物珍らしい事ではないと無名の投書がありましたがわが社が進んで探檢隊を出したのは當時お斷りしたやうに決して獵奇的の意味ではなく眞面目な學術的調査にあつたのです、卽ちまだ專門家に知られてゐない蛇の研究、植物採集、地質研究にあつたのです單に蛇のゐることだけが珍しいのではなくて同島の學術的調査に重點を置いたのですからどうぞ探檢隊の趣旨を誤解なきやう願ひます

天氣豫報 十八日夕
北の風曇 驟雨模樣 十九日
北西の風曇 後晴

各地溫度

	十八日午前十一時	十七日最高
大連	二三、四	二六、五
旅順	二四、八	二七、六
營口	一七、七	二五、八
奉天	一六、四	二七、九
長春	一五、九	二七、四

滿潮(午前二時三十五分 午後二時五十分)
干潮(午前九時三十五分 午後九時十五分)

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二五五圓三〇錢

婦人公論全日本讀者訪問記念
文藝思想講演會

講師 文藝作家 下村千秋氏
中央公論社長 島中雄作氏
日時 十九日午後六時 彌生高女
原稿展 現代著名作家及書家作品
映畫 高田保脚色監督「かくて第一線へ」
入場無料 來會歡迎
主催 中央公論社
後援 滿洲日報社 大連新聞社

次男弘儀病氣の處養生不相叶本日午前六時三十分死去致し候
追て來る…日午後四時中…寺に於て…
昭和六年九月十八日
父 伊藤政三郎
親戚總代 野津孝次郎

暗流阿修羅館（189）

生田蝶介

挿畫　藤井耕達

芝居茶屋（一八）

板五郎は、まだ何かい、氣になつて一人で勝手な事を呟いてゐたが、

（おや、もう旦那は身體を拭いていらつしやる）

上らなければ惡いな。

と、こんどは鼻歌を唄ひながらよく緊つて身體を湯槽から出た。

由比は、手拭を斜に背中にあてたまゝ、拭くのをやめて、棒立ちに、むかうを向いて立つたまゝである。

（はて？）

「旦那」

「旦那、どうかしましたか」

「………」

「魅だよ、とにかく着物を着よう」

由比は手拭をそこに放り出して身體の半分濡れたまゝ手早く着物を肩にひつかけた。

（さあ、ここだ、俺も大急ぎだ）

「何！居ない！」

何が？さきくまでもなかつた。

「逃げたのか」

「さうらしうございます」

「ほんの僅の間に、見えなくなつて居りました」

お紋も、はじめて、やつと云つた。そして、

「申わけがございません」

一氣丈なお上にも似合はない。家の中を雇人全部でもう一度調べてさ、すぐ、調べてくれ。それから板五郎、駿兵衛親分のところへ走つて橋々辻々を若い者で固めて貰ひたい、寸刻を爭ふのだ」

「へえ、では……」

云ふなり板五郎はたたッと走り出した。

「とにかく、その部屋といふのに案内してくれ」

由比は、お紋に云つた。

お紋は、濟まない顔をして立つた。

と板五郎も濡れたまゝ板の間にとび上つた、とこころへ。

と、動悸をはづませたお紋の聲。

「旦那、御役人様！」

「どうした！」

由比は、もう帶を締めてゐた。

そこへ臨れかゝるやうに坐つて手をついたお紋の顔は蒼白てゐた

「どうした！」

「申しわけがございません」

「なんだ、どうした」

それもやつと口のうちで云つた

「お上、しつかりしれえ、何事が起つたんだ」

板五郎も、ぐるくくと三尺を巻きながら出て來た。

お紋は、ぶるくく顫えてゐる。

そして、だんだん顔色が血の氣を失つて、呼吸づかひも苦さうだ。

（切られたのか）

と思つたが、お紋の身體をぐるりと見廻したところ、何處にもそれらしいところなく、血もこぼれてはゐなかつた。

「どうした」

一人の仲居も走つて來て、板戸のかげで顫へてゐる容子であるので、板五郎がその方に近づいて、せき込んできいた。

「居ないのでございます」

仲居は云つた。

「あれほど立派に申上げておきましたのに、このやうな事を仕出來してしまつて、どのやうに申わけしましたら……」

「まあいゝ、まあいゝ、もしその男だつたら、忍術を使ふさうだから、どのやうに氣をつけてゐても逃げられたかも知れないが、その女が、どうして逃げたものだらうか、そいつが、解せない」

と、廊下を案内されながら由比はお紋の顔をちらと見た。

キネマと演藝

レヴウ小唄懸賞募集　大日活の試み

大日活では目下九州の各都市を巡演好評を博してゐる富士レヴユウ團を來月中旬招聘し約二週間上演の豫定であるが、レヴユウ團にて上演する「大連オンパレード」に唄ふ小唄歌詞を懸賞募集することになつた、規定は「新滿洲行進曲」或は「新大連小唄」の形式により長短を問はず十月十日締切で一等五十圓、二等三十圓、三等十圓の

照井詠三氏の獨唱會曲目
講演會は來る廿二日に變更

來る十九日來連する近代フランス歌謠歌手照井詠三氏は既報の如く來る廿三日夜協和會館にて本社後援にて獨唱會を開催するが、十九日の豫定であつた同氏の講演會は都合により來る廿二日に變更、本社講堂にて同夜六時半から演題は「音樂藝術の新傾向に就て」と題して開催することになつた、なほ廿三日夜の獨唱會の曲目は左の如く決定した

一、現代フランス及スペイン歌謠
▲搖籃の歌　フォーレ
▲歌の調は翼あらば（ビクターフゴー詩）　ハーン
▲ホタ　デ・ファリヤ
▲ボロ　デ・ファリヤ

二、現代日本歌謠
▲山の馬醉木（大木篤夫詩）　石井五郎
▲富士山見たら（久保田宵二詩）　橋本國彦
▲星の飛ぶ夜は（堀正明詩）　小松平五郎
▲愛慾（長田恒雄詩）　石井五郎

三、邦譯歌詞歌謠
▲嘆きのセシナータ（照井詠三譯）　トルセク
▲ドリゴのセレナータ（堀内敬三譯）　ドリゴ
▲アイアイアイ（藤木義輔譯）　ペレエス
▲蚤の歌（藤木義輔譯）　ムソルグスキー

四、日本民謠
▲小　（北原白秋詩）小松平五郎
▲松島音頭（北原白秋詩）　山田耕作
▲箱根八里　金澤泰郎
▲おどり踊るなら　石井五郎

噂話

明日の土曜日の賑やかなこと、梅若流の謠曲會文藝講演會鹿島諦演會賴山陽百年祭等々▲そしてどれもハツキリ來會者が區別されるのも面白い▲それに常盤座は高松少女舞踊團、南座は「姉妹」の書入日で大衆興行の大日活は寫眞の替り日である▲大日活の發聲一讀第一回興行は「モロッコ」と見られてゐたところ突然「巴里の屋根下」に變更▲明日の入港船で技師と共に發聲映寫機がつくので早速花火を打揚げて招待券をバラ撒いて大宣傳する計畫だつたがこれは警察でお許しがなく折角の名案も實現されぬ▲その代りに今度は學生無料デーに次いで老人無料デーをやるとのこと、この方は年

山田耕作氏歸京

【東京特電十八日發】歸朝の途にあつた山田耕作氏は歸途露國各地で音樂團指揮と講演廿回を終へ大連を經て十七日午後四時五十五分富士で東京驛着樂壇人多數出迎へ新響樂員の歡迎演奏裡に歸朝した

賞金を贈呈し優秀歌詞を作曲上演すると共にレコードに吹込んで宣傳するこ

本社特選　新棋戰（其五）

香落　七段　△宮松關三郎
五段　▲齋藤銀次郎

【圖は六五銀迄の局面】

▲齋藤氏　持駒　桂歩

△宮松氏　持駒　角銀歩歩歩

△五三歩　▲同金スグ
△四五歩　▲五七歩
△同　飛　▲六六角
△五三飛　▲同　金
△七一角　▲五二飛
△六一銀　▲六八歩成

【土居八段講評】△宮松君は愚圖々々して居ては攻勢を執る事が出來ないから輕く五三歩と打ち込み、若し敵同角なら桂を利用の意味である。又同金なら白玉の堅實を賴みとして飛車を犧牲にしての猛襲は活氣ある良策である。

【萩原六段解說】宮松氏の五三歩は豫定の攻めである。齋藤氏同角と應じると四五桂と活用されるから、同金と應じたのである

次に宮松氏四五歩は四五桂と指しては強く五四金と上られて面白くないので、四五歩以下飛車を犧牲にして飽くまでも先手を取つて強襲したのは當然の攻めである。齋藤氏敵の四五歩に對し、一旦五七歩と打つて先手に六六角と搦いたのはよい手段であつた。續いて六八歩成も六六角の力を發揮する爲めで此處五一飛では六二角と成られてその時五二金、同銀成で下手惡いのである。

青空澄み渡る　秋が來ました
魚谷の造花は何日も
颯々として居ります
大連伊勢町通り
魚谷造花店
電話六八七七番

◇◇未亡人◇◇　鈴木澄子が珍しく目先の變つた痛ましい悲劇の主人公の未亡人に主演した帝キネ現代劇で高見貞衛監督作品である【大日活上映】

心靈療法術師養成

◎月收百五十圓　以上確實なり

吾が天念流心靈療法を一般に普及し諸病に苦しむ多くの人を以下述べたる通り合法的心靈療法によつて社會的に救はんとする目的にて療術師を養成す短期に講習を修了し其の上は獨立し得るものなり

第二回講習生募集

一、講習生資格　學力、年齡、男女の別なく何人にても可
一、講習期間　十日間每日自午後七時至同八時半
一、申込期間　〆切九月二十五日　開始二十七日より
一、講習修了後は療術師の資格を與ふ

尚ほ委細は左記本院に御照介せられたし

心靈療法短日講習體得の理由　例令ば發明家にして十數年を苦心せしも世に發表せば世人は數日にして發見し得る如くである

心靈療法論

音野天念師述

無病息災、至健至康といふ事は、吾人の肉體に即して自己を實現する靈力と、其靈力に即する肉體の完全無缺の狀態を言ふのであります。吾人の肉體に即する靈は宇宙眞靈と相通同體にして肉體は靈の活躍舞臺であります。生命とは靈が肉體に即して自己實現の爲めに活躍する現象を指すのであります。靈の活躍は、肉體を通ふして表現さるゝが其肉體は幾千億萬の細胞の集團であり各細胞は其一つ一つに靈を有し、靈の活躍現象即ち生命を細胞箇々に有するのであります。大腦が靈の發現地精神作用の根城であらずして、腦、脊髓神經系統の中樞末梢の各細胞は上述の如く夫れ自ら各生命體でありますと共に、其他の各系統各機關に屬する幾千億萬の各生命體たる細胞箇々に關聯交渉する一つの統轄機關に過ぎないのであります。疾病は一面靈力の異常より起り、一面靈の即する肉體の異常より生ずる肉體の衰弱破壞等は即ち靈力の衰弱破壞であります。吾人は解し易からしめんが爲めに肉體は靈の活躍舞臺であると前項に提唱せしも、畢竟靈肉の關係は一致不二であり所謂二而不二であります。吾人の肉體は、炭素窒素水素等十有餘種の元素の微妙なる化學的配合によりて成立せるものである事は科學者の教へる所であります。さるも、生命力を賦與して精神機能を發揮し得る新しき物體を造り出す事は出來ないのであります。人體は固より菜種一粒芥子の實一粒細菌一つの微生物と雖も、到底科學の力を以て創生し得るものでわありません。勿論科學の力を以て、或程度迄生物を變形變質せしむる事は出來るが假令ば蠶繭の變種を作り又或は或種の血清を或種の細菌に製作して或種の細菌を變質せしむるが如きは現在行はれつゝあるが、而も一箇獨立の新しき生命體を創生し得ることは人間の力や科學の力では全く不可能なのであります。依つて我が今回新に產みたる滿洲靈術學院天念流身心鍛錬健康保壽呼吸法心靈療法は宇宙眞靈と共通同體にして我が肉體に即して生命の本體たるこの尊き靈力に、特殊の刺戟を與へて其の靈力の衰弱したるものは、生々潑剌たらしめ恰も眠獅に似たる靈力を喚び起して咆吼せしめ、或は異常興奮したる靈力は克く鎭靜して正調に復せしむること恰から猛虎をして我が掌に親ましむるが如きであります。靈力の生々潑剌正調は即ち純生命の充實にして病魔の驅逐であり又使命なのであります。本療法の主眼であり運動であり靈肉の健康を保全するを圖りまして更に從來行はるゝ誤られたる自然反逆的の養生法を斥け順天的養生法還元的養生法を併せ如上の見地と實驗によりまして我が心靈療法は靈力の正調潑剌生々を行はしむるのであります。それは倫龍に與ふるに翼を以てする、用意周到に外ならんのであります。

權大敎正　音野天念師

滿洲靈術學院本部

大連市惠比須町一八三

申込所及場所　帝國統心會大連支部　電話六二七六番

至沙河口　惠比須町　大和タクシー　日滿タクシー　バス道路　本院　惠比須町停留所　至大連

滿烏協定交涉 一瀉千里に纏める
近く非公式に豫備會商

【ハルビン特電十七日發】月末に迫れる滿烏協定改訂期を控へて過般來烏鐵長官來哈滿鐵側さよりより協議中であつたが、十五日夜宇佐美哈爾濱滿鐵事務所長は東支鐵道管理局長ルディ氏宅において烏鐵長官チトウエルゴフ氏さ會見晩餐を共にして懇談を重ねた結果、**先づ非公式に豫備交涉を重ね正式會議の開催と共に一瀉千里に協定を締結**すべく談合した、今回は**相互の主張に多少の距離あるものと見られてゐるが、宇佐美所長の誠意は烏鐵側の協調的な態度と相俟つて交涉は極めて圓滿に進涉**するものと一般に觀測される、殊に前奉事たる軍司、福井兩氏が退職後も囑託として多年の蘊蓄を傾倒しこの會議の帷幕に參列しあることは烏鐵東鐵側にも好感を與へつゝあり滿鐵人事政策上の一成功として好評嘖々である、殊に近き將來の榮轉を豫期せられつゝある宇佐美所長のハルビンに於ける最後の貢獻としてその縱橫の手腕はこの協定の將來を頗る樂觀せしめてゐる

明年度事業費 查定の方針
滿鐵重役會議審議の順序

滿鐵では十八日午後一時半より明年度事業費豫算審議のため重役會議を開催、鐵道部關係（港灣、旅館を含む）の事業費につき猪田鐵道部次長、佐藤同經理課長、市川經理部次長、大垣主計課長等列席の上審議したが十九日は鐵道部を除く本社關係全部、廿一日は炭礦製鐵關係を查定する筈であるが港灣關係のうち別途に計上される鶴見及大阪の日滿倉庫其他埠頭設備工事は總額約五百萬圓で日滿倉庫の如き當初の計畫では明年度を以て施設全部を完成する豫定で約百五十萬の豫算となつてゐるが現在の儘工事半途にして放置する時は既存の投資物を生かし得ず一方鶴見の土木工事の如き契約濟のものがあり大阪埠頭の埋立工事（五十餘萬圓）も市との契約上進行せしめればならないので結局重役會議では最初の計畫に多少手加減を加へて容認することゝなる模樣である

それは第一期計畫（今年中に行ふもの）と第二期計畫（昭和七年度より逐次行ふもの）に分れ

第一期 計畫においては荷造所、貯藏庫その他を設けて選果荷造方法に改善を加へ、輸出檢査を勵行し商品として果實の聲價を高めて廣く海外に販路を求め輸出を振ふと共に當市場に對しても常にその出荷を調節せんとするものであつて全計畫遂行に要する經費一萬八百五十七圓は既に關東廳より補助金を交附されることになつてなり、使用土地は大連市霞町九四番地千八百四十坪の官有土地の無償貸下を受くべく目下出願中であつて工事は土地貸下許可の日より一ケ月以内に起すことになつてゐる

第一期計畫

項目	坪數	棟數	建築費豫算
荷造所	建坪一〇〇坪	一棟	三、五〇〇圓
貯藏庫 同	四〇坪	一棟	一、八〇〇圓
日本人宿舍 同	一七坪强	一棟	一、三八九圓
支那人宿舍 同	一三坪强	一棟	五三一圓
土取周圍木柵その他			四、二七九圓

第二期計畫

項目	坪數	棟數	建築費豫算
荷造所	建坪五〇坪	一棟	一、七五〇圓
貯藏庫 同	四〇坪	一棟	一、八〇〇圓
日本人宿舍 同	二五坪	一棟	二、〇〇〇圓
支那人宿舍 同	一五坪	一棟	六〇〇圓
材料倉庫 同	六〇坪	一棟	二、一〇〇圓
貨物自動車庫 同	二〇坪	一棟	六〇〇圓
土均し及石垣工事／荷馬車置場三百坪			二、〇〇〇圓
累計			一萬八百五十七圓

共同荷造所や 貯藏庫建設
第一期計畫として
松樹組合大連支部

州內における果樹栽培は逐年激增して既に總反別五千餘町歩に達してなり一萬町歩の栽培を見るのは遠くあるまいといはれる、而して關東州果樹組合大連支部でも栽培者四百六十五名、反別千百五十三町歩に及びその

生產高 は未だ未結果樹が多いので二十二萬四千八百貫、金額九萬六千餘圓程度に過ぎないが樹木の成長に從ひ今後非常な勢ひで增加するであらう、そこでこれが貯藏や販賣の方法に關し豫め最善の對策を講じておくことは極めて緊要のことに屬するが、果樹組合大連支部ではかねて講究中のところ今回愈々左の如き計畫を樹立して實行に移ることになつた

香港通貨を銀本位
爲替を出來得る限り安定さす
クレッグ氏等の報告

【香港特電十七日發】本年イギリス政府の委囑を受けて香港の貨幣制度調査の目的で來香した前南亞聯邦準備銀行總裁クレッグ氏を首班とする委員會は豫てその報告書を提出してゐたが、之に對する**本國政府決定意見が近く發表**される事となつた、果して如何なる決定が與へられてゐるかは豫測の限りでないが傳へられるところによると同報告中には**香港の通貨を銀本位とし香港上海爲替を出來得る限り安定**せしむる事を勸告してゐると

大連における 物價と物價指數
（四）內地及奧地との比較

大連の物價が東京卽ち內地や紐育や倫敦と大勢において軌を同うしてゐることは前に一言したが、もう少し突込んで大連と內地の比較をしてみやう、これについて滿洲物價に關する著述中一番優れてゐる滿鐵調查課發行の「滿洲物價調查」は左の如く述べてゐる

◇

……大連の物價と東京及び大阪の物價と比較するため昭和三年四月における小賣物價と卸賣物價との二つにつき主として各地の商工會議所の月報所載價格を材料として指數を作成してみた、然るに結果は二つながら內地の物價が大連の物價よりも一割乃至一割五分方高いといふ結果を得た（小賣物價における大阪の市設公設市場の分を除く）而して採擇した品目も各會議所が月報に重要品として擧げたもののうちなるべく同一な銘柄のものを出來るだけ選擇したのであつて或る品目は彼が上等、之が中等な代り他の品目は彼が中等品にして之が上等品なることあり、ために銘柄の不一致による誤差は大體相殺されるものと考へられる—比較表略す—然らば右の結果より見て大連の物價は內地の物價より安さは事實なりやといふに右の品目については平均して安價なりとは稱し得るがこれを以て全般を蔽ふことは出來ぬ、卽ち內地より滿洲に輸入さるゝ諸雜貨の如きは相當多數に上るが之等は多くは內地における價格よりも高い、從つて之等の品目が多數加味したる物價は內地よりも高きことになる筈である……

◇

一方大連商議が作成した大連東京間における物價指數の比較表は左の如くである

年月次	大連小賣	東京小賣	大連卸賣	東京卸賣
昭和元年	一〇〇、〇	一〇〇、〇	一〇〇、〇	一〇〇、〇
同二年	九七、六	九四、七	九六、九	九四、九
同三年	九〇、八	九一、六	九五、三	九五、六
同四年	八六、六	九〇、三	九四、四	九二、三
同五年	七六、一	七七、九	七七、八	七六、五
同年十二月	六三、三	七〇、一	六六、四	六六、九

これによると小賣物價は大連の方が安いが卸賣物價は東京の方が少し安い、然しいづれの物價指數にせよ仔細に內容を檢出するときは一般に內地よりの輸入品は內地物價に運賃その他諸掛や口錢を加へて大連の物價となり、大連地元に近い產物は內地より大連の方が比較的に安いと常識的に考へられてゐることは事實であることを示してゐる、その一例として滿鐵調查課が調べた大連輸入重要品大連東京物價比較表を左に揭げる、その大連の分は朝鮮銀行の調查にかゝり、東京の分は商工省卸賣物價表所載價格中より前者と同品種のものゝみを算出したものである

年	大連	東京
大正三年	一〇〇	一〇〇
同四年	一〇一	一〇三
同五年	一三八	一三五
同六年	一八四	一七九
同七年	二五六	二四七
同八年	三一九	三〇〇
同九年	三一九	二九二
同十年	二一四	二〇三
同十一年	二〇三	一九一

◇

大連と奧地との物價を比較することは極めて必要なことであるが、奧地で行はれてゐる調查は大連のものより一層不完全だからなかなか正確を期し難い、我々は「滿洲物價調查」の著者安盛松之助氏が大正十三年七月にハルビンと大連の物價を比較した研究に教へられるところが多い、それによると

一、大連にて高いものは大豆、高粱、粟、牛肉、豚肉、珈琲、薪大豆油、木材など奧地特產物や土產品（珈琲は例外）

二、ハルビンにて高いものは米、麥粉、砂糖、醬油、鷄卵、洋紙綿糸、綿布、石炭、石油、鐵條洋釘など輸入品若くは輸入類似品のある土產商品である

といふ結論を得てゐる、そこで日本人を基準とした物價比較をなすならばハルビンは物價の高いところであり、次に支那人に就てみれば高粱、粟、大豆、豆油などの常食や肉類は安いが石炭、麥粉、綿糸布などは割高だから一概に決定し難いといつてゐる、尤もなことである、この結論はその他の奧地都市と大連との物價を比較する場合にも、ある程度まで考慮に入れてよいであらう

◇

最後に大連の小賣物價と奧地主要都市の小賣物價の比較が大體どんなものか指數によつて比べてみやう、左に揭ぐるものは關東廳が各地市中商店につき毎月十五日に調査した六十二商品の價格指數を毎月單純幾何平均とし、更に算術平均により一年間の平均をとつたその一年平均のみである

地名	指數
大連	一〇〇、〇
旅順	一〇三、二
營口	一〇二、一
撫順	一一五、六
奉天	一一一、六
四平街	一一一、一
長春	一一二、四
安東	一〇六、五

これによると大連以外では旅順が一番物價が安くて大連より三分二厘高に當り次に安東が六分五厘高で安く、一番高いのは撫順で一割五分六厘も違ひ、その他は一割二分內外高といふことになつてゐる

滿鐵沿線各地の 特產出廻り狀態

特產出廻り期に近づくと共に大豆その他の走りの出廻り期に入つたが現在までの滿鐵沿線各地の走り出廻り狀態は左の如くである

開原（一）新穀包米十六日初出廻五斗、開原城內產で乾燥良好であるが粒、品質共に不良である、價格一斗（三十四斤）大洋八十五錢、籾十六日初出廻二千斤、西方縣ホーボク鎭產で乾燥不良であるが品質稍可、價格大洋四圓五十錢（二）六年度高粱物市場に初出廻を見せたが開原縣石家臺產の物で品質稍や水分多い感がある、但し結實調子共に良好、一斗當り大洋七十三錢

郭家店 新豆出廻り九日より每日少量、在貨百石ある、出廻は當地驛附近、品質良、水分一三五%にて取引された

四平街 本年度新大豆走り物、九月九日朝約一石四平街を去る約三十支里東北方八大泉眼地方より到着し一斗一元九十錢にて取引された、その後逐日出廻り增加し十五日大連向、河北向各一車、十六日營口向、河北向各一車の發送を見た、今後天候順調ならば漸次增加の模樣で院內在貨も逐日充實されつゝある、相場は一年金七十二錢五厘、八十六錢の間である、本年度產大豆は播種期六、七月中の順調な降雨により十分發育し、八月中の好天氣は結實を完全とし品質良好である、昨年に比し出廻りの遲れたのは馬賊を避けて郭家店に廻つたためである

滿洲船渠の 退職幹部

滿洲船渠會社は既報の如く來る二十六日臨時總會を開催、大汽への合併につき解散の決議を行ひ和田社長、原常務は同時に圓滿勇退する筈であるが、會社の解散に先立ち幹部社員である

營業課長 高見澤 斆
庶務課長 岩村 薩馬
旅順工場長 砥川 三郎
計畫課長 山本 喜二

の四氏は會社と運命を共にすべく先般辭表提出中であつたが、十五日附を以て正式に退職の辭令があつた、合併後は大汽船渠工場となり工場長には大汽より任命さるべく全從業員六百餘名（日本人百二十名、支那人四百八十餘名）はそのの儘大汽へ引繼がれる筈である

『滿鐵及び滿洲 商工界の建直し』
大連商議の聯合會提出議案

二十一、二日の兩日奉天に於いて開催される滿洲商議聯合會に大連商議より提出する滿鐵及び滿洲商工界根本建設に關する要請の件についての議案は左の如くである

滿蒙は我國と境域を接し國民生存上緊切不離の利害を有する特殊地帶たり、此故を以て我國は國運を賭して强露と戰ひ支那の主權を恢復して日支兩國民康福のため禍亂の淵業を根絕せり、爾來廿有六年廿億の巨資を投じ拮据其開發に努力したる結果今を以て往時を回顧すれば眞に隔世の感なきを得ず然れ共事實に卽して之を靜觀すれば國家民生を主眼とする治績更に擧らざるを甚だ遺憾とす。殊に輓近世界的不況、銀價暴落、加ふるに支那鐵道の活躍とは我滿洲經濟發展の幹根たる滿鐵昔日の隆盛を期待するを得ざるは勿論、現下の趨勢を以てすれば積勢の赴くところ洵に寒心に堪へざるものあり、今に於て大局を達觀し敢然根本建直策を講じ滿洲に於ける商工業の更生を計するにあらざれば終に悔を千歲に貽すに至らん。然らば何を以て滿鐵の根本的立直しとなすや

一、減員、減俸並に文化施設の徹底的整理と緊縮を斷行すること

二、貨客鐵道運賃及撫順炭地賣値段の大低減を爲すこと

三、一般株主に對する配當率の引下と政府持株に對する配當を一時中止すること

以上を斷行することに依り滿鐵經營の基調を確立し官民協力銳意其持場に精進するにあらざれば到底此の難を打開すべからず

南滿瓦斯の整理
日支人十四、五名見當

去る十五日、白濱新專務着任をみた南滿瓦斯會社では滿鐵よりの通達により同樣社內整理をせねばならぬことになつてゐるが、同社は從來職制を營業、庶務の二課に限つて極度に縮小してある關係上、これ以上の職制の縮小は不可能であるので職制改正は行はず、たゞ從業員日本人百九十七名、支那人百四十三名中日支人十四、五名を整理することゝなり十九日それぞれ言渡される模樣である、右について白濱專務は語る

當社は全くの小人數で仕事も手一杯ですから整理といふ程の整理はありません、併しこの三月末の年度替りに人を動かさなかつたのでその當時勇退期にあつた人やその他の事情ある人に若干辭めて貰ふ位なものでほんの僅かな人數です

磅爲替 危機に直面
英蘭銀行理事 英首相を訪ふ

【ロンドン十七日發】デリーメール紙の報道によればイングランド銀行は十七日理事會を開いたのち理事數名は夜中に拘らずマクドナルド首相を訪問し磅爲替の形勢が危機に面しつゝある事を報告し、その原因は主としてイギリス海軍內の不安狀態と總選擧斷行說にある旨を述べ、この際政府が總選擧を行ふ事なき旨を明確にするにあらざれば磅貨は驚くべき低落を見るであらうとの意見を具陳した

奉天の貨幣 交易所
近く業務開始

久しく閉鎖されてゐた省城の錢鈔先物取引所はその間種々な經緯を經て今日に至つてゐるが、金融工總會主席は實業の繁榮と金融の圓滑を圖るため貨幣交易所を設立し先物取引を行ふ計畫を樹て省政府に許可願ひを申請中であつたさころ……

朝鮮苹果の 新販路開拓
アフリカ印度に

鎭南浦果實組合が多大の犧牲を拂ひながら先年來三井物產上海支店へ委託販賣で輸出してゐた苹果は成績一向振はず一時中絕してゐたが本年再び三井物產の委託契約成立し上海方面へ販路開拓の折柄、神戸藤田商會との間に新に取引契約成立して第一回は來る二十日紅玉三百箱、第二回は月末迄に紅玉一千箱をアフリカ及び印度へ向け輸出することゝなつたので行詰り狀態の當地果實界は俄に活況を呈するに至つた【鎭南浦發】

膠濟鐵路の 綿糸取扱ひ改正

【上海特電十八日發】支那鐵道の外國品輸送差別待遇につき先般來屢々外交團から抗議し日本側は臨時交涉中のところ膠濟鐵路の綿糸は取敢ず改正する樣命令で鐵道部より公使館に回答があつた

ペイント 物價調

滿洲における需用ペイント、ワニス、エナメル製品は約八割は裾野町の滿蒙ペイント及び日本ペイント、關西ペイント製品によつて占められその他亞麻子油、麻油等の價格低下とつて供給されてゐるが、原料物價の低落に追隨して漸落步調あり今春一割方値下げし最近に約一割方の値下を行つたがこれによつて目先しばらくは變化を見ることであらう、十八日の價は左の如し（日本ペイント定價に依る、單位圓）

▲ペイント—白亞鉛ペイント（一二、五斤）五・五〇白鉛ペイントA（同）五・五〇光明丹A（一六斤）九・一〇
▲（同）三・九〇ボイルド油A
▲ワニス—タンガワニス外部用（四斤）五・四〇稲印スパーワニス（同）五・五〇
▲エナメル—獅塔印各色（一二立）一二・五〇コーケンエナメル各色（二立）三・八五

黃塵

◇…商工省では商取引の合理化を目論見來年度豫算に計上して愈々實施する段取りになつたさうだ。

◇…その主なる項目は食料品市場の整理改善、不正競爭の防止產業組合法の制定、出荷團體補助金增加、中小商業調查、商品の單純化等々さある

◇…能書だけは結構だが來年からでは折角の合理化計畫も心細からざるを得ない。

◇…實情調查は既に出來て居なければならぬ筈で調查よりも實行の時期である。

◇…大連でも商工業者窮狀打開策金融機關の改善、取引機關の統制等企業合理化の實際施設が要望されてゐるが何等根本對策が講ぜられてゐない。

◇…關東廳、滿鐵並に商工會議所あたりでも徒らに調査だけに浸賦しないで實行に着手することが急務であらう。

市場電報

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一三片八分七
同 先物	一三片〇分〇
紐育銀塊	二七仙八分七
當賣銀塊	三留比十六分十一
スチール	八一弗〇分〇
アナコンダ	一八弗八分七
英米爲替	四弗八分十六分十五
米日爲替	四九弗四〇仙
米支爲替	二〇弗八分三

棉花

◉米棉

限月	相場
現物	六、一五
十月	六、一四八
十二月	六、二四
一月	六、二三
三月	六、四〇
五月	六、六七
七月	六、八六

◉印棉

品目	相場
ベンゴール	一二三留比
ブローチ	一四六留比

大阪期米・東京期米・神戸期米・大阪株式・東京株式・大阪綿糸・印度麻袋・大阪棉花・上海爲替情報・上海標金・爲替相場・奧地市況・各地特產輸送高・大連埠頭到着高（各相場表）

市況（十八日）

特產

銀安も利かず一齊軟調

定期喰合高（十七日現在）

品目	喰合高	前日對比
大豆	三八一六車	三七車減
高粱	八五一車	四車減
豆粕	二〇〇一千枚	七九千枚減
豆油	四八二五百箱	一〇五百箱減

錢鈔

材料惡く當市低落

今朝海外銀塊は倫敦近物十二片八分の七（八分の七安）同先物十三片丁度（十六分の一安）紐育二十七仙八分の五（四分の一安）孟買四十三留比十六分の十一（八分の三安）と低落を傳へ上海標金も五兩以上十兩內外昂騰したので當市辛ぶじて四圓臺を維持した、滙申七十二兩二七五、鈔票七十二兩〇七五、大洋百圓十錢、米英クロス八十五仙三十二分の三十一（三十二分の一安〇米支三十弗八分の三（同）米日四十九弗四十仙（同事）

◇定期前場（單位錢）

◇現物前場（單位錢）

株式

チリ安商狀で五品新安値

糸

商品

麻袋綿糸軟弱

埠頭在庫貨物

9月14日（單位噸）

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	134,164.9	
	非混保		
	白眉豆	1,188.6	
	青豆	393.3	

滿洲日報

昨夜來奉天において 日支兩軍が交戰中

暴戾な支那官兵 滿鐵線路を爆破

關東軍は遂に應戰命令

十九日奉天支社電話(午前五時締切)

十八日午後十時半北大營の西北側に暴戾なる支那官兵が奉天附屬地を距る北方一里の滿鐵線を爆破し我が守備兵を襲擊した、依つて關東軍司令部では條例に依り直ちに軍の出動を命じた

一、獨立守備隊第二中隊は北大營を攻擊す

二、駐劄隊は稻見中佐統率の下に附屬地の治安維持に任ず

三、駐劄第二十九聯隊は友軍援助の目的を以て商埠地の支那兵を掃蕩す

北大營西北角の一部を占領せるは我が虎石臺中隊にして午後十二時頃である、支那兵は益々その數を增し我軍は目下苦戰に陷つてゐるなほ我獨立守備隊第二大隊は現地に急行中

東塔の格納庫に命中

わが軍の發射した砲彈

我軍が發砲した砲彈は支那側東塔飛行場格納庫に命中した、なほ滿鐵クロス點も支那兵のために破壞されたが附近には支那側の伏兵あり、我軍の前進困難である

聯隊本部を進出

奉天小西邊門内に

十九日午前零時五十分城内占領の命を受けた我軍は兵營を出發した我聯隊本部は小西邊門内に進出した

撫順要所警備

撫順獨立守備隊の一部在鄕軍人警察軍で支那側縣公署公安隊等を完全に封鎖した撫順炭礦の發電所火藥工場等の要所は絕對安全に警備してゐる【撫順電話】

撫順から應援

撫順守備隊は一時十一分應援のため奉天に向け急行中

撫順方面人心緊張

十九日午前三時撫順署發奉天署より我軍は奉天の北大營追擊、航空署を占領したそのため奉軍殘兵が奉天から撫順方面に算を亂して退却中であるとの噂あり、依つて非常に備へるため人心頗る緊張警戒中である【撫順電話】

軍司令部を奉天に

居留民會長宅に設置す

十九日午前三時四十五分旅順發の第一臨時列車には特に二等寢臺車を連結したが、これは關東軍司令官以下幕僚全部が奉天に向ふため特設したもので、これによつて旅順關東軍司令部は奉天に移るものと見られるが、奉天に移るものとすれば、奉天小西邊門外野口居留民會長の宅にその本部を置くこと

長春市中も戰時氣分

支那兵の手による文官屯鐵橋破壞により日支の交戰となつた旨の急報が當地駐劄隊に通報あるや長谷部第三旅團長は零時卅分司令部に出動、第四聯隊に對し支非常呼召を命じ戰鬪準備を整へた一方長春署でも非常召集を行ひ城內通路を嚴重監視せしめ、又憲兵隊では支那側の動靜について極力內偵せしめてゐる、長春守備隊も鐵道の警戒に就くところあり、全市を擧げて戰時氣分を漲らしてゐる【長春電話】

撫順支那街を完全に封鎖

日支開戰に當り撫順獨立守備隊及び防備隊の一部は十九日午前一時十分の特別列車で奉天に出動した、また殘部守備隊警察在鄕軍人を以て十九日午前二時半支那街の要所を完全に封鎖した目下のところ撫順附屬地內は絕對に安全である【撫順電話】

日支交戰地

寫眞(上圖)我砲彈が命中した北大營の東塔飛行場格納庫(中圖)步兵第廿九聯隊司令部を移した小西邊門(下圖)支那兵が破壞した滿鐵クロス線

我軍商埠地を占領す

今曉二時五分に至つて

十九日午前二時五分我軍は完全に商埠地を占領した、我軍は十九日午前二時商埠地第二警察分局を占領した、北市場において朝鮮人一名流彈に斃れた

我軍奉天城內に進擊

北大營附近の要地を占領

十九日午前二時我駐劄隊は奉天城內鼓樓に向け進擊中、なほ他の一部隊は北大營の西北及び西東部及び文官屯の西大營の西南及び東北部を占領した

城門を破壞して突破

長春で城內に支人の姿を見ず

大西門、小西門、[illegible]黃廟府の[illegible]方面より[illegible]攻擊せる我軍は十九日午前三時城門を破壞し城內に突入[illegible]支那人は[illegible]避難し姿を見ず、大官連は自宅に[illegible]支那側の軍司令部、長官公署の門前には僅かに二三名の[illegible]兵が立つてゐるのみである、支那側は今のところ絕對無抵抗主義[illegible]でゐるものゝやうである

北大營一部を占領

滿鐵線を爆發砲擊せる支那兵は約二百名にして我守備兵之に應戰したるに北方に逃走した然るに尚五、六百名の支那兵加はり攻勢に出でたので我軍之に應戰し遂に北大營北西區を占領した支那軍は機關銃及び步兵砲十門を以て目下我に向つて砲擊中

我軍北大營に突入

十九日午前零時十五分奉天駐劄隊第二大隊は支那側の工業區(瀋陽驛北方)衞隊迫擊砲工廠附近より行動を起した、守備隊及び聯隊は北大營に突入せるものゝ如く砲聲は引きつゞき殷々として轟いてゐる、我野田中尉は重傷を負ふた

北寧線と電線破壞

日本側は鐵道警備の必要上滿鐵クロス點の北寧線及び電信線破壞を斷行することゝなつた

奉天城內總攻擊開始

城內邦人避難を待つて

遼陽、鐵嶺、撫順の各守備隊は十九日午前二時全部奉天に到着し夫々城內に向け出動した、我軍の配備は大西關、小西關、黃顯府の三方面に各二ケ中隊及び野砲各一門を備へ城內外の邦人全部避難收容を終るを俟つて總攻擊を開始する筈であるが、奉天附屬地の警備は憲兵隊、警察及び在鄕軍人、青年訓練所生が武裝して警備に當つてゐる、商埠地十間房居留民會には守備隊一ケ中隊及び憲兵隊を派遣守備してゐる、城內攻擊隊本部は居留民會內に置かれてゐる

鐵嶺守備隊全員赴奉

鐵嶺守備第五大隊は四十名を殘し全員二時二十分奉天に到着した

奉天日支交戰中の地域

朝鮮軍に重大指令

參謀部總出動して謀議

【京城十九日發】十八日夜奉天北大營における日支兩軍正面衝突の報に朝鮮軍は俄然色めき立ち參謀部は深更にも拘はらず全員總出動して情報を中心に鳩首謀議を重ねつゝあつたが形勢愈々重大化を告ぐるに至つたゝめ午前二時半管下十九、二十師團に對し重大なる指令を發し全軍の緊張を促した

長春の第四聯隊も戰鬪準備を整ふ

支那側の行動を警戒

長谷部第三旅團長は午前零時三十分長春駐屯第四聯隊の非常召集を行ひ全員戰鬪準備を整へた、支那側の軍隊は寬城子駐屯部隊最も有力で我軍は目下同方面部隊の動靜を內偵中である、南嶺には支那軍の砲兵及騎兵が駐屯してゐるので之に對しても偵察中である、警察署は非常召集を行ひ附屬地と城內との通路境界を嚴戒中である【長春十九日午前二時發電話】

守備隊司令部出動

騎兵聯隊も準備を整ふ

獨立守備隊司令部は第一大隊を率ひ出動した、騎兵聯隊は出動準備成り、命令一下を待ちつゝあり【公主嶺電話】

鐵嶺守備隊も進擊

鐵嶺守備隊は午前二時十分文官屯駐在通過し柳條溝にて列車を停め目下北大營に向ひ進擊中である

城內邦人非常警戒

奉天城內邦人男子は目下滿鐵公所に集合し非常警戒してゐる、なほ家族は自宅に止まり附屬地內へ引揚の準備中

城內邦人に避難命令

林總領事は十九日午前一時四十五分城內外の居留民に對し赤十字病院、朝鮮銀行支店、滿鐵公所に避難を命じた

旅順大連兩地から應援警官百名特派

今曉九時急行で出發

奉天警察署應援のため關東廳警務局にては旅順署より四十名、大連各署より六十名、合計百名の警部以下の應援警察を十九日朝九時發急行で特派せしめることゝなつた

關東廳にては事件勃發と同時に中谷警務局長、三浦內務局長、松田高等課長、河合外事課長他幹部總動員にて關東廳に登廳、盛んに對策を講じつゝある

御眞影奉遷

し「午前四時まで全員出發準備を完了せよ」と命令を下したので中島分隊長以下直に全員出發の準備を整へた

商埠地に在る敷島小學校の御眞影は只今(十九日午前三時)總領事館に移し參らせた

業自動車非常召集

旅順全市に亘り營業自動車に對し非常召集を行つた

軍司令官以下急遽奉天へ

狀勢重大化のため

奉天における日支衝突事件の第一報は十九日午前零時關東軍に入つたが、十八日夜撫順沿線の巡視から歸つた本庄軍司令官はじめ三宅參謀長以下幕僚は急遽關東軍司令部に赴き、駐劄聯隊、重砲隊に傳令を飛ばす一方、本庄軍司令官以下幕僚は軍司令部の一室に入り鳩首對策につき協議し、本庄軍司令官は同一時半一應官邸に歸つたが奉天における日支交戰は刻々重大化する形勢に鑑み、本庄軍司令官三宅參謀長、石原高級參謀以下幕僚副官は十九日午前三時旅順發臨時列車にて奉天へ向け出發した

大連憲兵分隊全員出發

關東軍司令部は大連憲兵分隊に對し關東軍司令部では午前三時本庄軍司令官が出發したがそれと同時に

旅順聯隊は今曉二回に出動

旅順駐屯步兵第卅聯隊全員一千名は坪井聯隊長指揮の下に十九日午前三時と四時發の臨時列車客車九輛有蓋貨車二輛無蓋車二輛にて急遽奉天に向ふことゝなり準備を急いでゐる

北方の日支開戰急なりとの報に接した關東軍では、嘸の聲を引く如き情報により、戰鬪の長びく慮つて、十九日拂曉旅順野砲聯隊、及び重砲兵大隊に對し出動命令を下した、旅順聯隊及び重砲隊は十九日拂曉、大連發滿鐵臨時列車により奉天へ向ふ筈

大石橋部隊奉天へ急行

大石橋守備隊は軍司令部の命令により第二、第三機關銃隊步兵砲隊が出動した、また衞生材料彈藥を積載した列車は十九日午前二時十分大石橋驛を出發來奉中である

虎石臺支那兵擊退

十九日午前零時半虎石臺守備隊は同地部落に潛伏中の支那兵を擊退しこれを占領した、其際眞田中尉は負傷した

研究審查部會

【東京十八日發】貴族院研究會は十八日午後二時政務審查部會を開き張學良顧問柴山少佐を招き支那近情を聽取したが少佐は滿蒙問題解決には王道を以て望むを根本方針とせねばならぬ、卽ち支那に對し餘り優越感を持つ事なしに紛爭の公平ならざる批判は愼まねばならぬ、張學良氏は排日運動を禁じてゐるがこれを勵行せばその地位確保も至難となり從つて北方排日の一掃は期待出來ぬ

と約二時間に亘り說明をなし大河內輝耕氏、山川端夫氏等の質問あり五時散會した

宇垣總督上京

【京城特電十八日發】宇垣總督は目下上京中の今井田政務總監の歸任を待つて入り換りに上京する豫定であるが同總監の歸任後各種打合せを遂げた上十月十日頃京城發上京の見込みである

號外發行

本社は十九日午前二時奉天の日支交戰に關する第一號外を發行し旅大讀者に配布した

大連各警察非常召集

萬一を警戒す

奉天における日支衝突事件は州內在住民に一大ショックを與へたが急報により大連警察署を始め水上、沙河口、小崗子四署は十九日午前二時全署員の非常召集を行ひ、管內の治安維持に努めてゐる

出動人員八百

十九日拂曉旅順を出發して奉天に向ふ臨時列車は二三回に分ちて出發する筈であるが、これに收容して行く人員は約八百名であると

和平解決を望むが—

京城で 土肥原大佐語る

【京城特電十八日發】東上中なりし關東軍特務機關長土肥原大佐は十八日午前七時入城し直に朝鮮軍司令部に林軍司令官と會見したが會見後語る

滿蒙問題に對する軍部の意志は既に決定してゐるが未だ國家の意志にならぬから國家としての態度は決定しない從つて軍部が如何なる意志を持つてゐるかに就いては發表出來ない、中村大尉事件を支那側では部下の不良兵がやつたといふ事にして責任を回避する肚らしいが明かに上官が命令を下してやらせたと思ふ、軍部としては斷乎たる決意を有してゐるが成可くは平和的解決が望ましい、中村事件は勿論であるが其の他の重要問題が解決しなければ到底日支の關係は良くなる見込みはない、殊に各地に亘る排日運動が終熄しなければ日支關係は恐らく好轉せぬだらう

同大佐は同十一時三十分總督府を訪問し宇垣總督に會見の後總督官邸で午餐を共にし午後七時二十分歸奉の途に就いた

六月廿七日殺害した

榮臻氏我當局に言明

中村大尉事件で實地調査に赴いてゐた支那側第二調査隊一行の歸奉を確めるため森岡奉天領事は十八日午後四時省政府に榮臻參謀長を訪問し會談したがその結果榮臻氏は支那側第二調査隊一行は十八日午前十時歸奉した、調査隊の報告と自分が憲兵司令部に收容の屯墾第三團長代理關玉衡に就き聽いた自白によるものと大體一致してゐる、卽ち屯墾第三團の官兵が六月廿六日中村大尉一行を逮捕し廿七日殺害した、然しその官兵が中村大尉一行を殺害したことに關玉衡が自ら命令したか否かは不明で目下取調中である

と答へたと、尚この調查のため調查隊一行より遲れて現場に赴いた陳興亞も同時に歸奉した【奉天電話】

社說

若槻首相の誤解

不景氣の原因と其對策

若槻首相は、過日大阪に於ける民政黨の近畿大會に出席して一場の演說を試みた。其大要は大阪來電として、既に本紙に掲載した如くであるが、其中に、是非とも吾人の一言して置かればならぬことがある。其は外でもない、現今の不景氣の眞原因と之れが對策に就てゞある。若槻首相は、野黨たる政友會の經濟政策を攻擊せん積りでもあるか、謂はゆる積極政策を攻擊して、左の如く云ふてゐる。）

世間には謂はゆる積極政策によりて、物資の増産を主張するものがあるも、現今の不景氣の一原因は、物資の生産過剩にある。故に之を克服するの途は、尨大な増産計畫でない。生産過剩の上に更に生産を増加するは、折角今日まで非常な努力と犧牲とを拂つて進めて來た財界整理を、中途にして破壞して、却つて甚しき混亂に陷らしむるものである、云々。

吾人は、必しも政友會の例の五…

…

然らば是れを如何にすれば可なるやといふに、新式の發明は成るべく早く利用すべし、新規の機械類は一日も早く買入れて之を据付くべし、而して出來るだけ安く、又出來るだけ多くの商品を製造産出すべし、其の當然の歸結として供給過剩となつた時は、又成るべく速かに舊式の機械や、施設を撤去すべきのみ、而して何時までも舊式の機械や施設にのみ拘泥してゐる會社や資本家は、自然的に淘汰さるべし――、而して其の結果として供給は自然に調節せられ世界の景氣は玆に始めて恢復の曙光を示すに至るべし――。舊式機械の淘汰せらるゝまでは、世界の景氣は決して恢復せず。

吾人は斯く斷言す。若し若槻首相の意見の如く、毫も新發明や新式機械を利用することなく、依然として不經濟なる舊式機械のみを大切に維持するに於ては、今日の不景氣は何時までも恢復せざるべし。要は不經濟なる生産は之を排除して、其の代りにコストの低廉なる新生産は益々旺にせざる可らず。

されども今日の如く新規發明の旺なる時に方り、實業家が一日も早く斯かる新式の機械を据え附けて、些少でも生産費の減少を圖らんと試みるのは、已むを得ぬ成行である。政友會の五年計畫にして、若し斯かる意味の増産計畫なりとせば、決して非難すべきものではあるまい。特に外國との經濟戰爭に於てはなるべく生産費を切詰め、なるべく商品のコストを低廉にせん爲めには、寧ろ如上の新發明の應用と、新式機械の据附とは、益々獎勵促進すべきでないか。

海運界の現狀では、世界到る處船腹の過剩を訴へてゐる。此時に方り、學者が經濟的なるデーゼル船の製造を發明せば、假令船腹は此上の過剩を來すとも、矢張相競つて此經濟的なる新式船舶を製造する必要があるではないか。然るに若槻首相にして此時若し船腹は既に世界的に過剩してゐるから、船の新造は…

滿洲商工界振興の重要要請案を可決

昨日大連商議役員會

聯合會への提出議案を協議

來る二十一、二兩日に奉天において開催される滿洲商工會議所聯合會へ臨む大連商議提出議案を協議すべき大連商議役員會は十八日午後三時より大連商議會議室に於て村井會頭以下廿五名の役員出席の下に開催された、劈頭沿線各商議提出の聯合會議案に對する大連商議としての

態度 を協議し次に今回大…

…する必要あり各役員も力を盡されたいと說明し決意を求むるところあり

討議 において恩田熊藏郎氏より要請文中の建直し策項目中に昭和製鋼所外内設置要求をも挿入すべきことを提議し結局製鋼所問題は生産事業を振興するについて其基礎工業を興すべき要求を追加し之に製鋼所設置要求をも含めることにしなほ高田友吉氏の提議により建直し策を振興策の名に改めることゝし可決した、次いで今聯合會に提案さるべき在滿邦人聯合問題に對しては理事者一任とし、次の拓務省存續方要請の件については聯合會の決議によつてこれを政府當局に要請する趣旨に

可決 更に商工會議所令制定に關し請願の件については同樣聯合會の決議を以て會議所令制定を請願することに可決、同五時十分閉會した

特産紛議近く判決

大連商議の仲裁

三井物産對長春三特産商千葉商店ほか二店との間に於ける特産物引渡しに關する運賃負擔の紛議仲裁は大連商議に於て田村羊三氏を委員長とする仲裁委員を置いて鋭意双方の主張について研究し資料蒐集中のところ愈々十九日午後四時より大連商議において最後の仲裁委員會を開いて三井物産及び長春三商店の双方を呼び出し双方の主張を聽取した上仲裁案を作成し役員會を開催、仲裁案の承認を得た上近く仲裁判決を下す答である

滿電の節約額

電氣料値下財源

滿電今回の人員整理による人件費節約額は十四萬七千圓に上るが是と去る九月に行つた社員減給の結果浮上つた七萬圓との合計約二十二萬圓は來年一月に行はれる大連電氣料値下に對する資源となるものである

…ら開催の全委員會には同案を提出し櫛居拓務書記官、佐藤法制局參事官（石渡大藏書記官は缺席）等エキスパートの贊成を經て長官に對し答申することゝなるのであるが財務部では未だ内容は嚴秘に附してゐる

關東州内稅制の改正案決定

近く全員委員會に提出

關東州稅制調査委員會は十八日午前九時から關東廳第一應接室に於て開會、西山委員長外三浦、中谷、辛島其他日下殖産課長を除く外委員全部出席、當日は過日來の特別委員會で作成された委員會案を全委員に照案し西山委員長源田幹事より種々說明し委員各氏より同案に對する質問あり協議の結果結局特別委員會案通り承認正午閉會したが、之を以て關内に於ける稅制改正案は決定したわけで廿六日か…

滿洲見物の旅に

美しい夫人を同件して

張中國銀行總理來連

中國銀行總理張公權氏は美しい夫人始め行員劉映儀、劉政芝兩氏同伴、青島まで出迎へた奉天中國銀行支配人卞仲弗氏と共に、十八日正午折からの雨を突いて入港した大連丸で來連したが、同船室に張總理を訪へば流暢な日本語で記者に語る

私の今度の來連は、暑中の休暇を利用し滿洲方面の各支店を視察かたがた滿洲を見物する考へでの旅行でして、大連には三日間滯在の豫定です、今の處奉天までの豫定ですが或はハルビン迄行くかも知れません、南方支那は政治的に色々問題が有るやうに日々の新聞に報道されてゐますが、私は實業家で政治家ではないので此の間の事情は餘り知りません、唯貨幣統一問題、又は金建銀建の問題等は相當研究はしてゐますが、いづれも急に云々することは出來ますまい殊に金建問題は商務總會あたりで委員を擧げて研究してゐますが、銀建は支那の長い習慣でして、これを急に金建にするわけにも行かぬらしいです、貨幣の統一も是非必要ですが、日本の日本銀行の如き組織のものが中國にも設立されぬ限り現狀のまゝでは不可能でせう、今回の水害に關して貴國の同情には深く感謝して居ります、私達上海の實業團も救濟について大いに努力して居りますが、尚一層の御援助を御願ひします

尚同氏一行は上陸後直にヤマトホテルに投宿した【寫眞は張氏】

滿烏協定改訂交涉

けふから豫備會議

兩代表間に打合終る

【ハルビン特電十八日發】十八日午前十時より理事公館に於いて宇佐美滿鐵代表とチトウエルゴフ烏鐵代表と正式會見、滿烏協定改訂會議に關する打合せを終り明日より豫備會議に入る筈で、滿鐵對東支の貨物連絡會議は二十一日から開かれる

滿鐵運動會豫想

一流選手を網羅して

（上）興味を惹く競技會

滿鐵本社員の待望久しい第二十一回滿鐵運動會は愈々明二十日午前八時より大連運動場に於て華々しく開始する、出場人員三千名、參加人員に於ては日本第一と稱されその上各部對抗競技出場選手は日本陸上　技界並に滿洲陸上競技界の一流選手を網羅して居るので例年滿洲陸上競技界の年中行事の一として斯界より興味あるものとして注視されて居るものである、本年は特に來る十月四日大連に於て開催する滿洲體育協會主催の世界オリムピック大會日本豫選の第一次豫選兼全滿洲選手權大會の前哨戰と見られて居るので各出場選手は異常なる緊張振りを示して居る

準頭を中心とする職組では運動場近くの市營住宅を借用に及んで勤務後の合宿練習昨年の優勝チームの緣組では伊藤監督以下世話人？總出で選手の足をもんだり腰をたゝいたりしていたりつくせりに選手連中もまけられんまけられんその連發、はたしていづれの組が優勝するだらうか、交換されたメンバーから大體次の如く豫想することが出來る

トラック之部

▲百米　短距離界の第一人者村上君が負傷のため出場し得られないことは些か寂しい、が海老茶の大久保（白）の中村樺の浦野の對戰が面白からう結局大久保が十一秒二——四の間で優勝して中村、浦野、田中、多田、山崎の順となるのではないかと思ふ（得點海老茶6白5樺4赤田中綠2黄1）

▲二百米　赤が松重（秀）か多田かいづれを出すか甚だ興味ある問題だが老巧松を起用して戰は結局海老茶の大久保が廿二秒六—八位で一着を占め續いて松重浦野、中村、田中、山崎となるのではないか（得點海老茶6綠5樺4白3赤2山崎1）

▲四百米　松重（秀）の一着は順當であらう樺の浦野赤の日比白の松重（芳）の三者の混戰が豫想されてゐるが浦野に比し日比が出場數少なしといふコンディションから考へて日比が二着浦野三着松重（芳）が四着となり結局得點は綠6赤5樺4白3黄2海老茶1

▲八百米　樺の闘將三隅は手術後餘病併發で元氣がない…

…

▲高障碍　十六秒二—四邊で赤組の山田の優勝は確實だ綠の星名の二等もまづ、たゞ白組の老巧仲田が必らずこのレースだけを目あてにして出場することだし星名は可成り數多く出場する、その上このレースが競技會の終りにあるだけに星名の方が些か歩が惡い結局得點は赤6白5綠4樺3黄2海老茶1

▲千米繼走　百、二百、三百、四百の順に走るのであるが、星名多田、松重（秀）、濱田と揃へる綠組の優勝は確實であらう、これに續くものは白と樺とがある、が白が中村、清田、仲田、松重…

滿洲所見記

高山謹一

筆者の言葉

夢物語未來記といつても、それは譫言に終つてしまうかも知れぬ、第六感によつて言ひあてる透視といつたものは私には出來ぬ、然し人相の看法は知れ易い。そして推理を基礎とした斷定は一つの豫言としての價値があるかも知れない。地下千呎の礦脈もボーリングで其厚みや幅や或は走れる方向まで知ることが出來れば、あの小さなきらく光る星がこの地球の何倍の或は何十倍のと算盤の玉に現はれてくるんだが、私にはそうした科學者めいたことゝ、又理學者めいたことは出來ぬ。朝晩讀む新聞が敎へてくれる世界の進み、それがどう此滿洲へ響いて來て、どんな形となつて現在へ、未來へ現はれてくるかを頭の中で描き廻しても見れば捏ねても見て、そしてそれが手の先のペンのインクが紙の上へ形を殘してゆくに過ぎぬ。それ故政策にも觸れれば天文、地理、時候、それから動植物或は會社銀行のことにまで及ぶかも知れぬ。そして何十年かの後のことだけに、何十…

年前の一九三一年を顧みて、どんなにほめたり、けなしたりするかも知れぬ。それを若し現在への暗示とでも、或は筆者の理想、又はたわごとゝでも、讀む人の心々に任せる外ない。どうかまあ笑ひながら讀んで下さい。

◇

號外！號外！恰度それはアカシアの花がほろく散りこぼれる初夏の午後であつた。もう會社も銀行も退けに間のない三時半頃、多少の倦怠を覺えて雜談の一つも出ようとする折から、けたゝましい鈴の鳴り響きと共に、號外！號外！と叫んで大大連の町々到る處に新聞賣子が驅け…

高山謹一氏

大觀小觀

東京、中外商業新報記者高木富五郎君の來連を機として當地言論機關の人々が一夕、ヤマトホテルに會合▲時節柄滿蒙問題を中心に種々隔意なき意見の交換をした▲何にしろ問題が問題だけに、各人各樣の立場あり、見解あり、出席各氏の意見は、必ずしも一致して居るとは思へなかつたが▲しかも論述の方法こそ異なれ、結論に至つては落つれば同じ谷川の水▲滿蒙の現狀打開、日支諸懸案の解決方法は「輿論の一致」「國力の發動」に待つの外なし、と云ふに一同の意見が歸結したやうだ▲これは今日の場合無論當然であるが、殊に滿蒙の言論機關に從事するものは▲内地における「輿論の一致」を待つ前に、先づ在滿邦人の「輿論の一致」を醞れと云ふ議論の如き傾聽に價し▲更に中央に對する出先官憲、乃至滿鐵、その他公共機關よりの「現狀報告」を統一せしめ▲問題解決に關する邦論を過たしめざるよう監視せよと云ふ意見も亦面白い▲その他「醜る軍閥」「逡巡む外交」「覺れた送話器の出先官憲」等々、快氣焔は次から次ぎに擧がつて▲言論だけでは滿蒙問題も一遍に解決した▲されど邪道句あり「蛙根越しに鬼げご鳴子の役立たず」

人事

▲佐藤四郎氏（ハルビン日々社長）同上ハルビンより同上來連
▲本庄繁氏（關東軍司令官）沿線巡視中のところ同上
▲石原莞爾氏（關東軍高級參謀）軍司令官に隨行中のところ同上

八相

螢狩りの夢

無署名

◇會社は赤字に惱まされ商店は經營難に陷り世はあげて不況に惱んでゐることは今更いふまでもないことでかく不況のドン底に喘ぐとき如何にしてこの不況を切り拔けて行くかを考へない會社商店のないのは當然だが、先…

◇滿電が主催した春日池畔のいはゆる螢狩りの催しはあまりに詐欺的な催しだつた。

◇滿電は當日前から大螢一萬四千をあの池の附近に放つておまけに螢探しの催しで興を添へると新聞や電車内のポスターで大いに宣傳に努めた、何しろそのいふところは滿洲に珍しい催しであるのでわれ先にと押しかけたお子供さんや御婦人連中…

市況（十八日）

株式　内地變らず當市閑散

特産　人氣振はず一般平調

錢鈔　標金弱保合　當市ヂリ安

商品　麻袋見送り　綿糸贏り

奥地市況

市場電報

神戶特産　東京株式　東京短期　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　大阪期米　神戶期米　東京期米

本日廳報を添ふ

家庭

斷然、黑地全盛で 秋の流行界を風靡
模様は兩極端をゆく 廿歳代の若奥様には上品で
繪羽の羽織

一九三一年から三十二年の御鎮を、サロンを飾る新らしい繪羽の羽織が變りました、縮緬が廢くなつたために地質もドッシリと重いパレス、ニユーネス、小濱などの素晴らしい模様が三十圓前後で手に入ります、薄いペラ〳〵の錦紗なら十三、四圓で一寸着られる位の柄はありますが、しかしやつぱり何時まで眺めても飽かないやうな模様ならそんな安物には先づ見當りません、で今年の

＝モード＝ としては斷然黑地全盛です、もつとも十七、八のお孃さん方にはちと可哀想でないこともありませんが、二十を越した若奥様だつたらやはりシックで上品な黑地をおすゝめします たとへあまり色の白くない方でも羽織の黑い色が顔色を白く見せて容姿を引立てゝくれる事請合です 黑の繪羽羽織といへば先年までは三十を四つ五つ越した方でないとなかなか手を通されなかつたものでそれだけ模様も餘り目立たぬおとなしやかなのが多かつたのです 併然この秋のモードとして黑が帶や單衣にすさまじい人氣を呼び、ひいては

＝華やか＝ な繪羽羽織にまで黑地が幅を利かすやうになるに從つて若向として思ひきつた派手な模様が現はれて來たわけなんです、模様の傾向としては相反した二つのモードがはつきりと對立してゐます、ジヤズとシネマとスピードと喧騒との現代は當然徹底した拔な、思ひ切つて派手な、どこまでも人目を惹かうとする所謂モダン模様、或は油繪式の模様を産み出しました、この模様の傾向は時代が移るにつれてますく

＝尖端化＝ して行かうとしてゐます、一方根深い國民性に基づく古典的なものへの要求は、刻々に尖鋭化するモダニズムの反動として一層日本的なおとなしい上品な模様の復活を促して、この二つのものはお互に極端へくと反對の道を辿り乍ら、しかしお互により優れた美しいものを産み出さうとしてゐます、かうした二つの勢力の葛藤か、繪羽羽織だけでなく他の模様や柄行をますく華美に赴かせるであらう事は明らかで、かうして尖端的なモダン調の

＝キモノ＝ と、古典的な日本調のキモノとの對立が、年々美しい姿で街頭を賑はすやうになりませう、で、そこで、二者のどれを選ぶかとすると、矢張りあなたの容姿と性格にピッタリするのをおえらびになることです、モダン調にも日本調にも共にそれぐの美しさがある筈です、で

奥さま連
餘り無關心（中）
住宅および家具類の塗裝と保存法に就て
滿鐵職業教育部　福岡庄一郎

從　つて「ニス」についても其の塗料の成分性質を理解してその取扱ひ方保存法がこれに適合する事が必要であります、そこで先づ食卓の類に「ラック」を塗る事は間違ひであり、この「ラック」を塗りの上を毎日濡雑巾で拭く事は保存上好ましい事ではありません何故なれば「ラック」は松脂の如き樹脂を「アルコール」で溶解したものでありましてこれが木部に塗るときは「アルコール」は揮發して樹脂の皮膜が殘つて塗面を形成して居るものでありますから此の上に

熱　い物を置けば白點を生じます、酒類をこぼせば溶解して塗面はとられます、濡雑巾で拭けば漸次溶解して遂には消失します、從つて前記白點を消すには「アルコール」を「ボロ」に浸ませたもので其の都度周圍を拭けば樹脂は溶けて白點の部に塗り附けられるから元通りに直ります、即ち「ラック」塗りの簞笥、茶棚「テーブル」等の保護法は、乾拭きにするを要し「フランネル」の如きもので拭へば段々光澤が出て常に氣持ち良く使へます、

そ　こで食卓の如く水拭きを必要とし酒類のこぼれる憂ひあるものは此等に耐へ得る「ワニス」「スパーワニス」「タンガーワニス」人造樹脂塗料「コーケン」或は「セルロイドワニス」俗に「タカヂオン」の様な塗料を塗れば完全であります、なほ此等耐水、耐熱ワニスを塗る場合肝要な事は素地から此等「ワニス」で塗る事でありまして下地（下塗り）を「ラック」塗りにして中塗りだけ前記「ワニス」を塗つたものは無効である事です「ワニス」は琥珀、コーパル、タリマル等の化石狀樹脂を煮油で溶解したものでこれを塗面に塗るときは揮發物は揮發し去り樹脂と

油　の皮膜を構成するものであります、これには樹脂の種類は樹脂に對する油の量の多少に依り「アムバーワニス」「コーパルワニス」「ゴールドサイズ」「ボデイーワニス」「ダムマルワニス」等多種多様のものがあります、前記耐熱、耐水的特殊ワニスを除く普通品としては琥珀ワニスが最も耐久的であり「コーパルワニス」は中間に位し「ゴールドサイズ」は樹脂に對する油の量最も少く從つて硬き皮膜を構成するため床塗用或は他のワニスに混用するもので「ボデイーワニス」は

内　部用にして爽快光澤を必要とするところに應用されます、「ダムマルワニス」には白、黑があります「ラック」にも同様白ラック（透明）があります、

主婦のメモ

―お孃様ならやはり淡色のローズかグリーン系統でせうれ（鈴木呉服店調べ）

▲油紙や雨傘や其他表面に油を引いたものに墨で字を書かうとしますと、油が墨汁をはぢいてよくつきません、この場合食用の酢か又は醋酸を薄めたもので墨をすつて書きますと綺麗にかけます。

▲キヤラコやハンカチなどに墨でかきますとにじんで汚くなりますが、生姜の搾し汁をしぼつてこれで墨をすりますとどんなに墨色が淡くてもにじむ事がありません。

▲表札や板に墨で字をかく場合にはその書かうとする所に白墨の粉を塗り、その上から書きますとにじむこともなく鮮明に字がかけます、墨が乾いたら後を乾いた紙か布で拭きますと白墨はきれいにとれてしまひます。

文藝講演會と婦人座談會
今夜六時から彌生高女で 女性の來聽を望む

中央公論社長兼婦人公論主幹嶋中雄作氏は作家下村千秋氏と共に先月來婦人公論全日本讀者訪問旅行の途にあつて各地で文藝講演會や座談會を開き好評を博してゐたが、いよ〳〵今十九日午後六時から大連に於ける文藝講演會を中央公論社主催、大連新聞社、本社共同後援の下に彌生高等女學校で開くことになつた、なほ講演會終了後引つゞき會場で婦人だけの座談會を開くが希望の婦人方は奮つて參加されたい

毛皮の良否 斯うして見分る
是非心得て置きたい

毛皮と一口にいつてもその種類品質によつて値段にも大變な相違があります、例へば襟巻にしても兎の毛皮の四五圓のもあればラッコの毛皮で五六百圓するのもあります、しかも同種の獸の毛皮にしても品質によつて格段の値開きがあるのです、次に毛皮をお求めになる時の注意を申上げませう

一、手で握つて見て軟か味のあるものが良品で非常に硬ばつてゐるものは惡いものです

二、惡い臭のあるものは多くは肉面へ（毛の生えてゐる裏側）に脂肪が殘つてゐるからで、こんな毛皮は用ひて不快なだけでなく虫がつき易く從つて持ちがわるいのです、こんなものは裏側をよく見ますと所々に特殊の光澤のある脂肪の殘つてゐる部分がありますからこんなものは避けた方がよろしい

三、肉面に傷のないものが良品です、野獸であれば多少の彈丸のあとのないのは先づありませんが、傷痕の縫合せの完全なものを選ぶ事です

四、毛皮の端を兩方に引ばつて見て紙のやうに脆く裂けるのはいけません、こんなのは鞣方がわるいからですぐに破れてしまひます

五、毛の長さが揃つて皮全體に毛が密生してゐるのは良品で、例へ密生してゐても毛の長さが不揃ひであれば良い品とはいへません

六、毛を引張つて見てすぐ拔けたり中程から切れたりするのは不良品です

七、毛に光澤のあるのが良品です

八、大がいの毛皮は染めて天然の色や斑を同じやうにし、或は好みの色や斑に染めてあります、染が完全であればたとひぬれても容易に色がおちませんが、染色が不完全ですと首や衿がよごれて實に不愉快です、これを見分けるにはハンカチのやうな白布をぬらして毛皮をこすつて見れば染色のわるいのは布に染色がつきますからすぐわかります

滿日各地版

町內會の地委選出 早くも異論を生ず
廓清をはかるのがその目的と 町內會側ではいふ

【奉天】奉天における地方委員改選を旬日に控へ地方委員の大改革として各町內會より十名の候補者を選出し全市有權者に示すべしといふ本年最初の試みとして行ふこととなつてゐるため各候補者は立候補を手控へその成行きを傍觀してゐる有樣であるが一部のものはこの試みに對し町內會なるものが何を根據としてかやうな計畫を樹てたか奉天には廿五町內會あり一町內會一人選出するとしても廿五名之を十名乃至十八名と限定した候補者を如何なる方法で選出するかそこに既に困難が介在してゐるしかも之が單なる一部役員によつて選出するとすれば一般自由選擧の公正を確立してゐる今日選擧の公正を缺いだ不合理な方法であると云はれてゐるが町內會總代上田統氏は語る

吾々町內會有志は地方委員の廓清を圖るのがその目的で人心の一致點を見出すためこの計畫に出たもので世間に傳へられてゐるが如く町內會より適任者推薦を町內會で獨占するが如きことはない、何も町內會が強制的に行ふものでなく又行はれるべきものでない、推薦方法は十八日町內會の役員會を開き適任者として推薦するかそれとも徹底的に援助するかその點はその席で決定し反對者が多ければ中止するまでである

馬賊の脅迫狀

【長春】十六日午前八時三十分頃范家屯商務會に對し附近を遊する馬賊團から左の脅迫狀を郵送して來た

本年は不況のため營業が思はしくなく金錢も殘らず困つてゐるから現大洋五千元、麥粉十五袋、阿片五十兩、煙草大二十箱、豚の肥滿したもの五頭を二十二三日頃までに白龍山（大屯石山附近）へ屆けよ若しこれに應ぜざれば二十四日に大頭目、小頭目以下二百十數名范家屯を襲擊し支那人及日本人を問はず家屋を燒き拂ひ掠奪慘殺をなすべし

との意旬であるがこれを接受した商務會では恟々として直に范家屯派出所に屆出た尙二十五日は支那の中秋節に當るためその祝宴に要する材料として要求したものと見られてゐるがこの中秋節までの間には賊の殘虐は恐らく最も激甚であらうと范家屯、大屯、陶家屯公主嶺方面では頗る憂慮してゐる

分局長の正服で荒らし廻る馬賊
部下の一味も軍服姿 范家屯を襲つた一味

【長春】范家屯北大通第五號地ノ五特產商店員叢作舟親子三人が頭目占一等のため九月十日人質として拉致されたことは當時既報の通りであるが父作舟は翌日金策のため釋放され兄振聲弟振労の兩名は約一ケ月餘を賊のため高粱畑から高粱畑へと連行されしも弟振労は病氣のため邪魔扱ひされ十五日午後十一時過ぎ放還十六日午前八時ごろ無事歸宅したが頗る憔悴してゐる模樣であるなほ父作舟は生計豐でなく賊の要求せる現洋一萬元、モーゼル二挺、阿片二百兩は到底應ずる能はざるため兄の振聲の身の上は非常に憂慮され生還覺束なからうとされてゐる因に占一着と部下の全部も軍服姿で私服着用者は二三名に過ぎないと振労は語つてゐた

鄕軍將校團一行　遼陽橋山にて

農夫馬賊稼ぎ

【長春】懷德縣雙淸山農鮮人金永培（四〇）は支那人農夫某と道連れとなり范家屯より陶家屯に向ふ途中十六日午後零時三十分頃中家店驛地外で突如高粱畑より飛出した二名組の馬賊に襲はれ所持金品は勿論衣類まで剝がれ命からがら陶家屯へ逃げ歸つたが之は附近農人の馬賊稼ぎするものと見られてゐる

分局長を拉去

【奉天】新民付西方四十支里第五公安分局管內部落に去る十四日朝卅名組の匪賊團が襲擊し來り分局長周子元（三七）を人質として拉去走した同縣公安局では全力を擧げ大搜查中である

守備隊急行

【營口】十七日營口附屬地東北方約一里半の石橋子方面に突如七十餘名より成る馬賊の一團現はれ附屬地三家子を通過して他に移動せんとする形勢あり急を報じたる營口警察署では直に全員の非常召集を行ひ同方面に出動した大石橋守備隊よりは急報を得て古川中尉三十餘名の兵を率ひて同方面に急行した支那側よりは東北陸軍第十九旅兵、公安隊、公安局等より討伐の爲め又同方面に急行したが今や秋高く正さに高粱の收穫期に入らんとするので馬賊の行動も漸次活潑になつて來た

交戰約二時間

【鞍山】鞍山製鐵所北方立山西方の支那煉瓦工場附近に潛伏する三勝の一味馬賊四十餘名を討伐せんと遼陽公安局及討伐隊二百餘名十六日來襲し同工場附近に於て匪賊と遭遇し銃火を交へ交戰約二時間に亘り兩軍共多數の死傷者を出した

豪農を拉去

【撫順】十六日午後十時頃營外古城子部落に長銃拳銃所持の十五名組の馬賊現はれ豪農梁某（六七）を人質として拉致組の騎子に跡り農彩永錄（二）を脅迫道案內として劉道士屯方面に逃走右人質の交換條件として現大洋一萬元を要求してゐる

強盜一名逮捕

【鐵嶺】十七日朝八時頃龍首山麓に於て通行人を脅迫金品を強奪したる二人組強盜あり急報に接して公安隊出動搜查の結果遼河の渡船內に潛伏中を發見格鬪の結果一名を逮捕したが一名は高粱畑に逃げ込んで行方を晦ました

保衛團卽馬賊

【ハルビン】濱江第二區保衛團は八月末全員馬賊と化し目下從來の保衛團防護區域を掠奪中である

花井勸業專務 總會から歸奉

【奉天】大連で開かれた東亞勸業公司總會に出席し十七日歸奉せる同公司花井專務は語る

勸業公司の社長には向坊氏が滿場異議なく承認された、滿鐵の方針については竹中理事より詳しく說明を受けた卽ち滿鐵では今後積極的に出るがその中にも出來るだけ節約をといふ方針である、しかし積極的に出るといつても向坊社長は十分研究した上で對策を講ずる順序を採る方針であるからオイそれと急速には行くまい、社長は二十五日頃着任する筈であるからその上今後の種々な方針も確立されることゝ思つてゐる、社員の減俸については傍系會社が一律に行つたものであるから已むを得ない

軍用電線を切斷
安奉線老古溝附近で 巧妙を極めた犯行

【安東】最近各沿線に於ては馬賊匪賊の橫行甚だしく沿線住民は何れも戰々恟々として居るが去る十四日安奉線老古溝驛北方約一粁地點にある保線專用並に守備隊軍用線が何等かの爲めに切斷された近時稀に見る電線切斷の重大事件が突發した右電線の

切斷 場所は安東を去る一九、八〇〇粁安奉線老古溝驛北方約一粁の地點にある電柱番號一〇二號碟子附近の電線四條を銳利な刃物樣のものにて切斷し更に該電柱下に於て切斷竊取しあるを十四日午前七時頃五龍背保線丁場からの巡察に依つて發見されたもので前日午後六時頃現場附近を通過した沙河鎭分遣隊の線路巡察兵が通過した時には何等異狀がなかつたとの事であれば右犯行は十三日午後六時から十四日午前七時頃迄の間の暗黑夜陰に乘じて行はれたものと觀られてゐる、十四日午前七時二十分頃同驛長より此の

通報 を受けた五龍背分遣隊司令は安東守備隊に急報し安東守備隊では直に現場に急行し調査したるに其犯行極めて巧妙周到にして犯跡、足跡等も見當らず依つて安東守備隊に於ては十五日は中隊全員出動し二隊に別れ一隊は蛤蟆塘より現場附近に向ひ一隊は老古溝驛から五龍背方面に向ひ搜查をすると共 村長等を招致し守備兵監視の下に附近部落の家宅搜查を爲し片つ端からしらみ潰しの大搜查を爲したが犯人逮捕するに至らず十六日も引續き徹底的搜查を爲して居る

津久居平吉氏

【奉天】奉天名物男として將又奉天には珍しい立志傳中の人として誰一人知らぬものはない津久居平吉氏は永らく醫大醫院に入院加療中であつたがその甲斐もなく遂に十六日夕六十一歲を以て逝去した

氏はこれながらにして豪放濶達の軍籍に入るや剛膽勇武を以て知られ日淸、日露の兩役に從軍し大いに戰功を立て殊に日露戰爭の時は別班に加はりあらゆる辛酸を嘗め死線を越えて活躍した人で旅順攻擊の際には自ら參加名譽の負傷もした事がある、その後獨立守備隊第六大隊長となり支那革命の起るや東三省革命のため力を盡したがその時から軍を退き豫備役となり熊岳城に果樹園を經營し苦心慘澹して今日の如き立派な果樹園を築き上げることが出來た氏は一面細心情深く多くの人々よりいつくしまれてゐた、又よく風流を解しその美音といひ調子といひ淸元には他の追從を許さないものがあつた

內田滿鐵總裁が同醫院視察の際津久居氏が病床にありときゝ態々足をとめて同室に津久居氏を親く見舞ひ今を去る廿餘年前內田總裁が北平公使、津久居氏が軍大任務を帶びて特別班員たりし當時を思ひ浮べ自ら涙禁ずる能はざるものがあつたといふ正に立志傳中の人として同氏を失ひ一層淋しさを感ずる

氏は栃木縣安蘇郡佐野町、退役陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級、明治廿五年陸軍士官學校に入學、同廿七年步兵少尉に被任日淸役に出征、明治卅七年特別任務に從し、旅順攻擊に加はり負傷後乃木軍の第三軍の副官となり奉天會戰に參加す、明治四十三年獨立守備第六大隊長として瓦房店に勤務、大正元年熊岳城に果樹園下野農園を開設、大正十五年關東廳始政廿周年記念に滿洲產業功勞者として銀盃を受く、同年滿鐵廿周年記念に前同樣の意味で銀盃を受く、昭和三年卽位大禮に天盃を拜受、昭和五年日本產業協會總裁伏見宮殿下より滿洲產業功勞者として賞狀を賜はる【寫眞は津久居氏】

參詣人が殖えて お賽錢が減つた
奉天秋祭に映つた世相

【奉天】十四、五、六日行はれた奉天神社の秋季大祭は三日間とも快晴に惠まれ近年にない賑はひを呈したが景氣不景氣のバロメーターとも云はれるその賽錢につき聞いて見ると

三日間の賽錢は三百廿六圓六十五錢、お神籤百四十六圓四十三錢合計四百七十三圓八錢で之を昨年に比すると七十圓減じてゐる、一方參詣者は一萬八千ともいはれ近年の新レコードを作つてゐるがこれに照して見ると正に不景氣が深刻化してゐることを如實に物語つてゐる

鮮農水の被害

【奉天】過日の豪雨で受けた奉天附近の鮮農の水害につき調査によると勸業公司農場小作人五百人以上社外二千三百人合計二千八百人以上で是等は冬季救濟を要するため民會、領事館、勸業、協濟各關係者は之が對策協議の結果朝鮮總督に對して救濟方を申請することになり既に申請したがその後民會警察に救濟を申し出るもの每日のやうに多數に上るので一昨年の救濟金を一部に支給することになつた尙出來得ることなら水害防止の方法を根本的に考究する方法を進めてゐると

スポーツ

鞍山陸上競技

【鞍山】鞍山體育協會陸上競技部主催の秋季陸上競技大會は來る十月四日陸上競技場において開催されるが出場團體は滿鐵運動會に習ひ庶務課、製造課、工作課、五星會、實業團の五團體にて採點方法は五、四、三、二、一にて優勝團體に對しては優勝カップを授與し個人優勝者には賞品を授與することゝし出場希望者は廿六日まで左記に申込まれたしと、因に競技種目左の如し

百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、八百リレー、砲丸投、走高跳、圓盤投、走巾跳、槍投

申込場所

庶務古田、製造黑川、工作前山、五星鈴木、實業奧平

全撫庭球大會

【撫順】全撫庭球秋季大會は來る二十六日午前八時より永安臺東西兩コートで開催七回ゲーム優勝戰出場チーム左の如し

運輸事務所、鐵道、受渡事務所、庶務課、圖書館、經理、採炭、工作、火藥、工事、發電、機械研究所、製油、古城子、大山、東鄕、楊柏堡、老虎臺、龍鳳、醫院、各學校職員、工實生、消費、市中

全旅アマチュア庭球大會

【旅順】市內交榮堂では近時市民の庭球熱頗る旺盛なるに鑑み來る十月四日を期し關東廳並軍司令部兩庭球部後援の下に全旅順アマチュアー庭球大會を開催することゝなり目下準備中であるが、出場者は過般の都市對抗州內大會、長官カップ爭奪等の一流試合に參加せざりし者に限ると

體育大會棄權
榮養指數不足

【開原】開原小學校は從來體育大會に出場し優秀の成績を擧げ來れるが本年は榮養指數表により選手選定することになつた處規定の指數不足のため已むなく出場を棄權した

撫順庭球選手

【撫順】廿四日午前九時より奉天に於て滿日主催で開催される「全滿軟式庭球大會」に出場する撫順側選手次の如し

（炭田 石井）（成井 才松）（千野 安部）（瀧澤 矢野）

鐵嶺振興案

【鐵嶺】鐵嶺振興委員會では創立以來十數回に亘り振興案として最も適切な鐵嶺に毛織工場建設の件を第一案として採用する事になり專門委員を擧げて研究中であつたが机上のみの研究では進行に乏しき爲め過般奉天滿蒙毛織に委員を派し實地研究の結果稍具體案を得たので愈々實行運動に着手すべく十六日夜委員總會を開催協議の結果一部に異議もあつたが計畫遂行上是非毛織事業の本場たる名古屋に委員を派し詳細に亘る研究を爲さしむることに一致し松岡佐右衛門氏を調查委員に委囑松岡氏は近く出發の筈なるが斯くして其第一案は愈々實行の第一步に入ることゝなつた譯である

新義州の競馬

【安東】新義州の秋季臨時競馬大會は來る二十二日より驛前廣場に於て擧行する筈であるが勝馬投票は單式と複式の兩樣を併用する事になつて居るが複勝式は前回より採用したもので馬券黨に有利な點から頗る興味が注がれて居る、秋晴れの天候に惠まれて驛頭廣場は今期六日を通じ又一歡樂鄕と化するであらう

紅燈は榮える
金州現代風景

【金州】七年前からさしも繁榮を極めた金州の下町もこの打續く不況に崇られて客足は減り寂寞は高じて柳燈は正に消えんとする慘狀に遭遇してゐるが、これに反して過日出現したカフエーは新時代の要求に適合した爲めか連日大繁昌を極めてゐる、如何に現代人がエロとグロとを求好するか、餘りにも極端なこの現象は確に物凄いと言ふ事も手傳つてはゐるものゝこれはエロチックな女給のサービス姿態と靑紅の光を欲つて移り行く時の要求だと言ふより外はなく、新舊の交錯は徒らに極端に過ぎる

本庄軍司令官

【遼陽】本庄關東軍司令官の初度巡閱として第二日は步兵隊其の他を閱し十時から昭和通りに於ける市街警備演習を檢閱し同夜遼塔ホテルに宿泊十八日午前十時南門外玉皇廟の觀覽を視察同日午後二時二十六分發急行で南行

本庄司令官は日露戰役の際步兵第二十聯隊第十二中隊長として各地に轉戰就中三十七年九月三四日遼陽總攻擊の數日前鞍山站附近に於て負傷臨時野戰病院に收容され創痍未だ癒へざるに遼陽における激戰で中隊は殆んど全滅僅かに三十餘名に減じ一年志願兵の豫備少尉が中隊を指揮したといふ緣故深き玉皇廟に本年三月前駐劄第十六師團の步兵第二十聯隊が駐劄記念として建立した記念碑もあるので今回の初度巡閱に來遼を機とし往時を追懷する爲め視察する處があつたと

鈴木大將一行

【鐵嶺】帝國在鄕軍人會長鈴木莊六大將は十七日朝鐵嶺に下車する豫定のところ急に變更して通過直行することになり十七日午前十時牛着列車にて驛ホームに下車驛頭には在鄕軍人を始め官民多數出迎へ同鄕の小野博士は新臺子まで出迎へホームに於て記念撮影後河村在鄕軍人分會長から鐵嶺の狀況を聽取北行したるが同行の在鄕將校四十七名は鐵嶺に下車し守備隊衛戍病院を慰問し午後一時十分發列車にて北行した

鈴木大將離遼

【遼陽】新潟縣出身在鄕將校四十餘名を率ゐて來遼中の鈴木莊六大將は十六日午後六時から偕行社に於ける軍司令官の官民招待宴に列席八時から更に同鄕關係である山崎領事、玉木滿紡專務の玉家に於ける歡迎宴に臨み十七日午前六時五十三分列車で北行

開原驛を通過

【開原】帝國在鄕軍人會長鈴木莊六大將は九月十七日午前十一時二十七分當驛通過北行

全鮮金組大會

【平壤】平安南道金融組合聯合會は來る十八日より三日間平壤公會堂に於て第二回全鮮金融組合地方大會を開催すべく目下準備中であるが、參加出席金融組合數は總數二百四五十位の見込である、尙此機會を利用して出席金融組合代表者以外に府の有力者を加へて約四百名招待し廿日頃園遊會をも豫定してゐる 尙平壤に此種會合は初めてでもあり大に盛たらんことを期待されてゐる、會議の重要議題は左の如し

一、農業者に對する長期無擔保貸付創始の件
二、金融組合無擔保貸付に長期融通を認容することに規定改正方當局に要望の件
三、長期貸付に付抵當權設定の方法を認むるの件
四、貸付金低下方策の樹立方に關する件
五、其他數項（略）

國境の怪飛機

【ハルビン】濱河地方の上空に近來露國飛行機の飛來頻々たるため黑河の交涉員から書面を以て哈府の外交部へ抗議した所書面では受付けぬと言ふので口頭で抗議したが今度は何處か他國の飛行機だらうといふ返事に支那側は呆れて引き下つたが其日も三機程黑龍江を踰え支那領の上空に飛來した今頃露支交涉の示威運動とも思はれず目的全く不明である

吉林邦人人口

【吉林】吉林總領事館管內の邦人人口につき八月中の統計を見るに左の如し

吉林省城戶數二六〇戶、人口男四六八人、女四三九人、計九〇七人、其他樺皮廠、下九臺、敦化、額穆、磐石に戶數二三戶、人口男二八人、女一七人、計四五人

鮮人側、吉林省城戶數九〇戶人口四三七、永吉縣戶數三九六人口一、六二五、樺甸縣戶數八六一人口三、一六九、磐石縣戶數七一五人口二、四一一、額穆縣戶數七六五人口四、三一二、敦化縣戶數六二七人口三、四二九、舒蘭縣戶數一三五人口六二七、濛江縣戶數三二人口一、一八七、双陽縣戶數一六二人口六四二、計戶數三、九七二人口男一〇、四八九、女七、三七〇、計一七、八五九

沿線往來

▲鈴木大將　十七日過奉鐵嶺へ
▲平田第廿九聯隊長　十七日遼陽へ
▲坪井第卅聯隊長　十六日奉天へ
▲稻葉醫大學長　十六日大連より歸奉
▲增田金州民政署長　十六日奉天へ
▲原田孝七氏（元奉取信專務）　十六日赴連
▲ギルボーン氏（駐奉獨總領事）　十六日歸奉
▲伍堂鞍山製鐵所長　十七日鞍山へ同日急行にて赴連
▲右近同庶務課長、梅根同製造課長　豫算會議出席の爲め同上
▲岩佐少將（朝鮮憲兵隊司令官）　管內巡視のため十六日京城より新義州へ翌十七日安東視察、十八日多獅島視察十九日南下の筈

曙の鐘 (53)

倉田潮　淺枝次朗畫

草露（四）

マリアは大膽にも再び庭に跳びおりて、ベンチをもとの位置まで持ち歸らうとした。それは非常に重かつた。彼女は露にぬれた森の下草の中を、よろめきながらベンチを引きづつて行つた。

霧はまだ晴れてゐなかつた。泉水のあたりを照らす大きい灯が夏蜜柑のやうに霧に光を失つて見える。マリアはやう／＼ベンチをもとの位置になほして、そこから小走りにまた塀の方に戻りかけた。

その時だつた。

その時叢から壯三が氣狂ひのやうに躍り出して、小さいマリアにとびついた。マリアは驚いて身をかはすと、門と反對の方に向つていつさんに走り出した。壯三はマリアをたえ子と思ひ違つたものらしく、猛獸のやうにその後を追つて來るのだつた。

つひにマリアはまた背後から壯三にメジヤマの裾をとらへられた。その手をはらつて、マリアは今度は右の方へ夢中で走り出した。右には廣い池があつて、池やあづまや泉水が美しく並んでゐる。マリアの後から追つて來た壯三がその時大聲をあげて、

「みんな出ろ。泉水のわきだ」

と狂つたやうに叫んだ。處々に見張りをしてゐた屋敷の者はその聲を聞きつけて、森の中から續て庭に走り出た。

マリアはもう遁れられないと思つた。彼女はさう思つても別に心配はしなかつた。背後から追かけて來る壯三にわざと顏を見せるやうにして、たえ子ではないことを示しながら、つひにつき山の前で立ち止まつた。

壯三はしかし眼がくらんでゐるので、今なほマリアをたえ子でないなぞとは考へなかつた。マリアが止まると、猛烈な勢ひで前から躍ひかかつて、折り重なつて二人は叢の中に倒れた。マリアは冷に笑つてゐたが、壯三の顏の筋肉は恐しい怒りにワナ／＼くと慄へてゐた。彼はマリアを抱きすくめて、その時初めてそれがたえ子でないことを知つた。

たえ子とお冬はその間に塀を半圓にめぐつて、滅茶々々に砂礫の道を走つてゐた。が、餘りせいてゐたので、正門の前なも何の注意もせずに、同じ速力で走せすぎた。髮や着物を亂して素足で走つて行く二人の姿を見ると、門内から一人の男がツカ／＼と外に出て怪しげに二人の後ろ姿を見守つた。が直その男が他の仲間に聲をかけたらしく、間もなく五人の用心棒らしい男が二人の後を追ひかけて來た。

初めのかんかくは一丁もあつたがたえ子もお冬も非常に疲れてゐたのでかんかくは次第次第にせばまつて行く。たえ子はまた捉まるのかと思ふと、胸の中をかきむしられるやうな氣がした。かんかくはますくせばまつて、追ふ人の息が聞えるほどになつた。

何んなに死物狂ひで走つても男と女の相違がある上に、たえ子の體は海めんのやうに疲れてゐた。しかも左はコンクリの高い壁、右は隣屋敷の黑板塀──救ひの手は全く其のあたりには見出されなかつた。

追ふ者と追はれる者の距離はその中に三間ぐらゐにせばまつて來た。しかもその差は一歩一歩、逃げるにつれてかへつてますく接近して來る。

つひに距離は半間ぐらゐにせばまつた。

たえ子ももう駄目だと思つた。

けふの放送

大連 JQAK

九月十九日午後六時五十分

▲ニユース
▲獨逸語講座「テキスト第二十課」大連語學校講師荻原
▲ピアノ獨奏「メロデイー作品第三番」ラハマテフ作、「卽興曲」シユウベルト作、村岡天津子
▲浪曲萬歲　立花家春風、花村千枝子
▲講話　中央公論社長婦人公論主幹、島中雄作
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲天氣豫報

東京 JOAK

九月十九日午後六時三十分

（中華民國水害同情の講演々奏會時事新報主催＝比谷公會堂より中繼）▲講演「中華民國の水災同情に就て」內務大臣安達謙藏▲狂言「蝸牛」野村萬齋、同萬造、同萬介▲清元「三千歲」唄清元梅壽太夫、同梅太夫、同梅美太夫、同梅王太夫、三味線同梅吉、同梅次、同梅上調子同梅助▲箏曲「唐獅子」箏今井慶松、同同慶子、三味線中能島欣一▲長唄「新曲浦島」唄松永和風、同和十郎、同和兵衛、同和之輔、三味線杵屋勝太郎、同勝吉治、同勝東治、笛梅屋竹次、脇鼓同喜久雄、小鼓同勘兵衛、大鼓同勝藏、太鼓同金太郎

滿日臨時碁戰

先番 三段 增淵辰子孃
三段 大磯義勇氏

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九
イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

【7】

●一二一ヨ十七	○一二二ヨ十四	●一二三レ十八	○一二四ソ十四
●一二五レ十二	○一二六ソ十七	●一二七チ十四	○一二八カ十五
●一二九ワ十八	●一三〇ワ十七	●一三一カ十七	○一三二チ十七
●一三三ヌ十三	○一三四ソ十八	●一三五チ十八	○一三六ヨ十九
●一三七ヨ十八	○一三八レ十九	●一三九ワ十六	○一四〇ル十八

▲岩本六段講評　黒百卅七は單に百廿九に桂馬して居るがよい、黒百卅三は大悪手である百卅四に約へ白（い）のときに百卅五に押して行けば上邊の黒に死形はない黒百卅七敗著である單に（ろ）に粘て居れば此黒に死形はない圖の如く打つて簡單に取られたが若し百卅九を（は）に綽れ込み白（へ）（に）黒百四十と粘びでも矢張り（ほ）に粘がれて黒死である

満洲日報

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上増

明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可
昭和六年九月十九日

第二號外

今朝六時二十五分 奉天城を保障占領す

城門高く日章旗飜る

榮臻、臧式毅氏姿を晦ます

我軍は本日午前六時二十五分完全に奉天城を保障占領し城門高く日章旗を掲げた、駐剳第一及び第二大隊は大東門の戦線を占領し目下隊伍をとゝのへつゝある、なほ守備隊第二大隊は北大營を占領後東大營に向つて進撃中である、東北軍参謀長榮臻並に臧式毅は直ちに姿を晦ました、また午前六時二十分には守備隊一箇小隊奉天公所に入り避難居留民の無事なるを得た、同時刻小西邊門外の海軍司令部を占領した【奉天電話】

朝鮮第〇〇師團に出動準備命令下る

【京城十九日發至急報】午前六時十五分朝鮮軍司令部發表＝朝鮮軍は十九日早朝隷下第〇〇師團に出動準備を命じた

本庄軍司令官以下奉天へ向ふ
◇—今曉四時半周水子驛にて

目黒一等卒負傷す

奉天攻撃軍の勇士第廿九聯隊第一中隊目黒一等卒は今朝四時廿五分左肩に貫通銃創を受けたるが輕傷である【電通奉天電話】

朝鮮軍〇〇師團に出動命令下る

【京城十九日發至急報】朝鮮軍司令部發表
朝鮮軍は奉天附近に戦闘中なる關東軍増援のため第〇〇師團の主力に滿洲に向つて出動を命令した

大連在郷軍人に出動の準備命令

大連在郷軍人聯合分會では十九日午前五時、岩井分會長から何時でも出動し得るやう命令を發した

旅順卅聯隊北上

本庄軍司令官以下割來 軍用列車戦場へ

午前三時廿分軍用列車旅順發の報を受け周水子驛は更に緊張の度の加へ木下宿直助役以下各係員それぞれ萬端の準備を整ふ、加藤航空兵少佐、關東倉庫長石原二等主計正をはじめ見送りの在連關係各將校は何れも極度の興奮に顔を紅潮させながら驛長室に集まる、一同がホームに整列して車の到着を待つ間もなく午前四時廿五分星影静かにきらめく朝闇を衝き六百廿號機關車索引の軍用車(機關士川原國一、縱原重義、車掌一宮喜一)は到着した、後部三輛目連結の一等車に見送りの各將校連が乘込む、軍司令部幕僚、參謀以下各幕僚は極度に緊張、盛んに見送り將校との間に何事かを打合はせ戦時氣分横溢のざわめきを示した、しかもこの間司令官のソフアーに腰かけた本庄軍司令官はこのざわめきはもとより數時間の後に到着するであらう戦地の騒ぎも知らぬ氣に眉一つも動かさず静かな眠をつゞけてゐる、この落付きは並居る將校連に言ひ知れぬ力強さを感ぜしめてゐる「英雄閑日月あり」一軍を統帥する將軍の[illegible]、時を移さず關東倉庫より運ばれた食糧品の積込も終り川崎大連憲兵分隊長以下十三名の憲兵も乗込んだ、四時三十五分吾等の戦士の首途を祝する如く東方の空は白んで來た、かくて同四十五分九百九號機關車(機關士[illegible]井敵、車掌松田)に連結換を終つた列車は本庄軍司令官以下各幕僚をはじめ戦闘準備全くなつた歩兵第卅聯隊、旅順重砲兵隊の一部を乗せ黒煙勇ましく朝霧の中を一路北方戦場に向つて出發した

支那側遂に和睦を申込む

今曉、關交涉署參事 我領事館を訪問

支那交涉署關參事は十九日早曉我が領事館に來り和睦を申込んだ【奉天電話】

慌しい旅順驛頭

「こんな暴戻が何處に在る 群る蠅は拂はねばならぬ」

出發直前石原參謀談

關東軍に狩り立てられた全市の自動車が將校を乗せてひッきりなしに疾驅し時ならぬ物々しい光景を呈せる深夜の旅順市を午前二時半旅順驛に驅けつけると數名の兵士の中に只一人關東軍司令部詰在の石原中佐が鮫鞘の日本刀で戦時武裝した勇ましき武者振りで車寄せに颯爽と立つて居る、金モールの參謀肩章が一入鮮かに輝いて居た

御苦勞樣さう〳〵始まりましたれ

と云ふと昂然として

群る蠅は拂はねばならぬ除備なさを列國も既に認めて居ます、今にして考へると暴戻極まる而も無智な支那兵の事だから斯う云ふことが突發しさうな形勢はありました、がまさかと思つて居たのに夜間を利用して我鐵道線路を破壊した、それを抑壓しようとした我守備兵に銃火を浴せるなんて何處まで暴戻な行動でせう、これをしも忍べと國民が御芽出度い御題目を唱へるなら日本は滅亡です、だが我々は建國の精神により祖國擁護の重大責任ある軍人としての本分を守らねばならぬ大に遣ります正しきものに刃向ふ暴戻を膺懲するに何の憚る所があらう、列國も眞に正義を思ふならば我々の行動を決して非難する筈はない

と意氣軒昂だ

「只今までの狀況は?」と聞くと

附屬地の治安維持、商埠地の掃蕩等もベストを盡して居ます、戦ひは守備隊と獨立守備隊で勿論ドシ〳〵やらせて居ますが何分不意打ちを喰つたらしいので我軍も野田中尉の重傷を初め相當損害を蒙つて居るやうです、兵數も何數も支那側が多いので隨分苦戦して居るでせう、夜が明けると敵の飛行機が飛んで來て一層苦戦に陷るだらうとそれが心配です

と飛行機で飛んでも行きたい面持ち、だがホームには「軍司令部」と白墨で書いた一等車を中に客車、貨車合計九輛を連結した列車が黒煙を吐いて待つて居る、驛員が忙しさうに驅廻つて居る、時が經つに連れて輸送した將校の數が殖える、軍司令部幕僚は勿論第三十獨立守備隊からも先づ將校連が自動車でかけつける、そこへ新井參謀が入つて來て記者の前に突つ立ち

情報は貴社の方が早い、軍は已むを得ず條令に依り出動を命じ長春以北を除き全滿の兵力を奉天に集中する

と齒切れがいゝ、關東廳から三浦内務局長、河相外事、松田高等、水谷衛生各課長その他各課長連が見送りに來る、三時ごろ本庄司令官が乗りつけて貴賓室で發車を待つ

昨夜御歸り匆々また御出動で御苦勞です、少しも御休みになれなかつたでせう

と水を向けると

いや少し眠むつた、何うも斯うなれば仕方がないので我軍も相當苦戦の模樣で野田中尉は可成り重いらしい

と些か憂色を湛えた中にも決然たる顔色を示して居る、そこへ厚東要塞司令官が見送りに來て挨拶する、この頃から三十聯隊の兵士が驅足でドン〳〵乗り込んで來る、トラックで運ばれるのもある、輕機關銃や彈藥箱が非常な敏速さで列車内へ積み込まれる

成るべく早く乗り込ませよ、直ぐ發車するぞ

と石原參謀が大聲で命令する、庄倉大尉が親友の仇討ちこの時と云つたやうな沈痛悲壯な顔色で默然として客車や貨車に次ぎ〳〵と乗り込む兵士の行動を見守つて居る、民政署長、警察署長等も初め見送りがダン〳〵増して來た、軈て本庄司令官が幕僚を隨へて乗車すると三時三十七分列車は動き初め汽笛を曉の暗に響かせて發車した、プラットホームから期せずして一齊に「萬歳々々」の聲が擧がつた

兵力は本庄軍司令官以下幕僚五十名、歩兵七百五十名、重砲兵一ケ中隊(兵員だけ)軍屬二十餘名が客車九輛に乗込み六時發車の次の列車では歩兵の殘部と馬匹全部、重砲兵一個中隊、重砲四門が出動した

て來奉天へ出動した、當地は萬一の場合に處するため臨時組織の[illegible]

平壤飛行聯隊の地上員先發す

【京城十九日發】朝鮮軍司令部よりの命を受けた平壤飛行第六聯隊は十九日午前四時頃より滿洲方面出動準備をはじめ既に地上勤務員二十名が午前六時二十三分發列車で奉天方面に向つた、同列車には飛行機附屬品ガソリン等が二臺の貨物自動車にて積み込まれた、飛行機は午前十時までに奉天に空輸される筈であるが目下遞信局に氣象概況を問合せ中である既に飛行場には戦闘機八八式偵察機が引出され氣象概況の到着とともに出發すべく準備全くなつた

わが將卒負傷

南嶺、寛城子の支那兵武裝解除に際して須藤憲兵軍曹は馬が負傷せるため落馬して負傷し、第四聯隊兵卒一名は胸部に貫通銃創を受けた、支那側の損害は多大の見込み【長春電話】

遼陽駐剳隊出動

歩兵第十五旅團司令部と第二師團司令部

遼陽駐剳歩兵第十五旅團司令部及び歩兵第十六聯隊、午前三時、第二師團司令部は同三時半出發、開城野砲隊は同四時出動した、遼陽は殘留部隊と憲兵、警察、在郷軍人を以て警備の手配なつた【遼陽電話】

長春の支那兵頑強

長春駐屯日本軍は十九日午前五時を期して南嶺と寛城子に在る支那兵の武裝解除に着手南嶺の方は同五時完了したが寛城子の方は支那兵抵抗せるため目下交戦中である、然し一部の武裝は解除し他の一部は逃走した、抵抗せる支那兵は頑強のため戦況を有利にする必要上山砲、野砲を目下前進させつゝある【長春電話】

長谷川軍曹 敵陣に躍り込む

野田中尉負傷の後をうけ 部下を率ゐて

支那兵が主力をつくして防禦した北大營は十八日午後十一時二十分我軍の占領する處となつたが、この戦闘に於いて虎石臺駐屯軍守備隊附野田中尉は敵彈猛射の中を部下に率先して敵地に進撃し遂に北大營の西側にて名誉の貫通銃創をうけたが、直に同隊附長谷川軍曹は部下の一分隊を率ゐて敵地に肉薄し手榴彈を投じて敵兵を殺傷し勇敢にも獨[illegible]的に敵の兵營に勇躍突撃して北大營の一角を眞先に占領した【電通奉天電話】

開原守備隊 奉天へ

今朝八十列車より一六二四列車と[illegible]も旅客を當驛に降し軍用列車として守備隊の出動及び配置にあて開原の警備につけり、守備隊の主力は飯田中隊長引率し二十四列車に[illegible]

安東支那巡警の武裝を解除

安東支那巡警の武裝解除手配中【安東電話】

城内支那巡警の武裝を解く

奉天城内攻撃軍の一部隊は午前四時三十分城内占領し城内駐屯支那巡警武裝を解除しつゝあり【電通奉天電話】

滿鐵々道部 應急處置の協議

江口副總裁らも出社

滿鐵々道部では十九日午前一時から村上部長、羽田佐藤兩次長を始め佐伯、藤根囑託將校、[illegible]課長、山鐵工務課長、[illegible]井[illegible]課長その他出社部長室に詰めて應急處置を協議してゐる、又江口副總裁及び佐竹理事も出社したが午前七時頃何れも歸宅した

滿鐵線の修理完成

滿鐵本社入電に依れば支那兵の爲めに爆破された滿鐵線奉天クロス箇所は直に應急修理に着手し今朝四時開通した

滿鐵線開通

第十六列車は今朝六時四十九分普通常態に復し發車した【開原電話】

撫順支那街完全封鎖

警戒物々し

十九日午前七時までは撫順において日支官憲、日支群衆の衝突皆無但し支那街一帯は日本側で完全に封鎖支那人の附屬地内に入ることを絶對に許さず、たゞ前夜來附屬地内に居る支那人は平素の通りである、撫順における支那官憲公安隊等の武裝はまだ解除してゐない公安隊の大隊長、中隊長は何れもモーゼル拳銃を所持各長銃及び彈丸二百發宛所持の兵卒二十名位を引率して支那街一帯を遊行警戒し物々しき空氣がたゞよつてゐる【撫順電話】

吉敦線の邦人避難

十九日午前五時の臨時列車で吉敦線方面の在留邦人は長春に避難して來たが長春以北の在住邦人は引揚げ困難で憂慮されてゐる、なほ寛城駐剳海軍武官久保田中佐は視察のため敦化に滯在中である【長春電話】

社告

日支時局に鑑み奉天沿線における本社又は支社、支局主催後援の催しものは一切見合せます、従つて廿四日の全滿軟式庭球大會は中止します

秋風に誘はれて散り行く人々
めつきり自殺者増加

父の死から身の不幸を嘆き
年増酌婦が毒藥自殺

市内逢坂町第五豐榮樓抱酌婦榮奴こと岡田ミサオ(二三)は十七日午後九時ごろ外出から歸るなり「白い藥を嚥んだ」と唯一言いつたのみで苦悶し初め間もなく昏睡状態に陥つたので直に西田病院に收容手當を加へたが十時五十分遂に死亡した嚥んだ藥名は全く不明で西田醫師の語るところによるとストリキニーネの如き劇藥らしく同夜八時ごろ外出して手に入れ途中嚥下したものである

自殺の原因に就いては遺書なくつまびらかでないが同人の父は郷里長崎で去る六月廿三日死亡した通知あり以來非常に悲觀し沈み勝ちとなり妹や弟から「姉さん早く歸つて下さい」といふ可憐な紙を見ては泣いてゐた自殺の數日前も仲好しの朋輩若丸に對し「死たい」と口走つてゐた事實あり身の不幸を嘆じて厭世心を起したものらしい、大連署から藤本警部補出張死體の檢證を行ひ樓主に引渡した

立松雄(二七)―假名―は就職地獄の内地を見限り滿洲で一旗揚げんと靑雲の志を抱いて去月初旬來連遠縁に當る和田方食客となり就職運動をしてゐたが何處も同じ秋の夕暮で深刻な不況は靑年の志を容れて呉れなかつたのを悲觀し十七日午前三時ごろカルモチン少量を嚥下自殺を企てたが生命に別條がない

病を苦に猫いらず
内縁の妻が

十八日午前七時半ごろ市内西公園町三丁目川崎與市の内縁の妻閑芝シン(五二)は猫いらずを嚥下苦悶してゐるを夫が發見、西田醫師の手當を受けたが生命危篤、同人は永年婦人病を患ひ最近病状が昂進したのを悲觀し、それに生活難も手傳ひ遂に死の途を選んだものらしい

阿片中毒の妾と厭世心を起して
方中將の從弟に當る

星ケ浦黒礁屯十番戸方乃昌(四七)は十七日午前一時ごろ自宅奥の間寢室において同人妾方孫氏(二三)と共に多量の阿片を嚥下し心中を圖つて居るのを隣家居住の王雅卿(四八)が方乃昌方に不審をいだき附近の者と共に表戸を押し破つて屋内に侵入して見て始めてこれを知りこの旨沙河口署に急報したので同署よりは係官竹澤警部補と共に臨檢應急手當を施したが兩名は前夜就寢前に嚥下したものらしく遂に蘇生しなかつた

方乃昌氏は目下星ケ浦に居住中の陸軍中將方永昌氏の從弟に當り數年前より正妻は山東に殘して前記方孫氏と共に黒礁屯に同棲してゐるが無職のため何等收入がないので月々方永昌氏より生活費を貰いて貰つて居るも妾の孫氏が極度の阿片中毒者で多量の阿片を吸煙するため方永昌氏よりの補助費では足らず遂に厭世心中を圖つたものらしくなほ死體は檢視の上方永昌氏に引渡した

就職難から少年服毒
一命取止める

市内千代田町和田光太郎方食客安

吹上御苑御稻作
豐穰に兩陛下御滿悦

【東京十八日發】天皇陛下には農業勞働御體驗と生物學御研究のため栽培されたる吹上御苑の稻作は本年は大豐作で兩陛下御揃で豐穰の有樣を御覽あらせられ御滿悦の由に承るなほ町田農相は近く全國稻作状況につき上奏する事となつた

蛇島探檢 （七）
蛇に絡まる傳説
頂上の老神洞に詣る漁夫
小龍山島學術調査

蛇島に關して支那人間に傳へられてゐる傳説は頗る多い、勿論蛇に關するものが最も多いが中には洞窟や萬年雪それから同島に湧き出る清水などに關したのもあつて何れもごく神秘的なものにしてゐる、ごく新しい所では露國が旅順に要塞を築いた時使役した苦力が秘密漏洩を防ぐために小龍山島に移して【餓】死させた、それらの人達が世を僞んで蛇になつたと云ふのである、それから代表的なのを二三掲げるとこうである

◇

昔某家包子屯の漁夫三名がこゝに漂流しその内の一人が雜木を伐採せんとする時忽然と一人の老翁現はれ宣して曰く「この木の下には多くの子供が遊んでゐる、しかも唯一の遊戯場なるを以て伐採してはならぬ……」と言ふのをきかず木を伐採して歸途忽ち船中より海上に墜落行方不明となりその祟りが恐ろしい

◇

蛇島には昔から二匹の大きな主が棲息してゐたが、今から數百年前此二匹の蛇は「この島に二匹棲息するには少し狭いから一匹は遙か向ふに見える老鐵山に行かう」との議がまとまりその内の一匹はこの島に別れを告げ荒浪切つて老鐵山を目差し泳ぎつゝある際魚の神が現はれて「お前老鐵山に行つてはいかぬお前の住む場所は以前の黒島(蛇島)である若し我が言葉に從はざるに於ては忽ち魚族のため喰殺されるであらう」と云はれたが蛇はそれを肯かず猶も老鐵山に向はんとせるに遂ひに多數の怪魚に殺された、それ故に現在では大昔からの一匹の蛇の主が現存してゐる

◇

あの島の蛇を殺すと老神の罰が當り忽ち熱病となつて一命を失ふと云ふ樣な事が山頭村附近一帶の者の【信】ずる處で今日でも秋冬の候村落の者が冬籠りの用意に薪を伐採に行くが、その際蛇を知らずに持つて歸ると直にそれを再び蛇島に返してゐる、また不漁の場合、または遭難の場合は漁夫は一齊に蛇島の頂上にある「老神洞」と云ふ神棒に向つて叩頭參拜の祈願をするのだといふその老神洞といふのは前に述べた頂上の祠を言ふものらしい、何れ龍神を祀つたものであらう、時々漁師の參拜があると見えて【線】香の燃えさしが殘つてゐた、だが科學者達は皆無信仰と見えて一行は誰も先をかりて晝食しながら誰も參拜するものがなかつたのは口惜しい、それでも名刺だけは置いて來たから知り合の仲となつた、洞窟の萬年雪を食ふと不老長生だと言ふので大いに意氣込んでゐたが之許りは見付からない、海から見ると西南端の切り立つやうな斷崖の海に接するあたりに【巨】大な洞窟らしいものが見えるがあの斷崖をおりるには命が十あつても足りないだが然し清水だけは立派に發見した、しかもその發見の名譽はかく申す記者の獨占である、南端に近く我々一行の乘艦した間近に黒い砂岩の間からきれいな清水がコンくと湧き出して岩の間を傳つて海に入つてゐる、水晶のやうな雫が一條、手に受けてむさぼるやうに飲んだ、咽喉が引きつる程渇を覺えてゐたので飲むはく、例へやうもない甘露である、午後五時一同【乘】艦、ドウランに溢れる植物の標本と六十何匹かの蛇を土産に一路旅順に向つて歸航の途についた、顧みれば幾多の新事實を吾々に提供してくれた小龍山島はたそがれに包まれて模糊のうちに消えてゆく、植物採集の一團は無名の植物二種(禾本科一種、菊科一種)を發見したとて大喜びである、又和名のないカガイモ科の一種を發見したので一行は忽ち學會と早變り協議の結果ヤハズイケマと新稱を與へ追つて學界に【發】表することにした、又蛇の保存については關東廳の名に於て關東廳に捕獲禁止方を要望すべしとの意見が多かつた、船は老鐵山燈臺下を巡りしぶきを吹いて進む、失敗談や苦心談に一しきり花が咲く、蛇嫌ひの佐藤氏が發奮して見事に蛇の首級を擧げたことや小林氏が蛇の胴體を握り驚いて淵巴蛇をはらしたことそれから岡田氏が參飯の中に三四尺もあるのを一匹【逃】がして艦頭から叱られたこと、人夫に逃げられたこと等々賑やかな艦中の團欒を乘せて何時か船は旅順港内に入つてゐた、時に午後八時半であつた、最後にわが社今回の擧[illegible]て參加せられたる諸氏は勿論のこと絶大なる援助を與へられた中川海軍長、山本旅順驛長、中井艦長に對しては深く感謝する次第である【寫眞は島の清水と老神洞】

お斷り

わが社主催の蛇島探檢に對し竹内主筆に宛て貴社は蛇島探檢を珍らしいやうに云ふが實は四十一年とか思ふが支那側の人が全島蛇だらけだと云つてゐること、その當時同島に難破したる船員の云ふことも事實となつて何でも滿鐵會社の好奇家の提唱によつて同島探檢をやつたことがある、如何にも蛇の群をなしてゐた事實を語つたことがあつた、又旅順要塞司令官某も探檢して要書をしたこともある、要するに同島の蛇は別段物珍らしい事ではないと無名の投書がありましたがわが社が進んで探檢隊を出したのは當時お斷りしたやうに決して獵奇的の意味ではなく眞面目な學術的調査にあつたのです、即ちまだ專門家に知られてゐない蛇の研究、植物採集、地質研究にあつたのです單に蛇のゐることだけが珍しいのではなくて同島の學術的調査に重點を置いたのですからどうぞ探檢の趣旨を誤解なきやう願ひます

大連神社協議會
秋祭は盛大に

大連神社では秋季大祭その他の件に就き十六日大連商工會議所で協議會を開催したが、左の如く決議するところあつた

一、大連神社秋季大祭は例年の通り盛大に執行すること
二、市中奉祝に就ては例年の通り大祭三日間は國旗並に提燈を揭げ本祭當日十月一日は各戸休業して祝意を表すること
三、秋季大祭豫算は原案の通り金一千三百圓にて可決
四、昭和六年度春季大祭費決算報告の件異議なく承認す
五、昭和五年度大連神社收支決算報告の件異議なく承認す
六、御造營事業經過報告の件庶務會計に就ては栗木常任幹事より工事に就ては池内工務幹事より説明報告あり承認

モダン修身教科書
色刷に改正

【東京十八日發】小學校教科書調査會は十七日午後一時半文相官邸で開會多年の懸案たる小學校讀本修身書は色刷のモダンなものに改正するに決定した、即ち今度出來る新教科書は童話童話を取入れラヂオ飛行機等學智識を多分に加味することになつた

オリムピックの新規則發表さる
出場中陸上選手は給料を受けられぬ

一九三二年に羅府で擧行する世界オリムピック大會のオリムピック委員會では七月三十一日から八月七日まで擧行する陸上競技の新規則を發表した、同規則によれば從來問題にされて居た出場選手が大會開催中に受ける會社および個人商店より給料を受けざること及び競技に關する抗議に對し陪審法を設けることゝ及び從來各國別に得點を採點し等級を附し居たるを廢止し各競技のみに等級をつけることに決定した

中央土地事件

大連中央土地會社に對し島崎一勝辯護士から提起された報酬手當金三千六百圓請求事件は十月六日東京地方裁判所で第一回の準備手續きを行ふことゝなつた

不參校を除外大會は決行
實際につき研究する
選手選定規準問題

二十四日奉天に於て開催の滿鐵沿線兒童體育大會に十三校が出場中止を申出たことは端なくも滿鐵本社學務當局と學校當局との間に相當大なる見解の相違あるを暴露するに至り滿鐵本社では果して出場中止が指數採用の結果であるか或ひは他に何等かの理由あるかを調査に着手した

既に理由の判明した分だけでも選手候補者にして榮養指數に合格しないもの合格者僅か二名であるもの、合格者全くなきもの合格者一名のもの、今回の制限により選手選定困難なりとの理由で出場を中止したもの、理由不明のもの各一校であるから大部分今回採用した選手選定規準が實施不可能なことを理由としてゐるもので體育問題としては最も重大視されてゐる

然し地方部首腦の意見としては保健調査委員會に於て決定した以上之を實施せずして理由なく辭退するは却つて輕率なりとて不參加校は除外して本年の體育大會は遂行し學務衛生體育關係者が何れも大會に出席して實際に調査した上缺陷あれば直に改正すべしと云ふに一致してゐるから來る廿四日の體育大會は滿洲教育界に於て最も重大なる試錬となるものである

缺陷あれば改正する
大森部長語る

體育大會への不參加校問題について大森地方部長は語る

新聞紙上で見ただけでまだ説明を受けてゐないが、こうした問題があるとすれば僕の意見としても貴紙に出てゐる千種君の意見と全く同一だ指數そのものについては勿論僕は素人だが保健調査委員會で愼重に研究して採用したのであるから之によつて選定すべきは當然である然し缺陷あることが明さなれば勿論之を改正するに吝ではない、が若し學校當局者がレコード本位卽ち競技を第一と考へた結果參加不可能を唱へてゐるならばそれは全く考へ違ひである、吾々の方針としては一人二人のスポーツマンを作るよりも兒童全體の體育が主眼である

株券僞造の餘罪發覺
無錢宿泊者

市内西通十五番地天滿屋ホテル止宿自稱日本興農會社員今井明(二九)はさきに無錢宿泊の告訴をされ大連署司法係の取調べを受けてゐるうち有價證券僞造、印鑑盜用、詐欺等の餘罪が發覺した

卽ち今井は會社の株券額面五百圓券用紙十枚を盜取しそれに株主黒川健、杉浦新太郎の名義を用記入し取締役會長中越正彰の印鑑を金庫から引出して盜用して株券を僞造し之を金にかへて七月廿三日の定期船で大連へ逃亡、船中で知合つた早稻田大學生島村武雄を巧みに騙し前後三回に亘り約百圓を詐取したのを手初めに各方面で名士の名を騙つては本人に成り濟し詐欺を働いてゐたものであると

ブ號から給油され マッチ號再び飛ぶ
行先は沙市か東京かなほ不明
天候回復を待つて

【桑港十六日發】セントポール局がロシア汽船ブリアート號より接受せる無電によればモイル、アレン兩氏は無事カムサッカ北部ナヴアリン島に上陸同船からガソリンの補給を受けたので天候良好なれば十七日飛ぶ筈であると

なほ右無電では目的地は最初シヤトルといつたが、あとで東京と言ひ直し何れに飛ぶのか瞭かでない而してナヴアリン島附近の天候は目下不良なので十七日の飛行は困難であらう

米海軍搜索隊メ號に救助
兩氏とも頗る元氣

【落石十七日發】クラシナ、マッチ號は十五日(日本時間十六日)アメリカ海軍搜索隊のメインオビルギ號に救助されアレン、モイル兩氏は元氣旺盛である

一〇〇番に變更
市外通話

大連中央電話局に於ける市外通話および呼出受付用電話番號は現在〇番であるが遞信局では交換装置の關係上來る十月一日から右〇番を一〇〇番に變更する事になりこの旨中央電話局に通牒を發したので大連市内の各加入者に對しては同局より書面を以て通知する

ル、メ兩氏の遺骸を空輸

【ウファ十七日發】パリ東京間無着陸飛行の犧牲となつた佛飛行家ルブリ、メスマン兩氏の遺骸は十七日遭難地よりウファに運ばれたが其處より多分モスコウに空輸される筈、なほ生殘つたドレー氏も飛行機によつてパリに歸る豫定である

ド氏夫人

【モスクワ十七日發】パリー、東京間無着陸飛行遭難に生き殘つたドレー氏夫人はフランスから派遣された眞相調査委員と共に十七日午後モスクワ着夜ウフアに向ふはず

スペイン領事はまだ正式手續がない

スペイン政府大連駐在領事リザラガ氏に關し所轄大連署では語る

ス政府から何等公文書に接してをらぬので當局としては正式領事と認める譯にもゆかずその處置に困つてゐたところ、十八日リザラガ氏が當署に出頭しいろく準備もあつたので手續きは遲れたが自分は革命政府からの信任狀も持つてをり、一兩日中關東長官を訪れて挨拶する考へであつたと辯解された、そんな具合で先方でも正式手續を執られるであらうが、當局としてもなほよく調べて見ることにする

信任狀を提出する
リ氏語る

當のリザラガ氏は十八日本社を來訪左の如く語つた

私は確實にスペイン政府の信任狀を持つてゐます、關東廳に對してこれを提出する筈なのですが長官が不在であつたので明日にでも同廳へ出頭して手續きを執りたいと思つてゐたところです、私は約一年前から大連市に居住し、スペイン貿易公司を營んでゐますが、その使用人の劉といふ支那人に先日寶隆洋行にビール一箱を注文せよと命じたところ劉はビール三箱を注文し二箱を着服しましたが、私はその事實を知らず寶隆洋行の請求に對して一箱は注文したが後の二箱に對しては責任が持てないと云つたので、寶隆洋行から説諭願を出したのでせうが、大連署へ呼出されたことはありません、私は來週月曜にヤマトホテルで領事就任の披露宴を張るため在連知名士に招待状が出してある際ですから甚だ迷惑してゐます

支和合辦の航空會社
奉天に設立

【上海十七日發】今回オランダと奉天當局間に資本金二百萬元を以て奉天にオランダ、支那航空會社を設立する契約成立しオランダで製作せる飛行機材料を輸入し奉天の右工場で組立てこれを支那各地に販賣する事となつたと右オランダの背後にはドイツの資本が動いてゐるものと觀られる

兩替屋に賊

十八日午前二時ごろ市内西崗街一七八番地兩替店天興福錢號こと邵鼎三氏方へ一名の賊が屋根裏より侵入し帳場にあつた小洋二千圓を竊取し引つゞいで炊事場より逃走せんとして居るのを店員が發見し泥棒々々と連呼し追跡したが遂に姿を見失ひこの旨小崗子署へ屆出でたので同署では目下市内各署に手配して犯人嚴探中

ルンペン拘引

「我等にパンを與へよ」と市役所へ押かけたりしてルンペン仲間の旗頭格光院宿泊平田嘉雄(三一)及び元仲某(四一)は十七日夜詐欺罪で大連署に拘引され千葉司法主任の取調を受けてゐる

遙拜式

大連神社では二十四日の秋季皇靈祭に午前十時より境内遙拜場で遙拜式を行ふ

天氣豫報

十八日夕 北の風曇 驟雨模樣
十九日 北西の風曇 後晴

各地溫度

	十八日午前十一時	十七日最高
大連	二三、四	二六、五
旅順	二四、八	二七、六
營口	二七、七	二五、八
奉天	一六、四	二七、九
長春	一五、九	二七、四

滿潮（午前二時三十五分 午後二時五十分）
干潮（午前九時三十五分 午後九時十五分）

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二五五圓三〇錢

婦人公論全日本讀者訪問記念
文藝思想講演會

講師 文藝作家 下村千秋氏 中央公論社長 島中雄作氏
日時 十九日午後六時 彌生高女
原稿展 現代著名作家及書家作品
映畫 高田保脚色監督「かくて第一線へ」
入場無料 來會歡迎
主催 中央公論社 滿洲日報社
後援 大連新聞社

暗流阿修羅館 (189)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

芝居茶屋(一八)

板五郎は、まだ何かいゝ氣になつて一人で勝手な事を呟いてゐたが、

(おや、もう旦那は身體を拭いていらつしやる)

上らなければ惡いな。

と、こんどは鼻歌を唄ひながらよく緊つて身體を湯槽から出た。

由比は、手拭を斜に背中にあてたまゝ、拭くのをやめて、棒立ちに、むかうを向いて立つたまゝである。

(はて?)

「旦那」

「………」

「旦那、どうかしましたか」

「變だよ、とにかく着物を着よう」

由比は手拭をそこに放り出して身體の半分濡れたまゝ手早く着物を肩にひつかけた。

(さあ、こさだ、俺も大急ぎだ)

と板五郎も濡れたまゝ板の間にとび上つた、ところへ。

「旦那、御役人樣!」

と、動悸をはづませたお絞の聲。

「どうした!」

由比は、もう帶を締めてゐた。

そこへ轉れかゝるやうに坐つて手をついたお絞の顏は蒼白てゐた。

「どうした!」

「申しわけがございません」

それもやつと口のうちで云つた

「なんだ、どうした」

「お上、しつかりしれえ、何事が起つたんだ」

板五郎も、ぐろ〳〵と三尺を卷きながら出て來た。

お絞は、ぶる〳〵顫えてゐる。そして、だんだん顏色が血の氣を失つて、呼吸づかひも苦さうだ。

(切られたのか)

と思つたが、お絞の身體をぐるりと目廻したところ、何處にもそれらしいところなく、血もこぼれてはゐなかつた。

「どうした」

一人の仲居も走つて來て、板戸のかげで顫へてゐる容子であるので、板五郎がその方に近づいて、せき込んできいた。

「居ないのでございます」

仲居は云つた。

「何!居ない!」

「何が?さきくまでもなかつた。

「逃げたのか」

「さうらしうございます」

「ほんの僅の間に、見えなくなつて居りました」

お絞も、はじめて、やつさ云つた。そして、

「申わけがございません」

一氣丈なお上にも似合はない。家の中を雇人全部でもう一度調べてさ、すぐ、調べてくれ。それから板五郎、駿兵衛親分のところへ走つて橋々辻々を若い者で固めて貰ひたい、寸刻を爭ふのだ」

「へえ、では……」

云ふなり板五郎はたたッと走り出した。

「とにかく、その部屋といふのに案内してくれ」

由比は、お絞に云つた。

お絞は、濟まない顏をして立つた。

「あれほど立派に申上げておきましたのに、このやうな事を仕出來してしまつて、どのやうに申わけしましたら……」

「まあいゝ、まあいゝ、もしその男だつたら、忍術を使ふさうだから、どのやうに氣をつけてゐても逃げられたかも知れないが、その女が、どうして逃げたものだらうか、そいつが、解せない」

と、廊下を案内されながら由比はお絞の顏をちらと見た。

照井詠三氏の獨唱會曲目

講演會は來る廿二日に變更

來る十九日來連する近代フランス歌謠歌手照井詠三氏は旣報の如く來る廿三日夜協和會館にて本社後援にて獨唱會を開催するが、十九日の豫定であつた同氏の講演會は都合により來る廿二日に變更、本社講堂にて同夜六時半から演題は「音樂藝術の新傾向に就て」と題して開催することになつた、なほ廿三日夜の獨唱會の曲目は左の如く決定した

一、現代フランス及スペイン歌謠
- ▲搖籃の歌　フオーレ
- ▲歌の調は翼あらば(ピクターフゴー詩)　ハーン
- ▲ホタ　デ・フアリヤ
- ▲ポロ　デ・フアリヤ

二、現代日本歌謠
- ▲山の馬醉木(大木篤夫詩)　石井五郎
- ▲富士山見たら(久保田宵二詩)　橋本國彦
- ▲星の飛ぶ夜は(堀正明詩)　小松平五郎

三、邦譯歌詞歌謠
- ▲愛慾(長田恒雄詩)石井五郎
- ▲嘆きのセシナータ(照井詠三譯)　トルセク
- ▲ドリゴのセレナータ(堀内敬三譯)　ドリゴ
- ▲アイアイアイ(藤木義輔譯)　ペレエス
- ▲蚤の歌(藤木義輔譯)　ムソルグスキー

四、日本民謠
- ▲小(北原白秋詩)小松平五郎
- ▲松島音頭(北原白秋詩)　山田耕作
- ▲箱根八里　金澤泰二郎
- ▲おどゝ踊るなら　石井五郎

山田耕作氏歸京

【東京特電十八日發】歸朝の途にあつた山田耕作氏は歸途歐洲各地で音樂團指揮と講演廿回を終へ大連を經て十七日午後四時五十五分富士で東京驛着樂壇人多數出迎へ新響樂員の歡迎演奏裡に歸朝した

……賞金を贈呈し優秀歌詞を作曲上演すると共にレコードに吹込んで宣傳すると

本社特選 新棋戰(其五)

香落 七段 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖は六五銀迄の局面】

▲齋藤氏 持駒 桂歩

△宮松氏 持駒 角銀歩歩歩

- △五三歩 ▲同金スグ
- △四五歩 ▲五七歩
- △同飛 ▲六六角
- △五三飛 ▲同金
- △七一角 ▲五二飛
- △六一銀 ▲六八歩成

【土居八段講評】△宮松君は愚圖々々して居ては攻勢を執る事が出來ないから輕く五三歩と打ち込み、若し敵同角なら桂を利用の意味である。又同金なら自玉の堅實を賴みとして飛車を犧牲にしての猛襲は活氣ある良策である。

【萩原六段解說】宮松氏の五三歩は豫定の攻めである。齋藤氏同角と應じると四五桂と活用されるから、同金と應じたのである

次に宮松氏四五歩は四五桂と指しては強く五四金と上られて面白くないので、四五歩以下飛車を犧牲にして飽く迄も先を取つて強襲したのは當然の攻めである。齋藤氏の四五歩に對し、一旦五七歩と打つて先手に六六角と捌いたのはよい手段であつた。續いて六八歩成も六六角の力を發揮する爲めで此處五一飛では六二角と成られてその時五二金、同銀成で下手惡いのである。

囁話

明日の土曜日の賑やかなこと、梅若流の謠曲會文藝講演會乾島謠曲會賴山陽百年祭等々▲そしてどれもハッキリ來會者が區別されるのも面白い▲それに常盤座は高松少女舞踊團、南座は「姉妹」の書入日で大衆興行の大日活は寫眞の替り日である▲大日活の發聲設第一回興行は「モロッコ」と見られてゐたところ突然「巴里の屋根下」に變更▲明日の入港で技師と共に發聲映寫機がつくので早速花火を打揚げて招待券をバラ撒いて大宣傳する計畫だつたがこれは警察でお許しがなく折角の名案も實現されぬ▲その代りに今度は學生無料デーに次いで老人無料デーをやるとのこと、この方は年

青空澄み渡る

秋が來ました

魚谷の造花は何日も瀟々として居ります

大連伊勢町通り

魚谷造花店

電話六八七七番

キネマと演藝

レヴウ小唄懸賞募集

大日活の試み

大日活では目下九州の各都市を巡演好評を博してゐる富士レヴユウ團を來月中旬招聘し約二週間に渡る豫定であるが、レヴユウ團にて上演する「大連オンパレード」に唄ふ小唄歌詞を懸賞募集することになつた、規定は「新滿洲行進曲」或は「新大連小唄」の形式により長短を問はず十月十日締切で一等五十圓、二等三十圓、三等十圓の

∞未亡人∞ 鈴木澄子が主演し……の主人公の未亡人に主演し……ある【大日活上映】

心靈療法療術師養成

◎月收百五十圓 以上確實なり

吾が天念流心靈療法を一般に普及し諸病に苦しむ多くの人を以下述べたる通り合法的心靈療法によつて社會的に救はんとする目的にて療術師を養成す短期に講習を修了し其の上は獨立し得るものなり

第二回講習生募集

一、講習生資格　學力、年齡、男女の別なく何人にても可

一、講習期間　十日間每日自午後七時至同八時半

一、申込期間　〆切九月二十五日　開始二十七日より

一、講習修了後は療術師の資格を與ふ

尙は委細は左記本院に御照介せられたし

心靈療法短日講習體得の理由　例令ば發明家にして十數年を苦心せしも世に發表せば世人は數日にして發見し得る如くである

心靈療法論

音野天念師述

無病息災、至健至康といふ事は、吾人の肉體に卽して自己を實現する靈力と、其靈力に卽する肉體の完全無缺の狀態を言ふのであります。吾人の肉體に卽する靈は宇宙眞靈と相通同體にして肉體は靈の活躍舞臺であります。生命とは靈が肉體に卽して自己實現の爲めに活躍する現象を指すのであります靈の活躍は、肉體を通ふして表現さるゝが其肉體は幾千億萬の細胞の集團であり各細胞は其一つ一つに靈を有し、靈の活躍現象卽ち生命を細胞個々に有するのであります。大腦が靈の發現地精神作用の根城であらずして、腦、脊髓神經系統の中樞末梢の各細胞は上述の如く夫れ自ら各生命體でありますと共に、其他の各系統各機關に屬する幾千億萬の各生命體たる細胞個々に關聯交渉する一つの統轄機關に過ぎないのであります。疾病は一面靈力の異常より起り、一面靈の卽する肉體の異常より生ずる肉體の衰弱破壞等は卽ち靈力の衰弱破壞であります。吾人は解し易からしめんが爲めに肉體は靈の活躍舞臺であると前項に提唱せしも、畢竟靈肉の關係は一致不二であり所謂二而不二であります。吾人の肉體は、酸素炭素窒素等十有餘種の元素の微妙なる化學的配合によりて成立せるものである事は科學者の教へる所であります。されど如何に巧妙精緻の配列を以てするも、生命力を賦與して精神機能を發揮し得る新しき物體を造り出す事は出來ないのであります。人體は固より桑種一粒芥子の實一粒細菌一つの微生物と雖も、到底科學の力を以て創生し得るものでありません。勿論科學の力を以て或程度迄生物を變形變質せしむる事は出來るが假令ば或種の血清を或種の細菌に操作して或種の細菌を變質せしむるが如きは現在行はれつゝあるが、而も一箇獨立の新しき生命體を創生し得ることは人間の力や科學の力……のであります。……に瀕みたる滿洲……心靈鍊健康保……宇宙眞靈と共通……體に卽して生……き靈力に、特殊……の靈力の衰弱……潑剌たらしめ……力を喚び起して……異常興奮したる……て正調に復せしめ……虎なして我が……きであります。……は調節卽ち純生命……如上の見地と……主眼であり又使……の療法であり……が心靈療法は……たる事になりまして……ると共に、更に……れたる自然反……順天的養生法……行はしむるので……龍に與ふるに……周に外ならん……

權大教正　音野天念師

滿洲靈術學院本部

申込所及場所　帝國統心會大連支部

大連市惠比須町一八三

電話六二七六番

滿鳥協定交渉一瀉千里に纏める
近く非公式に豫備會商

【ハルビン特電十七日發】[illegible]烏鐵長官來哈滿鐵側とよりよ[illegible]理局長ルデイ氏宅において烏[illegible]先づ非公式に豫備交渉を重ね正式會議の開催と共に一瀉千里に協定を締結すべく談合した、今[illegible]際に相互の主張に多少の距離あるものと見られてゐるが、宇佐美所長[illegible]烏鐵側の協調的な態度と相俟つて交渉は極めて圓滿に進捗[illegible]後も嘱託として多年の蘊蓄を傾倒しこの會議の帷幕に參列しあることは烏鐵東鐵側にも好感を與へつゝあり滿鐵人事政策上の一成功として好評嘖々である、殊に近き將來の榮轉を豫期せられつゝある宇佐美所長のハルビンに於ける最後の貢獻としてその縱横の手腕はこの協定の將來を頗る樂觀せしめてゐる

明年度事業費査定の方針
滿鐵重役會議審議の順序

滿鐵では十八日午後一時半より明年度事業費豫算審議のため重役會議を開催、鐵道部關係（港灣、旅館を含む）の事業費につき羽田鐵道部次長、佐藏同經理課長、市川經理部次長、大垣主計課長等列席の上審議したが十九日は鐵道部を除く本社關係全部、廿一日は炭礦製鐵關係を査定する筈であるが港灣關係のうち別途に計上される鶴見及大阪の日滿倉庫其他埠頭設備工事は總額約五百萬圓で日滿倉庫の如き當初の計畫では明年度を以て施設全部を完成する豫定で約百五十萬の豫算となつてゐるが現在の儘工事半途にして放置する時は既存の投資物を生かし得ず一方鶴見の土木工事の如き契約濟のものがあり大阪埠頭の埋立工事（五十餘萬圓）も市との契約上進行せしめねばならないので結局重役會議では最初の計畫に多少手加減を加へて容認することゝなる模樣である

共同荷造所や貯藏庫建設
第一期計畫として
松樹組合大連支部

州内における果樹栽培は逐年激増して既に總反別五千餘町歩に達してをり一萬町歩の栽培を見るのは遠くあるまいといはれる、而して關東州果樹組合大連支部でも栽培者四百六十五名、反別千百五十三町歩に及びその

生産高 は未だ未結果樹が多いので二十二萬四千八百貫、金額九萬六千餘圓程度に過ぎないが樹木の成長に從ひ今後非常な勢ひで増加するであらう、そこでこれが貯藏や販賣の方法に關し豫め最善の對策を講じておくことは極めて緊要のことに屬するが、果樹組合大連支部ではかねて講究中のところ今回愈々左の如き計畫を樹立して實行に移ることになつた

それは第一期計畫（今年中に行ふもの）と第二期計畫（昭和七年度より逐次行ふもの）に分れ

第一期 計畫においては荷造所、貯藏庫その他を設けて選果荷造方法に改善を加へ、輸出檢査を勵行し商品として果實の聲價を高めて廣く海外に販路を求め輸出を振ふと共に當市場に對しても常にその出荷を調節せんとするものであつて全計劃遂行に要する經費一萬八百五十圓は既に關東廳より補助金を交附されることになつてをり、使用土地は大連市霞町九四番地千八百四十坪の官有土地の無償貸下を受くべく目下出願中であつて工事は土地貸下許可の日より一ケ月以内に起すことになつてゐる

第一期計畫

品目	建坪	棟數	建築費豫算
荷造所	建坪一〇〇坪	一棟	三、五〇〇圓
貯藏庫	同 四〇坪	一棟	一、八〇〇圓
日本人宿舍	同 一七坪强	一棟	一、三八九圓
支那人宿舍	同 一三坪强	一棟	五三一圓
土取周圍木柵その他			四、二七九圓

第二期計畫

品目	建坪	棟數	建築費豫算
荷造所	建坪 五〇坪	一棟	一、七五〇圓
貯藏庫	同 四〇坪	一棟	一、八〇〇圓
日本人宿舍	同 二五坪	一棟	二、〇〇〇圓
支那人宿舍	同 一五坪	一棟	六〇〇圓
材料倉庫	同 六〇坪	一棟	二、一〇〇圓
貨物自動車庫	同 二〇坪	一棟	六〇〇圓
土均し及石垣工事荷馬車置場三百坪			二、〇〇〇圓
累計			一萬八百五十圓

大連における物價と物價指數
（四）內地及奥地との比較

大連の物價が東京即ち内地の物價や倫數と大勢において軌を同うしてゐることは前に一言したが、もう少し突込んで大連と内地の比較をしてみやう、これについて滿洲物價に關する著述中一番優れてゐる滿鐵調査課發行の「滿洲物價調査」は左の如く述べてゐる

◇

……大連の物價と東京及び大阪の物價と比較するため昭和三年四月における小賣物價と卸賣物價との二つにつき主として各地の商工會議所の月報所載價格を材料として指數を作成してみた、然るに結果は二つながら内地の物價が大連の物價よりも一割乃至一割五分方高いといふ結果を得た（小賣物價における大阪の市營公設市場の分を除く）而して採擇した品目は各會議所が月報に重要品として擧げたもののうちなるべく同一な銘柄のものを出來るだけ採擇したのであつて或る品目は彼が上等、之が中等な代り他の品目は彼が中等品にして之が上等品なることもあり、ために銘柄の不一致による誤差は大體相殺されるものと考へられる—比較表略す—然らば右の結果より見て大連の物價は内地の物價より安きは事實なりやといふに右の品目については平均して安價なりとは稱し得るがこれを以て全般を蔽ふことは出來ぬ、即ち内地より滿洲に輸入さるゝ諸雜貨の如きは相當多額に上るが之等は多くは内地における價格よりも高い、從つて之等の品目を多數加味したる物價は内地よりも高きことになる筈である……

◇

一方大連商議が作成した大連東京間における物價指數の比較表は左の如くである

年月次	大連小賣	東京小賣	大連卸賣	東京卸賣
昭和元年	100.0	100.0	100.0	100.0
同二年	九〇、六	九四、七	九六、九	九四、九
同三年	八〇、八	九〇、六	九三、二	九二、六
同四年	八六、六	九二、二	九四、四	九二、二
同五年	七六、一	七七、九	七七、八	七六、五
同年十二月	六〇、三	七〇、一	六九、四	六七、九

これによると小賣物價は大連の方が安いが卸賣物價は東京の方が少し安い、然しいづれの物價指數にせよ仔細に内容を檢出するときは内地よりの輸入品は内地物價に運賃その他諸掛や口錢を加へて大連の物價となり、大連地元に近い産物は内地より大連の方が比較的に安いと常識的に考へられてゐることは事實であることを示してゐる、その一例として滿鐵調査課が調べた大連輸入重要品大連東京物價比較表を左に掲げる、その大連の分は朝鮮銀行の調査にかゝり、東京の分は商工省卸賣物價表所載價格中より前者と同品種のものゝみを算出したものである

年次	大連	東京
大正三年	一〇〇	一〇〇
同四年	一〇一	一〇三
同五年	一三八	一三五
同六年	一八四	一七九
同七年	二五六	二四七
同八年	三一九	三〇〇
同九年	三一九	二九二
同十年	二一四	二〇三
同十一年	二〇三	一九一

◇

大連と奥地との物價を比較することは極めて必要なことであるが、奥地で行はれてゐる調査は大連のものより一層不完全だからなかなか正確を期し難い、我々は「滿洲物價調査」の著者安盛松之助氏が大正十三年七月にハルビンと大連の物價を比較した研究に教へられるところが多い、それによると

一、大連にて高いものは大豆、高粱、粟、牛肉、豚肉、珈琲、新大豆油、木材など奥地特産物や土産品（珈琲は例外）

二、ハルビンにて高いものは米、麥粉、砂糖、醤油、鷄卵、洋紙、綿糸、綿布、石炭、石油、鐵釘など輸入品若くは輸入競爭品のある土産商品である

といふ結論を得てゐる、そこで日本人を基準とした物價比較をなすならばハルビンは物價の高いところであり、次に支那人に就てみれば高粱、粟、大豆、豆油などの常食や肉類は安いが石炭、麥粉、綿糸布などは割高だから一概に決定し難いといつてゐる、尤もなことである、この結論はその他の奥地都市と大連との物價を比較する場合にも、ある程度まで考慮に入れてよいであらう

◇

最後に大連の小賣物價と奥地主要都市の小賣物價の比較が大體どんなものか指數によつて比べてみやう、左に掲ぐるものは關東廳が各地市中商店につき毎月十五日に調査した六十二商品の價格指數を毎月單純幾何平均とし、更に算術平均により一年間の平均をとつたその一年平均のみである

地名	指數
大連	一〇〇、〇
旅順	一〇三、二
營口	一一二、一
撫順	一一五、六
奉天	一一一、六
四平街	一一一、一
長春	一一二、四
安東	一〇六、五

これによると大連以外では旅順が一番物價が安くて大連より三分二厘高に該り次に安東が六分五厘高で安く、一番高いのは撫順で一割五分六厘も違ひ、その他は一割二分内外高といふことになつてゐる

滿鐵沿線各地の特産出廻り狀態

特産出廻り期に近づくと共に大豆その他の走りの出廻り期に入つたが現在までの滿鐵沿線各地の走り出廻り狀態は左の如くである

開原 （一）新穀包米十六日初出廻五斗、開原城内産で乾燥良好であるが粒、品質共に不良である、價格一斗（三十四斤）大洋八十五錢、籾十六日初出廻二千斤、西方縣ホーボク鎭産で乾燥不良であるが品質稍可、價格大洋四圓五十錢（二）六年度高粱馬車二臺十五石、十一日開原現物市場に初出廻を見せたが開原縣石家臺産の物で品質稍や水分多い感がある、但し結實調子共に良好、一斗當り大洋七十三錢にて取引された

郭家店 新豆出廻り九日より毎日少量、在貨百石ある、出廻は當地驛附近、品質良、水分一三五%

四平街 本年度新大豆走り物、九月九日約一石四平街を去る約三十支里東北方八大泉眼地方より到着し一斗一元九十錢にて取引された、その後逐日出廻り増加し十五日大連向、河北向各一車、十六日營口向、河北向各一車の發送を見た、今後天候順調ならば漸次増加の模樣で院内在貨も逐日充實されつゝある、相場は一年金七十二錢五厘、八十六錢の間である、本年度産大豆は播種期六、七月中の順調な降雨により十分發育し、八月中の好天氣は結實を完全とし品質良好である、昨年に比し出廻りの遲れたのは馬賊を避けて郭家店に廻つたためである

香港通貨を銀本位
爲替を出來得る限り安定さす
クレッグ氏等の報告

【香港特電十七日發】本年イギリス政府の委囑を受けて香港の貨幣制度調査の目的で來香した前南亞聯邦準備銀行總裁クレッグ氏を首班とする委員會は嚮てその報告書を提出してゐたが、之に對する**本國政府決定意見が近く發表**される事となつた、果して如何なる決定が與へられてゐるかは豫測の限りでないが傳へられるところによると同報告中には**香港の通貨を銀本位とし香港上海爲替を出來得る限り安定**せしむる事を勸告してゐると

滿洲船渠の退職幹部

滿洲船渠會社は既報の如く來る二十六日臨時總會を開催、大汽への合併につき解散の決議を行ひ和田社長、原常務は同時に圓滿勇退する筈であるが、會社の解散に先立ち幹部社員である

營業課長 高見澤駿
庶務課長 岩村藤ノ馬
旅順工場長 砥川三郎
計畫課長 山本喜二

の四氏は會社と運命を共にすべく先般辭表提出中であつたが、十五日附を以て正式に退職の辭令があつた、合併後は大汽船渠工場となり工場長には大汽より任命さるべく全從業員六百餘名（日本人百二十名、支那人四百八十餘名）はそのまゝ大汽へ引繼がれる筈である

『滿鐵及び滿洲商工界の建直し』
大連商議の聯合會提出議案

二十一、二日の兩日奉天に於いて開催される滿洲商議聯合會に大連商議より提出する滿鐵及び滿洲商工界根本建設に關する要請の件についての議案は左の如くである

滿蒙は我國と境域を接し國民生存上緊切不離の利害を有する特殊地帶たり、此故を以て我國は國運を賭して強露と戰ひ支那の主權を恢復して日支兩國民康福のため禍亂の源を根絶せり、爾來廿有六年廿億の巨資を投じ拮据其開發に努力したる結果今を以て往時を回顧すれば眞に隔世の感なきを得ず然れ共事實に即して之を靜觀すれば國家民生を主眼とする治績更に擧らざるを甚だ遺憾とす。殊に輓近世界的不況、銀價暴落、加ふるに支那鐵道の活躍とは我滿洲經濟發展の幹根たる滿鐵昔日の隆盛を期待するを得ざるは勿論、現下の趨勢を以てすれば頽勢の赴くところ洵に寒心に堪へざるものあり、今に於て大局を達觀し敢然根本建直策を講じ滿洲に於ける商工業の更生を謀するにあらざれば終に悔を千歳に貽すに至らん。然らば何を以て滿鐵の根本的立直しとなすや

一、減員、減俸並に文化施設の一時的見合せ等社内部の徹底的整理と緊縮を斷行すること

二、貨客鐵道運賃及撫順炭地賣値段の大低減を爲すこと

三、一般株主に對する配當率の引下と政府持株に對する配當を一時中止すること

以上を斷行することに依り滿鐵經營の基調を確立し官民協力鋭意其持場に精進するにあらざれば到底此の難を打開す可からず

磅爲替危機に直面
英蘭銀行理事英首相を訪ふ

【ロンドン十七日發】デリーメール紙の報道によればイングランド銀行は十七日理事會を開いたのち理事數名は夜中に拘らずマクドナルド首相を訪問し磅爲替の形勢が危機に面しつゝある事を報告し、その原因は主としてイギリス海軍内の不安狀態と總選擧斷行説にある旨を述べ、この際政府が總選擧を行ふ事なき旨を明確にするにあらざれば磅貨は驚くべき低落を見るであらうとの意見を具陳した

南滿瓦斯の整理
日支人十四、五名見當

去る十五日、白濱新專務着任をみた南滿瓦斯會社では滿鐵よりの通達により同樣社内整理をせねばならぬことになつてゐるが、同社は從來職制を營業、庶務の二課に限つて極度に縮小してある關係上、これ以上の職制の縮小は不可能であるので職制改正は行はず、たゞ從業員日本人百九十七名、支那人百四十三名中日支人十四、五名を整理することゝなり十九日それぞれ言渡される模樣である、右について白濱專務は語る

當社は全くの小人數で仕事も手一杯ですから整理といふ程の整理はありません、併しこの三月末の年度替りに人を動かさなかつたのでその當時勇退期にあつた人やその他の事情ある人に若干辭めて貰ふ位なものでほんの僅かな人數です

奉天の貨幣交易所
近く業務開始

久しく閉鎖されてゐた省城の錢鈔先物取引所はその間種々な經緯を經て今日に至つてゐるが、金融工總會主席は實業の繁榮と金融の圓滑を圖るため貨幣交易所を設立し先物取引を行ふ計畫を樹て省政府に許可願ひを申請中であつたところ、今回いよいよ許可されたので秋の收穫期を控へ開始すべく準備を進めてゐる【奉天電話】

朝鮮苹果の新販路開拓
アフリカ印度に

鎭南浦果實組合が多大の犧牲を拂ひながら先年來三井物産上海支店へ委託販賣で輸出してゐた苹果は成績一向振はず一時中絶してゐたが本年再び三井物産の委託契約成立し上海方面へ販路開拓の折柄、神戸藤田商會との間に新に取引契約成立して第一回は來る二十日紅玉三百箱、第二回は月末迄に紅玉一千箱をアフリカ及び印度へ向け輸出することゝなつたので行詰り狀態の當地果實界は俄に活況を呈するに至つた【鎭南浦發】

膠濟鐵路の綿糸取扱ひ改正

【上海特電十八日發】支那鐵道の外國品輸送差別待遇につき外綿米屢々外交團から抗議し日本側でも臨時交渉中のところ膠濟鐵路の綿糸は取敢ず改正する樣命令するとの鐵道部より公使館に回答があつた

物價調べ ペイント

滿洲における需用ペイント、ワニス、エナメルの約八割は福野町の滿洲ペイント及び日本ペイント製品によつて占められその他は東亞ペイント、關西ペイント等によつて供給されてゐるが、原料たる蘇子油、麻油等の價格低下と一般物價の低落に追隨して漸落歩調にあり今春一割方値下げし最近さらに約一割方の値下を行つたが、これによつて目先しばらくは平衡を見ることであらう、十八日の小賣値は左の如し（日本ペイント改正定價に依る、單位圓）

▲ペイント—白亞鉛ペイントA（一二、五斤）五・五〇白鉛ペイントA（同）五・五〇光明丹A（同）三・九〇ボイルド油A（十六斤）九・一〇

▲ワニス—タンガワニス外部用（四斤）五・四〇槌印スパーワニス（同）五・五〇

▲エナメル—獅塔印各色（一二立）一二・五〇コーケンエナメル各色（二立）三・八五

黄塵

◇…商工省では商取引の合理化を目論見來年度豫算に計上して愈々實施する段取りになつたさうだ。

◇…その主なる項目は食料品市場の整理改善、不正競爭の防止、產業組合法の制定、出荷團體補助金増加、中小商業調査、商品の單純化等々とある

◇…能書だけは結構だが來年から商工業者の窮狀調査をするやうでは折角の合理化計畫も心細からざるを得ない。

◇…實情調査は既に出來て居なければならぬ筈で調査よりも實行の時期である。

◇…大連でも商工業者窮狀打開策、金融機關の改善、取引機關の統制等企業合理化の實際施設が要望されてゐるが何等根本對策が講ぜられてゐない。

◇…關東廳、滿鐵並に商工會議所あたりでも徒らに調査だけに沒頭しないで實行に着手することが急務であらう。

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊 十三片八分の七 / 同先物 十三片丁度 / 紐育銀塊 二十七仙八分の五 / 孟買銀塊四十三留比十六分の十一 / スチール [illegible] / アナコンダ [illegible] / 英米爲替 [illegible] / 米日爲替 [illegible] / 米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉 現物・十月・十二月・一月・三月・五月・七月 [illegible]
●印棉 ベンゴール 二三三留比 / ブローチ 一四六留比

大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米

當限・中限・先限 前場寄・前場引 [illegible]

大阪株式

銘柄 前場寄 前場引：株・新・紡・鐘・日産 [illegible]

東京株式

銘柄 前場寄 前場引：郵船・東株・東新 [illegible]

大阪綿糸

限月 前場寄 前場引 [illegible]

大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

九月・十月・十一月・十二月・一月・二月・三月 寄付 大引 [illegible]

鐘紡直積 二三留比四分一 / 青筋直積 二毛留比八分五 / 爲替相場 一二六留比四分一

▲綿糸● 米棉三五ポイント安印棉一二十錢安銀塊ニポイント安と海外安に大阪三品は各限一圓四五十錢安と反落し引は小一圓方引戻し當市は輸入屋筋の新規賣に對し華商買進み相當商内活況を呈した

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	一〇五、八	一〇〇
同	十二月限	一〇四、三	二〇
同	二月限	一〇四、六	二〇
同	同	一〇五、五	五〇
同	同	一〇五、四	五〇

出來高 二百四十梱

上海爲替情報

【上海十八日發】投機筋は爲替賣り持ち約百五十萬磅あり標金は大手中央銀行など買方にあり最近棉花その他の輸入デマンド多く銀行安値買物多し節句を控へて投機筋買埋め氣分の折柄、海外安を入れて標金上離れて寄付き福昌一部投機筋磅買ひ標金賣り三井、滙豐、正金など高値買見送るため伸惱んでゐたが成豐永の買に標金急騰、一部投機筋爲替の崩れあり氣配銀弱し

上海標金

寄値 七七五兩四 / 高値 七八一兩八 / 安値 七七四兩五 / 止値 七八〇兩八

手形交換高（十八日）

金 七〇枚 [illegible] / 銀 三六枚 [illegible]

爲替相場

正金（銀勘定） 日本向參着賣（銀百圓）[illegible] / 同十五日買（同）[illegible] / 上海向參着買（銀百圓）[illegible]

正金（金勘定） 倫敦向電信賣（一圓）[illegible] / 信用付三月買（同）[illegible] / 米國向電信賣（百圓）[illegible] / 同六十日拂買（同）[illegible]

鮮銀（金勘定） 倫敦向電信買 [illegible] / 同二ケ月買 [illegible] / 紐育向電信買 [illegible] / 上海向電信買 [illegible] / 同賣（銀） [illegible] / 日本向電信賣 [illegible] / 同十五日拂買 [illegible]

奥地市況

錢鈔

奉天（現物 / 先物）[illegible] / 大洋票定期 [illegible] / 開原（大洋）當限・先限 [illegible] / 安東鎭平銀 當限・先限 [illegible] / 哈爾濱（大洋）現物 [illegible]

特産

▲大豆 寄付 大引：開原 十月限・十一月限・十二月限 [illegible] / 公主嶺 十月限・十一月限・十二月限 [illegible] / 哈爾濱 十月限・十一月限・十二月限 [illegible]

▲小麥 哈爾濱 十月限・十一月限・十二月限 [illegible]

各地特産發送高

▲開原 大豆一三車 高粱二車 豆粕一車 雜穀—
▲公主嶺 大豆一車 高粱二車 豆粕— 雜穀—
▲四平街 大豆一三車 高粱一四車 豆粕— 雜穀二四車
▲長春 大豆一六車 高粱一八車 豆粕— 雜穀—

大連埠頭到着高

大豆 一二四車 / 高粱 三車 / 豆粕 — / 雜穀 一六車

特産 市況（十八日）

銀安も利かす一齊軟調

今朝の定期は大勢安の折柄銀價の軟弱も無關心に一齊軟調を辿り殊に高粱は買氣なく暴落を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（既落）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引：九月末・十月末・十一月末・十二月末・一月末 [illegible] 出來高 百八十三車

▲豆粕（軟調）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引：十二月限・一月限 [illegible] 出來高 八萬八千枚

▲豆油（軟弱）單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引：十月限・十一月限・十二月限・一月限 [illegible] 出來高 一萬六千五百箱

▲高粱（暴落）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引：九月末・十月末・十一月末・十二月末・一月末 [illegible] 出來高 四十三車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五八二〇	五七九〇
普通大豆（袋物）	五七二〇	五六八〇
出來高	二十車	
豆粕	一八六〇	一八六〇
出來高	六萬三千枚	
豆油	一五四〇	一五五〇
出來高	六千箱	
高粱	三五五〇	三五五〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

▲現物 大豆は案外手堅く大引十　で二十車の手合に過ぎないが普通大豆は三十車で三井の賣りに三泰、天和成、東亞の買物であつた▲輸出筋の賣物だから凡そ買氣薄が知られる、今日の豆粕生産高は四萬一千枚、操業工場十七軒であつた

定期喰合高（十七日帳入）

品目		前日對比較
大豆	三八一六車	三七車
高粱	八五一車	四車
豆粕	二〇〇一千枚	七九千枚
豆油	四八二五百箱	一〇五百箱

豆

今朝銀價は四十錢方の軟調をみたに拘らず買氣の杜絶で大勢安の折柄さて何等の影響なく各品一齊に軟弱氣配を辿り▲殊に高粱は人氣一段と添はず八錢乃至十錢方の暴落を演じた但し現物豆油のみは案外手堅く大引十　で二十車の手合に過ぎないが普通大豆は三十車で三井の賣りに三泰、天和成、東亞の買物であつた

錢鈔
當市低落
材料惡く

今朝海外銀塊は倫敦近物十二片八分の七（八分の一安）同先物十三片丁度（十六分の一安）紐育二十七仙八分の五（四分の一安）孟買四十三留比十六分の十一（八分の三安）と低落を傳へ上海標金も五兩以上十兩内外昂騰したので當市辛ぶじて四圓臺を維持した、滙申七十二兩二七五、滙爐七十兩〇七五、大洋百圓十錢、米英クロス八十五仙三十二分の三十一（三十二分の一安）米支三十弗八分の三（同事）米日四十九弗四十仙（同事）

◇定期前場（單位錢） 期近・遠期 寄付 高値 安値 大引 [illegible] 出來高（期近/遠期）百十七萬圓

◇現物前場（單位錢） 九時 銀對金 [illegible] 銀對洋 [illegible] 金對洋 [illegible]

出來高 銀對金七萬三千圓 銀對洋三萬三千圓

十時 [illegible] 十一時 [illegible] 十二時 [illegible]

と軟弱を報じ當市の五品は五十錢安の八圓五十錢と新安値を逐ひ新豆錢鈔も三十錢安東新は六十錢安に寄り引は更に四十錢安大新鐘新も弱保合であつた

前場

◇定期● 銘柄 當限 先限：新豆 引寄 [illegible] / 錢鈔 引寄 [illegible] / 五品 歩引寄 [illegible]

◇延取引（單位十錢） 銘柄 寄値 高値 安値 大引：五品・新豆・錢鈔・大新・東新・鐘新 [illegible]

○爲替及受渡日歩 爲替 受渡 代引 代渡 日歩：五品・新豆・錢鈔・氷新・東新・鐘新・大新 [illegible]

後場

◇定期● 銘柄 當限 先限：新豆 [illegible] / 錢鈔 八七 八九 / 五品 [illegible]

◇延取引（單位十錢） 銘柄 寄値 高値 安値 大引：五品・新豆・錢鈔・大新・東新・鐘新 [illegible]

滿鐵株（保合）

東短前場 / 滿鐵新株 二十三圓六十錢 / 大阪現物 / 滿鐵舊株 出來不申

銀

倫敦一乃至二安、紐育四安、孟買六安と豫想以上に低落を報じ▲上海標金も三兩乃至十兩の昂騰を傳へ高値止めであつた▲而して標金高は大手筋が買方にまわり輸入デマンドも多いのと節句前にて買氣埋め氣分といふ程度にて上げており、それに銀塊が上げてゐないので▲大した材料もなれも案外弱いので▲その材料をせんさくするもの多く或は銀會議開催中止のためぢやないかともいはれるが目下のところ判明しない。

株

けさ北濱定期の寄は小晹りであつたが東新は八圓臺の弱含み商狀を入れ▲當市は五品五十錢安の八圓五十錢安と新安値に辷り新豆錢鈔もこれにつれて三四十錢安を示した▲錢鈔も市場不振から弱含み商狀を呈してゐるが取引不振と言つても一割配當は確實であるから安値は買はれることになるであらう▲只五品株が惡いところから地場株全部が道連れをする譯で五品安は他株にとつても迷惑なことである

糸

米棉市況は南部筋の繋ぎ賣りで初め下落したがその空賣りの買ひ埋めと株式市況晹りで見直したさあり▲現物五ポイント安先三限共一圓四五十錢安と反落したが引は小一圓高に引戻し結局弱保合であつた▲三品市場では米國における米棉對策にしきりに期待をかけてゐるやうだが地元の相場が踊らぬのでいつも期待はづれを繰り返してゐる

株式
チリ安商狀で
五品新安値

北濱定期の前場寄は大新二十錢高鐘紡五十錢高鐘新一圓三十錢高と晹りであつたが東新は六七十錢安

株式出來高（十七日）

定期	三三五〇枚
延取引	三五〇枚
合計	二、七〇〇枚
早受渡手形	二六、五五〇圓
金額	一〇〇枚
早受	一、〇〇〇圓
金額	

商品
綿糸軟弱
麻袋晹り

●麻袋● 產地は青筋十六分の五高鐘筋八分の三高と反撥を傳へ當市も氣配稍見直した

銘柄	約定期	値段	枚數
鐘筋	十二月限	二一七	二〇

出來高 二萬枚

埠頭在庫貨物

9月14日（單位瓲）

品目		本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆	混保	134,164.9	
	非混保		
	白眉豆	1,188.6	
	青豆	393.3	
	合計	135,746.8	26,882.4
小豆		3,254.6	317.0
吉豆		573.3	339.0
高粱		13,197.4	4,358.1
包米		1,527.9	1,056.4
大米		715.5	13.1
小米		121.7	259.1
麥子		0.2	43.3
蕎麥		0.8	426.8
芝麻		6.5	57.2
大麻子		23.0	133.0
小麻子		57.0	156.9
蘇子		518.9	24.4
落花生			455.4
雜穀		425.5	103.5
豆粕		14,552.4	481.5
雜粕		348.8	522.5
獸骨		141.5	12.4
豆油		2,002.9	1,313.2
其他ノ油類			
麥粉		2,008.1	4,119.5
[illegible]		6.6	77.9
セメント		1,156.8	1,548.3
[illegible]		476.1	279.5

社説 牛蘭事件の審問 第三國際の東洋攪亂

第三國際の東洋攪亂本部々長とも云ふ可き牛蘭（日本にてヌーランと書いてある）の審問が九月七日から南京の中央黨部で行はれて居る。此男が上海で捕へられたのは六月十八日で、名前は時にヘルシンスと云ひ、又はドーナット・アーランジャーと云ひ、又はブーレットとも云ふ。牛蘭は支那名であらう。他にも多くの西洋名、支那名を有する。シンガポール方面から足がつき遂に妻女と共に一網に打捕された。妻女の名はモッテと云ひ、パンデクルイセンとも云つて居る。牛蘭の事務所は、上海公共租界の共産黨太平洋商務公、駐劄辦事處、及び第三國際東方辦事處と稱するのだが、畢竟第三國際の東洋攪亂大本營である。四川路南京路其他、五ケ所の住所を有し、電報の受取所を四ケ所、郵便私函を八箇、取引銀行を七ケ所有つて居る。初め白耳義人だと思はれたが、白領事之れを否認し、本人は一西人だといふも、瑞領事も亦之れを否認した。畢竟本名も國籍も不明な怪物である。

◇

押收した文書は六百餘件であつて、英、獨、佛、露、日、支各國の文章で書かれ、内容は日本本國、朝鮮、臺灣、安南、緬甸、比律賓、海峽植民地等の各地に渉つて居る。支那に關する分七十六件、其中外國文のものは飜譯され全部整理されて發表された。先づ目錄を掲げ、其中の目ぼしきものは重要部を譯して併せ發表された。之れによりて見れば、第三國際は、全支那をソビエート區と、非ソビエート區に分ち、ソビエート區域では、赤色の勞工會及び農會を組織し、非ソビエート區域では、全國に渉りて極力勞働爭議を煽動する。黨會を開く時に出席する者には一元づゝ支給する。又國民政府の軍隊内に、共産黨の細胞を植付け、其戰闘力を弱める事が最も必要だと書いてある而して上海の此機關の毎月の費用は十三萬元である。

◇

發表された文中に、左の文句がある。「牛蘭は國籍不明の一外國浪人である。命を第三國際及びソビエート聯邦に受けて、東方に來た。其使命の重大なる者は、第一は中國を蹂躙する赤匪を指揮して、之れが爲めに軍事計畫を計議する事、第二は中國共産黨徒の指導者と爲りて、其報告を接受し、並びにソビエート露西亞及び第三國際の訓令を傳達する事。第三は、遠東各地共産黨の指導者となりて、其の爲めに種々の設計を爲し、其工作を指示する事。第四は、中華民國を顚覆し、社會組織を破壞し、善良な民を赤化すべき種々の企圖を爲す事である」更に曰く「其中數件は、牛蘭親筆のもので、其多くは勞働者の暴動に對する指揮、及び中國ソビエート區域内の勞働者農民に對する訓練の計畫、黨徒を非律賓、朝鮮、安南、印度、日本に派遣して、勞働者を煽動する事、日本其他の共産黨の組織宣傳訓練等に關するものである。要するに牛蘭から第三國際宛の報告、各國各處から牛蘭宛の報告、牛蘭から各國各處宛の訓令である内容は、如何に勞農を煽動す可きか、如何に組織を加ふ可きか如何に共黨の訓練を施こす可きか、而して如何に各國各處の政治を攪亂す可きかである」

◇

以上に依つて見れば、第三國際が常に日支其他東洋諸國に對して、如何の秘密行動を採つて居るかを知る事が出來る。先年北平で、張作霖氏が露國大使館の強行搜索を行ひ多數の秘密文書を押收した事がある。此れによりて赤露の計畫も洞察され諸國は大に警戒に便利を得た。而して日本に關する文書も多く、中には盜まれたのもあつた。當時支那側の發表に對して露國政府は僞造であるとなし、爾來國交斷絶の形になつて居るのだが第三國際は、以後相も變らず同樣な仕事を秘密裡に續行して居たものと思はれる。またく〜どんな事をどこでやつて居るか分らない。實に油斷のならぬ國である。日本に關する分も、大體飜譯整理が終つたさうであるから、其中發表されるであらう。發表しなければ、日本政府から其寫しを請求するがよい。云ふまでもなく赤化の防止は被害者一の共力すべきものであるから、日本の政府も國民も、それを閲讀する事によりて、相當の覺悟を得なければならない。

バス、電車現業員 約一割二分整理 滿電社員整理の内容

滿電整理後報＝今日の傭員整理數日本人六十四名、中國人四十四名中日本人二十九名、中國人二十七名卽ち半數以上は電鐵課所屬より出でこれは豫て電車バスの日支車掌運轉手であるが電車從業員が大部分を占めてゐる、卽ち現在電車々掌運轉手は日本人三百七十九名バス車掌運轉手日支人百〇三名の計四百八十二名であるがこの整理五十六名は約一割二分に上つてゐる、之は豫想の如く先般少年車掌三十四名の採用によつて人員過剩を來せる一方電鐵部缺損補塡のため新運轉計畫その他の原因によつて爲されたものである、なほ奉天支店長の長谷川周氏は傍系の鐵嶺電氣局重役に轉出したが入江[illegible]

滿電の異動

は十七日本社整理發表後「傍系の整理は行はぬ」と言明したが十七日發表の滿電職制變更により異動せる係長以上を列擧せば左の如し

總務課會計係長 税所壯吉
技術課 驗係長 三上秀男
大連發電所運轉係長 石川一清
同 電氣係長 佐藤謙一
電燈課業務係長 小林太
大連電燈營業所内線係長 倉地總五郎
同 外線係長 青木貞助
電鐵課庶務係長 志摩信修
同 計畫係長 湊友吉
同 自動車係長 濱田光三
安東支店營業係長 吉田信
同 電路係長 山元千似

委員七名を擧げ後任市長を銓衡 市會協議會で決定

大連市長後任問題の市會協議會は十七日午後二時三十分から市役所議員控室において開かれた、これより先中正俱樂部は市長應接間に參集し俱樂部としての態度について協議したが、甲論乙駁何等の纏まる所なく散會、その他の議員も三々伍々集合して密議を凝らす等頗る緊張し早くも暗雲低迷の形勢を見せたが果然協議會に入るや議論沸騰し全會一致を以て銓衡委員の一致を見たが委員の權限問題について議論百出收拾すべからざる混亂狀態に陷つたので大内議長は約三十分の休憩を宣したこの間各派有志と折衝し更に同四時五十分再開、委員の權限は候補者の銓衡より交渉に至るまで全部を一任することゝし委員は正副議長を加へて七名、正副議長を除く五名の委員は議長より指名することゝして同五時十五分散會した、なほ委員は兩三日中に議長より指名ある筈

大連港繁榮策陳情

大連海運同業組合員および大連特產商代表等十二名は十七日午後二時滿鐵々道部を訪問し會議室にて羽田次長、山口營業、小澤港灣兩課長等と會見、近來南行貨物が營

英現内閣の壽命 十月には議會解散か

【ロンドン十六日發】十五日夜スノーデン藏相が下院で試みた關税問題に關する演説は同氏が飽くまで輸入關税の創設に反對し自由貿易主義を固執する事を改めて表示したものとして各方面から非常に注目され擧國一致内閣の重要部分を構成する保守黨側が熱心に關税創設を主張してる點に鑑み現内閣の壽命は益々短くなり總選擧期は緊急財政々策に關する議會の手續を九月末乃至十月初に終了直に議會を解散し十一月中旬には決行さるものと觀られてゐる、而して新有權者名簿は十月十五日から效力を發生する

英に誠意披瀝要望 ガンジー氏から

【ロンドン十七日發】聖雄ガンジー氏は十七日の印度聯邦構成委員會席上において未來の印度聯邦に對する抱負の具體的一端を披瀝し「余は今回の圓卓會議を今少し迅速に進めて貰ひたい、先づイギリス代表は持札全部を卓上にさらけ出し抽象論を避け具體的提案を議題に上せて頂きたい、目下の議事は余等が態々此處に集つて來た目的に適するやう進んでゐるものとは決して思へないこの會議を意義あらしめるため速かに分科委員會を組織し具體的問題の個別的審議をなしその報告を議會に提出したらよからう、余の腹案は印度聯邦はその立法機關として一院制度の議會を開設するを可と信ずる、議員は普通選擧により選擧し選擧權者は青年者たる以上何等の制限を設けざる方針を執り選擧組織は間接制を採用したい」と述べイギリス側の誠意披瀝を希望した

對獨クレヂット協定の正式成立 佛國際決濟銀行發表

【バーゼル十七日發】バーゼルの國際決濟銀行は過般の金融專門委員會で決定した對獨短期クレヂット六ヶ月期協定の正式成立を左の如く發表した

對獨短期クレヂット六ヶ月延長に關する獨逸銀行關係十一國銀行團間に締結の現狀維持協定はいよく〜關係各國の調印を了し直ちに效力を發生する事となつた

滿洲見物の旅に 美しい夫人を同伴して 張中國銀行總理來連

中國銀行總理張公權氏は美しい夫人始め行員劉映儂、劉政芝兩氏同伴、青島まで出迎へた奉天中國銀行支配人卞仲蕃氏と共に、十八日正午折からの雨を突いて入港した大連丸で來連したが、同船室に張總理を訪へば流暢な日本語で記者に語る

私の今度の來連は、暑中の休暇を利用し滿洲方面の各支店を視察かたぐ〜滿洲を見物する考へでの旅行でして、大連には三日間滯在の豫定です、今の處奉天までの豫定ですが或はハルピン迄行くかも知れません、南方支那は政治的に色々問題が有るやうに日々の新聞に報道されてゐますが、私は實業家で政治家ではないので此の間の事情は餘り知りません、唯貨幣統一問題、又は金建銀建の問題等は相當研究はしてゐますが、いづれも急に云々することは出來ますまい殊に金建問題は商務總會あたりで委員を擧げて研究してゐますが、銀建は支那の長い習慣でして、これを急に金建にするわけにも行かぬらしいです、貨幣の統一も是非必要ですが、日本の日本銀行の如き組織のものが中國にも設立されぬ限り現狀のまゝでは不可能でせう、今回の水害に關して貴國の同情には深く感謝して居ります、私達上海の實業團も救濟について大いに努力して居りますが、尚一層の御援助を御願ひします

尚同氏一行は上陸後直にヤマトホテルに投宿した

八相

螢狩りの夢 無署名

會社は赤字に惱まされ商店は經營難に陷り世はあげて不況に惱んでゐることは今更いふまでもないことでかく不況のドン底に喘ぐとき如何にしてこの不況を切り拔けて行くかを考へない會社商店のないのは當然だが、先般滿電が主催した春日池畔のいはゆる螢狩りの催しはあまりに詐欺的な催しだつた。

◇滿電は當日前から大螢一萬匹をあの池の附近に放つておまけに寶探しを催して興を添えると新聞や電車内のポスターで大いに宣傳に努めた、何しろそのいふところは滿洲に珍しい催しであるのでわれ先にと押しかけて來たお子供さんや御婦人たちで池畔から遊覽道路、山にいたるまで押すな押すなの人出だつた。

◇ところが同じく押しかけた私などは一匹の螢も捕へることが出來なかつた、宣傳にいふところの一萬匹はおろか十分の一の千匹、いや百分の一の百匹も飛んだらうか、遠く星ケ浦邊から來て失望して歸る家族連れの人達もあつた。

◇大會社の催しなるが故にこの詐欺的催しを許可するといふ當局の態度もけしからぬが、如何に減收挽回策の一つとはいへ實際この詐欺同樣の策略を平氣でやる滿電は實にひど過ぎる。

お答へ この度の螢狩りにつきましては會社としては一萬乃至二萬の螢を放つて皆樣の御滿足を得る積りで出來るだけ手配いたしましたが天候の關係で七千位しか集まらず一部の方の御期待に添はなかつた點は遺憾に存じますが會社としては欺瞞的にやつたことではありませんから御諒解下さらんことをお願ひします（滿電電鐵課運轉係）

エ國の特使 十一月初旬來朝

【東京十八日發】最近日本と修交通商條約を締結したアフリカ唯一の獨立帝國エチオピヤ國では條約締結を機會に特使を送り日本皇國に敬意を表する事となり外相ヘルイ、ウォルデセラス氏はリジ、テフェラ領事同伴十月五日同國ヂブチ港發アンドレ・レボン號で日本に向ふ、日本着は十一月始めとなる筈

駐日波斯公使 兩陛下に賜謁

【東京十七日發】駐日ペルシヤ公使アワネスアン・モサエット氏は二十二日午後一時東京發シベリア經由賜暇歸國の途に上るので十七日午前十時半宮中に參内鳳凰の間で天皇陛下に謁見仰付けられ御暇乞ひを言上引續き桐の間に進み皇后陛下に謁見を賜はり退下した

駐日獨大使 今夜北平へ向ふ

新任駐日ドイツ大使フォーレッチ氏は赴任の途次夫人令息令孃同伴十六日夜着奉ヤマトホテルに入つたが十七日は駐奉ドイツ總領事ギルボーン氏の午餐會に臨み各所を視察の上同夜北寧線にて北平へ向つた、寫眞はフ氏【奉天電話】

勞働共和國 西國議會宣布

【マドリッド十六日發】新スペイン共和國議會は曩に發布されたばかりのスペイン共和國憲法第一條に對する修正案を本日百七十對百五十二票の多數で可決スペインを勞働共和國と宣布するに至つた

漢口郊外當分減水せず

【漢口十七日發】長江の水標は今朝四十九呎に下つたが洪水後の不潔さは面をそむけしめ異臭堪へ難く鐵路線及び堤防で區切られた郊外の水量は減つたが依然濁水の湖となつてゐる、郊外一帶の減水は當分望みなく減水しても尠るところに沼澤が出現するであらう

外人往來數

八月中における大連港出入外人の統計を當地水上署で調査すると出港者男二百八名女百卅一名、入港者男百八十二名、女百十一名、例年なればこの月は五百から六百の出入港者のあるのに本年は銀安のお蔭で生活費が割高になる爲其數も半減したものであると因に外人中一番多いのはロシア人で出港男女共百六十九名、入港者男女共百十一名であると

近海の漁業狀況 姉帶水產試驗場長の歸來談

關東州沿岸における支那人漁業の發展に比して邦人漁業が餘り振はぬ事については、州水產會當局は勿論關東廳でも何等か適當なる方法を講ずべしとかれて研究調査中であるが、右のため最近一週間海洋島を中心に近海漁業を視察して來た姉帶水產試驗場長はその談に曰く

渤海の「車ゑび」は從來一年限りで死滅するといふ說があるが、僕はどうもさう思へないので何處かにその巢窟が或はゑび群が居るのではないかと搜しに行つたのと、今一つは貝類やナマコなどの

沿岸漁業 及び一般漁業の模樣などを調査に行つたのだが、ゑびは渤海ばかりでなく今年は貔子窩沖から海洋島附近も非常に多かつた由で目下稚ゑびが非常に多く親ゑびも大分採つたが殘念ながら群や巢窟については何等發見出來なかつた、しかし光祿島（廣鹿島）附近のナマコは實に素晴らしいもので一月から一萬圓以上の漁撈があつたさうでこの一帶にはナマコ、アワビが頗る多く面白いことにはタヒラギも相當居るらしくこの地方は將來潛り漁業の有望な所だと思つた、尚一般漁業に就ては

海洋島の 東南一帶は魚族頗る豐富でサバ漁期などには遠く山東から漁師連が押かけて漁撈したが、關東州の水產業者も此地方には早く目をつけて置かぬと朝鮮方面の漁業者がやがて必ず殺到するであらうと思ふが此等については本場でも尚大いに研究して適當の措置に出でやうと思つてゐる

丹那隧道の工事に光明

【東京特電十八日發】鐵道省が十三年の歲月と二千萬圓の巨費を注ぎ込んだ丹那トンネルは熱海口、沼津口を合て最早二萬五千尺掘鑿り二千尺といふ所で伊豆震災のため水壓が急に高まり一年近くも工事中止の止むなきに至つた、ところがこの水壓に抵抗するため今春來六千噸からのセメンテイションを行つた結果最近ボーリングを行つたところ同震災當時は盆地地下水は六百尺湧出したものが現在では四百五十尺に減水してゐる事實をつきとめ得た、この報に接した鐵道省の喜びは非常なものであるが百尺減水すれば水壓に對する工事の不安は全然除去され掘殘された二千尺の工事は全く容易となりこれで愈々最後の不安は一掃されこの難工事も漸く光明を認め得た譯である

船渠砥川氏辭任

滿洲船渠株式會社旅順工場長砥川三郎氏は今回辭職し後任には次席鈴木邦武氏が就任した

太平洋會議代表

太平洋會議米國代表出席者スレド氏一行四名は十八日安奉線急行にて來奉ヤマトホテルに一泊十九日十時廿分發北寧線列車で北平へ向ふと【奉天電話】

人

▲岡田卓雄氏（滿鐵奉天事務所地方課長）新任挨拶のため十七日市内各方面歷訪
▲有賀庫吉氏（滿鐵地方部庶務課長）同上
▲三浦碌郎氏（關東廳内務局長）十六日正午から腹痛の爲め早引け歸宅したが十七日は登廳出來ず目下臥床療養中

大觀小觀

赤字補塡計畫、一割減俸案、官界の動搖反對運動の擴大等々▲憚り乍ら日本はこの點で英國よりも先進國だ▲若槻クビ相並に井上クラ相の鼻がさぞ高いことだらう▲廢省問題は廢妾問題にサモ似たり、愈々手を切る段に至つて頼りに家内が揉める▲それにしても第九號夫人（拓務）の噂は盛んに廢妾反對論を唱へて置きながら▲第三號夫人（鐵相）が形勢の不利と病氣の故で暇を取つたゝめ▲俄に一躍第三號乃至第四號級の夫人に引上げられ且つ追ひ出される心配がなくなると▲急に「わたし將來も蓄妾主義（拓務省存置）を持すべく努めるわ」とお座なりでお茶を濁す人のハラ黑さよ▲さて第九號夫人に見捨てられ今にも失業しさうな廢元（拓務官吏）共が猶んでゐることは御存じか▲在滿邦人の失業者二千三百四十三人、但しこれは昨年十月一日の現在數▲内地のそれに比し千人に對する比率において六人多い▲自慢ぢやないが今ではそれよりもモツと多くなつて居るはず▲「滿洲に行けば金儲けが轉がつて居る」と思はれたのは昔の夢▲今日の滿洲は金儲けの代りにクビが幾つも轉がつて居る▲そのクビが昨日もまた電車の軌道に百二十七個轉がつた▲決して馬賊の仕業ではない▲「秋冷や、かへ細いクビを撫でゝ居り」

滿洲未來記 高山謹一 （1）

筆者の言葉

高山謹一氏

未來記といつても、それは物語に終つてしまうかも知れぬ。第六感によつて言ひあてるといつたものは私には出來ぬ。然し人相の善惡は知れ易い。そして推理を基礎とした豫定は一つの豫言としての價値があるかも知れない。地下千呎の鑛脈もボーリングで其厚みや幅や走れる方向まで知ることが出來れば、あの小さなきらく光る星がこの地球の何倍の或は何十倍の量と實體の正に現はれてくるだが、私にはさうした科學者めいたこと、又理學者めいたことは出來ぬ。新聞が讀へてくれる世界の進み、それがどう此滿洲へ響いて來て、どんな形となつて現在へ、未來へ現はれてくるか、頭の中で描き廻しても見れば拘れても見て、そしてそれが手の先のペンのインクが紙の上へ形を殘してゆくに過ぎぬ。それが天文、地理、時候、それから動植物に及び、或は會社銀行のことにまで及ぶかも知れぬ。そして何十年かの後のことだけに、何十年前の一九三一年を顧みて、どんなにほめたり、けなしたりするかも知れぬ。それを若し現在への暗示とでも、或は筆者の理想、又はたはごとでも、讀む人の心々に任せる外ない。どうかまあ笑ひながら讀んで下さい。

◇

號外！號外！

恰度それはアカシアの花がほろく散りこぼれる初夏の午後であつた。もう會社、銀行も退けに間のない三時半頃、多少の倦怠を覺え會談の一つも出ようとする折から、けたゝましい鈴の鳴り響きと共に、號外！號外！と叫んで大連の町々辻々至る處に新聞賣子が驅け廻つて居る。

新聞賣子の姿、新聞社の旗を染め拔いたハッピに股引とゴム足袋の輕裝、ハッピを締めた帶には鈴生りの大鈴小鈴、走りの動きにチンくとあたりに響くその音に合はしたやうな賣り聲。

號外！號外！號外！

◇

スピードの目まぐるしさに飽いた今の世の人達は、スローな靜けさを擇んで其避所を見つけ出すことに苦心して居る。

それも其筈、昔の飛行機は單に「飛」と呼び、煙を吐く汽車がなくなつたので「車」と言ひ、あらゆる種類の船を「艇」と唱へれば自動車は「自」で通る。そして飛行機で大連から下關まで二時間半なれば大連から下關まで汽艇で十七時。午後大連を出た船は翌朝朝食を取る頃もう下關棧橋へ横付にしてゐる。といつたら、昭和六年頃の人達は、夢にもないことだと笑つたに違ひない。そして飛行機が一時間に[illegible]粁飛び、そして汽艇が三十五浬も[illegible]といつていや其頃の人達にも一つ聞かしたいことがある。それは日本とアメリカとの週末旅行の出來ることだ。太平洋の飛行機は十二時間で二三十分お釣りがある。それも百人のお客が安樂椅子で紅茶でも飲みながら四方山話でもしてゐるうちに、

あれが千島だ。

アラ！もうカムチャッカか！富士山に似た高い山があるぢやないか。

晝食をとりに行かうか。もうアルシアン列島だよ。こゝにも富士型の山が多いネ。

あの山は噴火してゐるよ。

鯨が多いネ。見給へ潮を吹いてるよ。

そうだ、

あそこがダッチハーバーだよ、長い半島だれ、

陸地が見えなくなつた。

ああ船が、其目鑑で見給へ、あれは軍艦の日本丸だよ、

あの四萬五千噸のネ、

隨分小さく見ゆるぢやないか、

アメリカが見え出したよ。

されい、

なさいつて居るうちに飛機はシアトルへ着水する。

市況（十八日）

株式 內地變らず 當市閑散

內地主力株の大引保合を入れて當市氣乘らず閑散

後場 ◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	六六	六六	六六	六六
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	—	—	—	—
鐘新	—	—	—	—

特産 人氣添はず 一般平調

後場の定期は差したる材料もなく大豆は弱保合を辿り豆粕は保合、豆油は軟調を示し高粱は強弱區々を辿り閑散裡に大引

◇定期後場（取引）

▲豆 弱（保合）單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 十月末 十一月末 十二月末 一月末 [illegible] 出來高 八十三車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕（保合）單位厘 十二月限 一月限 二月限 [illegible] 出來高 四萬枚
▲高粱（強弱區々）單位厘 [illegible] 出來高 七千五百箱

◇現物後場（銀建） 寄付 大引
二等大豆（袋込） 五七〇〇 五七〇〇
大豆（裸物） 出來高 三車
▲包米 出來不申
豆粕 出來高 十二車 一八五五 一八五五
豆油 一五四〇 一五四〇
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔 標金弱保合 當市ヂリ安

上海標金後場は弱保合を傳へたるも當市ヂリ安氣配にて相當出來た

◇定期取引（單位十錢） 期近 出來高 期近 百十二萬圓

◇現物取引（單位百元） 銀對金 銀對洋 金對洋 九時 十時 十一時 [illegible] 出來高（銀對金）一萬二千（銀對洋）一萬七千圓

商品 麻袋見送り 綿糸軟り

綿糸 大阪三品大引は前場寄に比し各限一圓搦み高と小戻りを入れ當市はマバラの小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一〇五九	一〇
同	一月限	一〇五六	一〇
同	二月限	一〇五九	三〇

出來高 五十梱

奧地市況

▲奉天票 現物 一三七、〇〇
▲奉大洋 現物 四三、七〇 先限 二二八、六〇 二二八、七〇
▲開原大洋 現物 四三、七五
▲安東鎭平銀 當限 六一四〇 六一六〇 先限 六一五〇 六一八〇
▲哈爾濱大洋 現物 三五七五〇 三五七五五
▲哈爾濱大豆 十月 十一月 [illegible]

市場電報

神戸特産 大豆現物 大豆先物 豆粕現物 豆粕先物 滿洲小麥 豆油現物 [illegible]

東京株式（長期） 東京短期（短期） 大阪株式 大阪綿糸 横濱生糸 大阪期米 神戸期米 東京期米 [illegible]

家庭

繪羽の羽織

斷然、黑地全盛で秋の流行界を風靡

廿歳代の若奥樣には上品で 模様は兩極端をゆく

一九三一年から三十二年の街頭を、サロンを飾る新らしい繪羽の羽織が來りました、織糸が脆くなつたために地質もドツシリと重いパレス、ニユーネス、小濱などの素晴らしい模様が三十圓前後で手に入ります、薄いペラ〳〵の錦紗なら十三、四圓で一寸着られる位の柄はありますが、しかしやつぱり何時まで眺めても飽かないやうな模様ならそんな安物には先づ見當りません、で今年の

＝モード＝　としては斷然黑地全盛です、もつとも十七、八のお孃さん方にはちと可哀想でないこともありませんが、二十を越した若奥樣だつたらやはりシイクで上品な黑地をおすゝめします、たとへあまり色の白くない方でも羽織の黑い色が顔色を白く見せて容姿を引立てゝくれる事請合です、黑の繪羽羽織といへば先年までは三十を四つ五つ越した方でないとなか〳〵手を通されなかつたものでそれだけ模様も餘り目立たぬおとなしやかなのが多かつたのです、俄然この秋のモードとして黑が帶や單衣にすさまじい人氣を呼び、ひいては

＝華やか＝　な繪羽羽織にまで黑地が幅を利かすやうになるに從つて若向きとして思ひきつた派手な模様が現はれて來たわけなんです、模様の傾向としては相反した二つのモードがはつきりと對立してゐます、ジャズとシネマとスピードと喧騒との現代は當然奇拔な、思ひ切つて派手な、どこまでも人目を惹かうとする所謂モダン模様、或は油繪式の模様を産み出しました、この模様の傾向は時代が移るにつれてます〳〵

＝尖端化＝　して行かうとしてゐます、一方根深い國民性に基づく古典的なもの〻要求は、刻々に尖鋭化するモダニズムの反動として一層日本的なおとなしい上品な模様の復活を促して、この二つのものはお互に極端へ〳〵と反對の道を辿り乍ら、しかしお互により優れた美しいものを産み出さうとしてゐます、かうした二つの勢力の葛藤が、繪羽羽織だけでなく他の模様や柄行をます〳〵華美に赴かせるであらう事は明らかで、かうして尖端的なモダン調の

＝キモノ＝　と、古典的な日本調の對立が、年々美しい姿で街頭を賑はすやうになりませう、で、そこで、二者のどれを選ぶかとするさ、矢張りあなたの容姿と性格にピツタリするのをおえらびになることです、モダン調にも日本調にも共にそれ〴〵の美しさがある筈です、で—

主婦のメモ

—お孃樣ならやはり薄色のローズかグリーン系統でせうれ（鈴木呉服店調べ）

▲油紙や雨傘や其他表面に油を引いたものに墨で字を書かうとしますと、油が墨汁をはぢいてよくつきません、この場合食用の酢か又は醋酸を薄めたもので墨をすつて書きますと綺麗にかけます。

▲キヤラコやハンカチなどに墨で書きますとにじんで汚くなりますが、生姜の卸し汁をしぼつてこれで墨をすりますとそんなに墨色が淡くてもにじむ事がありません。

▲表札や板に墨で字をかく場合にはその書かうとする所に白墨の粉を塗り、その上から書きますとにじむこともなく鮮明に字がかけます、墨が乾いたら後を乾いた紙か布で拭きますと白墨はきれいにとれてしまひます。

文藝講演會と婦人座談會

今夜六時から彌生高女で　女性の來聽を望む

中央公論社長兼婦人公論主幹島中雄作氏は作家下村千秋氏と共に先月來婦人公論全日本讀者訪問旅行の途にあつて各地で文藝講演會や座談會を開き好評を博してゐたが、いよ〳〵今十九日午後六時から大連に於ける文藝講演會を中央公論社主催、大連新聞社、本社共同後援の下に彌生高等女學校で開くことになつた、なほ講演會終了後引つゞき會場で婦人だけの座談會を開くが希望の婦人方は奮つて參加されたい

毛皮の良否　斯うして見分る

是非心得て置きたい

毛皮と一口にいつてもその種類品質によつて値段にも大變な相違があります、例へば襟巻にしても兎の毛皮の四五圓のもあればラツコの毛皮で五六百圓するのもあります、しかも同種の獸の毛皮にしても品質によつて格段の値開きがあるのです、次に毛皮をお求めになる時の注意を申上げませう

一、手で握つて見て軟か味のあるものが良品で非常に硬ばつてゐるものは惡いものです

二、惡い臭のあるものは多くは肉面へ（毛の生えてゐる裏側）に脂肪が殘つてゐるからで、こんな毛皮は用ひて不快なだけでなく虫がつき易く從つて持ちがわるいのです、こんなものは裏側をよく見ますと所々に特殊の光澤のある脂肪の殘つてゐる部分がありますからこんなものは避けた方がよろしい

三、肉面に傷のないものが良品です、野獸であれば多少の彈丸のあとのないのは先づありませんが、傷痕の縫合せの完全なものを選ぶ事です

四、毛皮の端を兩方に引ばつて見て紙のやうに脆く裂けるのはいけません、こんなのは鞣方がわるいからですぐに破れてしまひます

五、毛の長さが揃つて皮全體に毛が密生してゐるのは良品で、例へ密生してゐても毛の長さが不揃ひであれば良い品とはいへません

六、毛を引張つて見てすぐ拔けたり中程から切れたりするのは不良品です

七、毛に光澤のあるのが良品です

八、大がいの毛皮は染めて天然の色や斑を同じやうにし、或は好みの色や斑に染めてあります、染が完全であればたとひぬれても容易に色がおちませんが、染色が不完全ですと首や衿がよごれて實に不愉快です、これを見分けるにはハンカチのやうな白布をぬらして毛皮をこすつて見れば染色のわるいのは布に染色がつきますからすぐわかります

奥さま連　餘り無關心（中）

住宅および家具類の塗装と保存法に就て

滿鐵職業教育部　福岡庄一郎

從って「ニス」についても其の塗料の成分性質を理解してそれの取扱ひ方保存法がこれに適合する事が必要であります、そこで先づ食卓の類に「ラツク」を塗る事は間違ひであり、この「ラツク」塗りの上を毎日濡雜巾で拭く事は保存上好ましい事ではありません何故なれば「ラツク」は樹脂の無……き樹脂を「アルコール」で溶解したものでありましてこれを木部に塗るときは「アルコール」は揮發して樹脂の皮膜が殘つて塗面を形成して居るものでありますから此の上に

熱　い物を置けば白點を生じます、酒類をこぼせば溶解して塗面はくづれます、濡雜巾で拭けば漸次溶解して遂には消失します、從つて前記白點を消すには「アルコール」を「ボロ」に浸ませたもので其の都度周圍を拭けば樹脂は溶けて白點の部に塗り附けられるから元通りに直ります、卽ち「ラツク」塗りの簞笥、茶棚、「テーブル」等の保護法は、乾拭きにすることを要し「フランネル」の如きもので拭へば段々光澤が出て常に氣持ち良く使へます、

そ　こで食卓の如く水拭きを必要とし酒類のこぼれる憂ひあるものは此等に耐へ得る「ワニス」「スパーワニス」「ダンガーワニス」人造樹脂塗料「コーケン」或は「セルロイドワニス」俗に「タカヂオン」の様な塗料を塗れば完全であります、なほ此等耐水、耐熱ワニスを塗る場合肝要な事は素地から此等「ワニス」で塗る事でありまして下地（下塗り）を「ラツク」塗りにして中塗りだけ前記「ワニス」を塗つたものは無效である事です「ワニスは琥珀、コーパル、タリマル等の化石狀樹脂を煮油で溶解したものでこれを塗面に塗るときは揮發物は揮發し去り樹脂と

油　の皮膜を構成するものであります、これには樹脂の種類は樹脂に對する油の量の多少に依り「アムバーワニス」「コーパルワニス」「ゴールドサイズ」「ボデイーワニス」「ダムマルワニス」等多種多様のものがあります、前記耐熱、耐水的特殊ワニスを除く普通品としては琥珀ワニスが最も耐久的であり「コーパルワニス」は中間に位し「ゴールドサイズ」は樹脂に對する油の量最も少く從つて硬き皮膜を構成するため床塗用或は他のワニスに混用するもので「ボデイーワニス」は

内　部用にして肉附光澤を必要とするところに應用されます、「ダムマルワニス」には白、黑があります「ラツク」にも同樣白ラツク（透明）があります、

滿日各地版

町內會の地委選出 早くも異論を生ず
廓淸をはかるのがその目的と町內會側ではいふ

【奉天】奉天における地方委員改選を旬日に控へ地方委員の大改革として各町內會より十名の候補者を選出し全市有權者に示すべしといふ本年最初の試みとして行ふことになつてゐるため各候補者は立候補を手控へその成行きを傍觀してゐる有樣であるが一部のものはこの試みに對し町內會なるものが何を根據としてかやうな計畫を樹てたか奉天には廿五町內會あり一町內會一人選出するとしても廿五名之を十名乃至十八名と限定した候補者を如何なる方法で選出するかそこに既に困難が介在してゐるしかも之が單なる一部役員によつて選出するとすれば一般自由選擧の確立してゐる今日選擧の公正を缺いだ不合理な方法であると云はれてゐるが町內會總代上田統氏は語る

吾々町內會有志は地方委員の廓淸を圖るのがその目的で人心の一致點を見出すためこの計畫に出たもので世間に傳へられてゐるが如く町內會より適任者推薦を町內會で獨占するが如きことはない、何も町內會が强制的に行ふものでなく又行はれるべきものでない、推薦方法は十八日町內會の役員會を開き適任者として推薦するかそれとも徹底的に援助するかその點はその席で決定し反對者が多ければ中止するまでである

分局長の正服で 荒らし廻る馬賊
部下の一味も軍服姿 范家屯を襲つた一味

【長春】范家屯北大通第五號地ノ五特產商店員叢作舟親子三人が頭目占一等のため九月十日人質として拉致されたことは當時既報の通りであるが父作舟は翌日金策のため釋放され兄振聲弟振芳の兩名は約一ケ月餘を賊のため高粱畑から高粱畑へと連行されしも弟振芳は病氣のため邪魔扱ひされ十五日午後十一時過ぎ放還十六日午前八時ごろ無事歸宅したが頗る憔悴してゐる樣樣であるなほ父作舟は生計豐でなく賊の要求せる現大洋一萬元、モーゼル二挺、阿片二百兩は到底應ずる能はざるため兄の振聲の身の上は非常に憂慮され生還覺束なからうとされてゐる因に占一は懷德縣第五公安分局長の正服を着し部下の全部も軍服姿で私服着用者は二三名に過ぎないと振芳は語つてゐた

馬賊の脅迫狀

【長春】十六日午前八時三十分頃范家屯商務會に對し附近を遊する馬賊團から左の脅迫狀を郵送して來た

本年は不況のため營業が思はしくなく金錢も殘らず困つてゐるから現大洋五千元、麥粉十五袋阿片五十兩、煙草大一二十箱、豚の肥滿したもの五頭を二十二三日頃までに白龍山（大屯石山附近）へ屆けよ若しこれに應ぜざれば二十四日に大頭目、小頭目以下二百十數名范家屯を襲擊し支那人及日本人を問はず家屋を燒き拂ひ掠奪慘殺をなすとの凄い句であるがこれを接受した商務會では恟々として直に范家屯派出所に屆出た尙二十五日は支那の中秋節に當るためその祝宴に要する材料として要求したものと見られてゐるがこの中秋節までの間には賊の殘虐は恐らく最も激甚であらうと范家屯、大屯、陶家屯公主嶺方面では頗る憂慮してゐる

農夫馬賊稼ぎ

【長春】懷德縣雙淸山農民金永琛（四九）は支那人農夫某と道連れとなり范家屯より陶家屯に向ふ途中十六日午後零時三十分頃中家店驛地外で突如高粱畑より飛出した（范家屯陶家屯中間）鐵道北側附二名組の馬賊に襲はれ所持金品は勿論衣類まで剝がれ命からがら陶家屯へ逃げ歸つたが之は附近農民の馬賊稼ぎするものと見られてゐる

分局長を拉去

【奉天】新民府西方四十支里第五公安分局管內部落に去る十四日朝廿名組の匪賊團が襲擊し來り分局長周子元（三）を人質として拉去逃走した同縣公安局では全力を擧げ大搜査中である

守備隊急行

【營口】十七日營口附屬地東北方約一里半の石橋子方面に突如七十餘名より成る馬賊の一團現はれ附屬地三家子を通過して他に移動せんとする形勢あり急報に接したる營口警察署では直に全員の非常召集を行ひ同方面に出動した大石橋守備隊よりは急報を得て古川中尉三十餘名の兵を率ひて同方面に急行

鞍山陸上競技

【鞍山】鞍山體育協會陸上競技部主催の秋季陸上競技大會は來る十月四日陸上競技場において開催されるが出場團體は滿鐵運動會に習ひ庶務課、製造課、工作課、五星會、實業團の五團體にて採點方法は五、四、三、二、一にて優勝團體に對しては優勝カップを授與し個人優勝者には賞品を授與すること出場希望者は廿六日まで左記に申込まれたしと、因に競技種目等の如し

百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、八百リレー、砲丸投、走高跳、圓盤投、走巾跳、槍投

申込場所

庶務古田、製造黑川、工作前山、五星鈴木、實業奧平

全撫庭球大會

【撫順】全撫庭球秋季大會は來る二十六日午前八時より永安臺東西兩コートで開催七回ゲーム優遇戰出場チーム左の如し

運輸事務所、鐵道、受渡事務所、庶務課、圖書館、經理、採炭、工作、火藥、工事、發電、機械研究所、製油、古城子、大山、東鄉、楊柏堡、老虎䑓、龍鳳、醫院、各學校職員、工實生、消費、市中

全旅アマチユア庭球大會

【旅順】市內文榮堂では近時市民の庭球熱頗る旺盛なるに鑑み來る十月四日を期し關東廳並に軍司令部庭球部後援の下に全旅順アマチユアー庭球大會を開催することゝなり目下準備中であるが、出場者は過般の都市對抗州內大會、長官カップ爭奪等の一流試合に參加せざりし者に限ると

體育大會棄權
榮養指數不足

【開原】開原小學校は從來體育大會に出場し優秀の成績を擧げ來れるが本年は榮養指數表により選手選定することになつた處規定の指數不足のため已むなく出場を棄權した

撫順庭球選手

【撫順】廿四日午前九時より奉天に於て滿日主催で開催される「全滿軟式庭球大會」に出場する撫順側選手次の如し

（濱田）（成井）（千野）（瀨澤）
（石井）（赤松）（安部）（矢野）

交戰約二時間

【鞍山】鞍山製鐵所北方立山西方の支那煉瓦工場附近に潛伏する三勝の一味馬賊四十餘名を討伐せんと遼陽公安局及討伐隊二百餘名十六日來鞍し同工場附近に於て匪賊と遭遇し銃火を交え交戰約二時間に亘り兩軍共多數の死傷者を出した

行した支那側よりは東北陸軍第十九旅兵、公安隊、公安局等より討伐の爲め最近同方面に急行した今や秋高く正さに高粱の收穫期に入らんとするので馬賊の行動も漸次活潑になつて來た

豪農を拉去

【撫順】十六日午後十時頃營外古城子部落に長銃拳銃所持の十五名組匪盜現はれ豪農梁某（六七）を人質として拉致紅廟臺子に逃り農彭永錄（四）を脅迫道案內として劉道士屯方面に逃走右人質の交換條件として現大洋一萬元を要求してゐる

強盜一名逮捕

【鐵嶺】十七日朝八時頃龍首山麓に於て通行人を脅迫金品を强奪したる二人組強盜あり急報に接して

公安隊出動搜査の結果柴河の渡船內に潛伏中を發見格鬪の結果一名を逮捕したが一名は高粱畑に逃げ込んで行方を晦ました

保衛團卽馬賊

【ハルビン】濱江第二區保衛團は八月末全員馬賊と化し目下從來の保衛團防護區域を掠掠中である

軍用電線を切斷
安奉線老古溝附近で 巧妙を極めた犯行

【安東】最近各沿線に於ては馬賊の橫行甚だしく沿線住民は何れも戰々恟々として居るが去る十四日安奉線老古溝驛北方約一粁地點にある保線轄用並に守備隊軍用線が何等かの爲めに切斷された近時稀に見る電線切斷の重大事件が突發した右電線の

切斷

場所は安東を去る一九、八〇〇粁安奉線老古溝驛北方約一粁の地點にある電柱番號一〇二號礎子附近の電線四條を銳利なる刄物樣のものにて切斷し更に該電柱下に於て切斷を取しあるを十四日午前七時頃五龍背保線工場からの巡察に依つて發見されたもので前日午後六時頃現場附近を通過した沙河鎭分遣隊の線路巡察兵が通過した時には何等異狀がなかつたとの事であれば右犯行は十三日午後六時から十四日午前七時頃迄の間の暗黑夜陰に乘じて行はれたものと觀られてゐる、十四日午前七時二十分頃同驛長より此の

通報

を受けた五龍背分遣隊司令は安東守備隊に急報し安東守備隊では直に現場に急行し調査したるに其犯行極めて巧妙周到にして犯跡、足跡等も見當らず依つて安東守備隊に於ては十五日は中隊全員出動し二隊に別れ一隊は蛤蟆塘より現場附近に向ひ一隊は老古溝驛から五龍背方面に向ひ搜査をすると共 村長等を招致し守備兵監視の下に附近部落の家宅搜查を爲し片つ端からしらみ潰しの大搜査を爲したが犯人逮捕するに至らず十六日も引續き徹底的搜査を爲して居る

花井勸業專務
總會から歸奉

【奉天】大連で開かれた東亞勸業公司總會に出席し十七日歸奉せる同公司花井專務は語る

勸業公司の　長には向坊氏が滿場異議なく承認された、滿鐵の方針については竹中理事より詳しく說明を受けた卽ち滿鐵では今後積極的に出るがその中にも出來るだけ節約といふ方針である、しかし積極的に出ると云つても向坊社長は十分研究した上で對策　講ずる順序を採る方針であるからオイそれと急速には行くまい、社長は二十五日頃着任する豫定であるからその上今後の種々な方針も確立斷されることゝ思つてゐる、社員の減俸については傍系會社が一律に行つたものであるから已むを得ない

津久居平吉氏

【奉天】奉天名物男として將又奉天には珍しい立志傳中の人として誰一人知らぬものはない津久居平吉氏は永らく滿大醫院に入院加療中であつたがその甲斐もなく遂に十六日夕六十一歲を以て逝去した

氏は栃木　安蘇郡佐野町、退役陸軍步兵少佐正六位勳四等功四級、明治廿五年陸軍士官學校に入學、同廿七年步兵少尉に被任日淸役に出征、明治卅七年特別任務に　し、旅順攻擊に加て負傷後乃木軍の第三軍の副官となり奉天合戰に參加す、明治四十三年獨立守備第六大隊長として瓦房店に勤務、大正元年熊岳城に果樹園を開設、大正十五年關東廳始政廿周年記念に滿洲產業功勞者として銀盃を受同年滿鐵廿周年記念に前同樣の意味で銀盃を受く、昭和三年卽位大禮に天盃を拜受、昭和五年日本產業協會總裁伏見宮殿下より滿洲產業功勞者として賞狀を賜はる【寫眞は津久居氏】

氏はこれながらにして豪放磊落身軍籍に入るや剛膽勇武を以て知られ日淸、日露の兩役に從軍し大いに戰功を立て殊に日露戰爭の時　別班に加はりあらゆる辛酸　嘗め死線を越えて活躍した人で旅順攻擊ノ際も自ら參加　名譽ノ負傷もした事があるその後獨立守備隊第六大隊長となり支那革命の起るや東三省革命のため力を盡したがそれから軍を退き豫備役となり熊岳城に果樹園を經營し苦心慘澹して今日の如き立　な果樹園を築き上げることが出來た氏は一面細心情深く多くの人々よりいつくしまれてゐた、又よく風流を解しその美音といひ調子といひ淸元には他の追從を許さないものがあつた

內田滿鐵總裁が同醫院視察の際津久居氏が病床にありときゝ態々足をとめて同室に津久居氏を親く見舞ひ今を去る廿餘年前內田總裁が北平公使、津久居氏が重大任務を帶びて特別班員たりし當時を思ひ浮べ自ら淚禁する能はざるものがあつたといふ正に立志傳中の人として同氏を失ひ一層淋しさを感ずる

參詣人が殖えて お賽錢が減つた
奉天秋祭に映つた世相

【奉天】十四、五、六日行はれた奉天神社の秋季大祭は三日間とも快晴に惠まれ近年にない賑はひを呈したが景氣不景氣のバロメーターとも云はれるその賽錢につき調べて見ると

三日間の賽錢は三百廿六圓六十五錢、お神籤百四十六圓四十三錢合計四百七十三圓八錢で之を昨年に比すると七十圓減じてゐる、一方參詣者は一萬八千とも云はれ近年の新レコードを作つてゐるがこれを對照して見ると正に不景氣が深刻化してゐることを如實に物語つてゐる

鮮農水の被害

【奉天】過日の豪雨で受けた奉天附近の鮮農の水害につき調査によると勸業公司農場小作人五百人以上社外二千三百人合計二千八百人以上で是等は冬季救濟を要するため民會、領事館、勸業、協濟各關係者は之が對策協議の結果朝鮮總督に對して救濟方を申請することゝなり既に申請したがその後民會警察に救濟を申し出るもの每日のやうに多數に上るので一昨年の濟金を一部に支給することになつた尙出來得ることなら水害防止の方法を根本的に考究する方法を進めてゐると

鐵嶺振興案

【鐵嶺】鐵嶺振興委員會では創立以來十數回に亘り振興案として最善の案を練りに　つた揚句鐵嶺に毛織工場建設の件を第一案として採用する事になり專門委員を擧げて研究中であつたが机上のみの研究では進行に乏しき爲め過般來天滿蒙毛織に委員を派し實地研究の結果稍具體案を得たので愈々實行運動に着手すべく十六日夜委員總會を開催協議の結果一部に異議もあつたが計畫遂行上是非毛織事業の本場たる名古屋に委員を派し詳細に亘る研究を爲さしむることに一致し松岡佐右衛門氏を調査委員に委囑松岡氏は近く出發の筈なるが斯くして其第一案は愈々實行の第一步に入ることゝなつた譯である

新義州の競馬

【安東】新義州の秋季臨時競馬大會は來る二十二日より驛前廣場に於て擧行する筈であるが勝馬投票は單式と複式の兩樣を併用する事になつて居るが複勝式は前回より利用したもので馬券熱に有利な點から頗る興味が注がれて居る、秋晴れの天候に惠まれて驛頭廣場は今期六日を通じ又も歡樂郷と化するであらう

紅燈は榮える
金州現代風景

【金州】七年前からさしも繁榮を極めた金州の下町もこの打續く不況に祟られて客足は減り寂寞は高じて柳燈は正に消えんとする慘狀に遭遇してゐるが、これに反して過日出現したカフエーは新時代の要求に適合した爲めか連日大繁昌を呈れてゐる、如何に現代人がエロとグロとを求好するか、餘りにも極端なこの現象は確に物凄しいと言ふ事も手傳つてはゐるものゝこれはエロチックな女給のサービス姿態と紅の光を欲つする移り行く時の要求だと言ふより外はなく、新舊の交錯は徒らに極端に過ぎる

本庄軍司令官

【遼陽】本庄關東軍司令官の初度巡閱として第二日は步兵隊其の他を檢閱十時から昭和通りに於ける市街警備演習を午後は驛構內の輸送演習を檢閱し同夜遼陽ホテルに宿泊十八日午前十時南門外玉皇廟の戰蹟を視察同日午後二時二十六分發急行で南行

本庄司令官は日露戰役の際步兵第二十聯隊第十二中隊長として各地に轉戰就中三十七年九月三四日遼陽總攻擊の數日前鞍山站附近に於て負傷臨時野戰病院に收容され創痍未だ癒へざるに遼陽における激戰で中隊は殆んど全滅僅かに三十餘名に減じ一年志、兵の僞備少尉が中隊を指揮したといふ緣故深き玉皇廟に本年三月前駐劄第十六師團の步兵第二十聯隊が駐劄記念として建立した記念碑もあるので今回の初度巡閱に來遼を機とし往時を追懷する爲め視察する處があつた

鈴木大將一行

【鐵嶺】帝國在鄉軍人會長鈴木莊六大將は十七日朝鐵嶺に下車する豫定のところ急に變更して通過直行することになり十七日午前十時牛着列車にて驛ホームに下車驛頭には在鄉軍人を始め官民多數出迎へ同驛の小野　士は新妻子まで出迎へホームに於て記念撮影後河村在鄉軍人分會長から鐵嶺分會の概況を聽取北行したるが同行の在鄉將校四十七名は鐵嶺に下車し守備

鈴木大將離遼

【遼陽】新潟縣出身在鄉將校四十餘名を率ゐて來遼中の鈴木莊六大將は十六日午後六時から陸行社に於ける軍司令官の官民招待宴に列席八時から更に同鄉關係である山崎領事、玉木滿紡專務の玉家に於ける歡迎宴に臨み十七日午前六時五十三分列車で北行

隊を視察し午後一時十分發列車にて北行した

開原驛を通過

【開原】帝國在鄉軍人會長鈴木莊六大將は九月十七日午前十一時二十七分當驛通過北行

全鮮金組大會

【平壤】平安南道金融組合聯合會は來る十八日より三日間平壤公會堂に於て第二回全鮮金融組合地方大會を開催すべく目下準備中であるが、參加出席金融組合數は總數二百四五十位の見込である、尙此機會を利用して出席金融組合代表者以外に府の有力者を加へて約四百名招待し廿日頃遊會をも豫定してゐる　平壤に此種　會は初めてでもあり大に盛　たらんことを期待されてゐる、會議の重要議題は左の如し

一、農業者に對する長期無擔保貸付創始の件

二、金融組合無擔　貸付に長期融通を認容することに規定改正方當局に要望の件

三、長期貸付に付抵當權設定の方法を認むるの件

四、貸付金低下方策の樹立方に關する件

五、其他數項（略）

國境の怪飛機

【ハルビン】濱河地方の上空に近來露國飛行機の飛來頻々たるため外交部へ抗議した所書面を以て哈爾濱の交涉員から書面を以て哈府の外交部へ抗議した所書面では受付けぬと言ふので口頭で抗議したが今度は何處か他國の飛行機だらうといふ返事に支那側は呆れて引下つたが其日も三回程黑龍江を越え支那領の上空に飛來した今頃露支交涉の示威運動とも思はれず目的全く不明である

吉林邦人人口

【吉林】吉林總領事館管內の邦人人口につき八月中の統計を見るに左の如し

吉林省城戶數二六〇戶、人口男四六八人、女四三九人、計九〇七人、其他樺皮廠、下九臺、敦化、額穆、磐石に戶數二三戶、人口男二八人、女一七人、計四五人

鮮人側、吉林省城戶數九〇戶人口四三七、永吉縣戶數三九六人口一、六二五、樺甸縣戶數八六一人口三、一六九、磐石縣戶數七一五人口二、四一一、額穆縣戶數七六五人口四、三一二、敦化縣戶數六二七人口三、四二九、舒蘭縣戶數一三五人口六二七、濛江縣戶數三一二人口一、一八二、計戶數三、九七二人口男一〇、四八九、女七、三七〇、計一七、八五九

沿線往來

▲鈴木大將　十七日過奉鐵嶺へ

▲平田第廿九聯隊長　十七日遼陽へ

▲坪井第卅聯隊長　十六日奉天へ歸奉

▲稻葉醫大學長　十六日大連より

▲增田金州民政署長　十六日奉天へ

▲原田孝七氏（元奉取信專務）十六日赴連

▲ギルボーン氏（駐奉獨總領事）十六日歸奉

▲佐堂鞍山製鐵所長　十七日鞍山へ同日急行にて赴連

▲右近同庶務課長、梅根同製造課長　豫算會議出席の爲め同上

▲岩佐少將（朝鮮憲兵隊司令官）管內巡視のため十六日京城より新義州へ翌十七日安東視察、十八日多獅島視察十九日南下の筈

鄕軍將校團一行 遼陽橫山にて

父親の死を知らぬ可愛い子を伴れて
陸軍葬に參列のため上京する
健氣な井杉氏未亡人

虐殺兵のため中村大尉と共に慘殺された井杉延太郎氏の未亡人かよ子さん(四〇)は十七日十五時二十九分着列車で二男保(七)君を連れて來長、驛頭には軍部を始め官民多數の出迎へあり未亡人は驛待合室に小憩中記者に語る

井杉も中村大尉と一緒に陸軍葬をして戴くことになつたので、それに列席のため上京するのですが、長男の延壽(一〇)は郷里長崎より下關まで出て來て私を待合せてゐるからそれを連れて行くことにしてゐます **陸軍葬は** 廿五日日比谷公園で執行される豫定でしたが十六日夜十一時ごろ電報で陸軍省から二十七日靖國神社前廣場で執行するからその豫定變更を知らせて來ました、葬式が濟めば取りあへず井杉の郷里たる新潟縣佐渡に歸り、更に私の郷里長崎に赴く豫定です、二男の保も來春から學校に行くことになるので子供達は多分郷里におくことにならうと思つてゐます、昂々溪に歸るのは一ケ月後の豫定です、井杉の不慮の死は新聞を見て始めて知つた位ですが、家を出る時は一ケ月位の豫定で歸るだらうといつてゐました

中村さん は大變温和な方で御災難を知つた時は本當に氣の毒に存じました、昂榮館を今後繼續して行くか否かも郷里に歸つた上で相談しなければハッキリ致しません

と健氣に語つてゐた、尚未亡人は父親の死も知らぬ可愛い保ちやんの手を引いて十六時卅分發列車で安奉線經由、上京の途に就いた【長春電話】

兩陛下大宮御所御訪問

【東京十七日發】天皇皇后兩陛下には十七日午前十一時半宮城御出門大宮御所に皇太后陛下を御訪問午餐を共に遊ばされ午後三時三十分還幸啓遊ばされた

中村大尉追悼會

【北平十七日發】北平在郷軍人會は二十三日中村大尉追悼講演會を二十七日同大尉追悼會を執行することに決定した

伏見宮盃爭奪の全滿小銃射撃大會
廿日大連射撃場で

伏見宮博義王殿下優勝カップ爭覇の第六回全滿洲小銃射撃大會は市民射撃會主催、本社後援の下に二十日午前八時より市内春日池畔射撃場に於て開催されるが、當日は全滿沿線より一組五人の射撃選手五十六組集り伏見宮博義王殿下御下賜の優勝カップを爭ふ滿洲年一回の華々しい全滿射撃爭覇戰である、使用銃は三八式歩兵銃、距離は二百米突で、一般觀覽者の席を設けてあるが當日參加選手班中伏見宮カップ爭覇戰に參加する第一部〃名は左の如くである

▲一部 東公園分會、第四分會、大連警察二班、市民射撃二班、大連警察一班、沙河口警察署、沙河口分會二班、市民射撃一班、小崗子警察署、大廣場分會一班、撫順分會、水上署一班、沙河口分會一班、工專職員班、大廣場分會二班、土木課、電氣分會四班、市民射撃四班、第三分會一班、第三分會二班、埠頭分會、旅順警察署、水上署二班、陸軍倉庫、第二分會一班、第二分會二班、第二分會三班、第二分會四班、電氣分會一班、同二班、同三班

共産黨公判

【東京十七日發】日本共産黨續行公判は十七日午前九時四十分から東京地方裁判所に開廷、宮城裁判長は前回に引き續きロシア共産大學卒業の高橋定喜に對して訊問すれば高橋は得たりさばかりモスクワ仕込みの知識でソウエート農村社會主義化を論じ再三の注意に構はず盛んにアヂを飛ばして漸く訊問を終へ、正午休憩午後は一時二十分再開被告中の茶目で辯護士上りの德田球一が青年運動史を提げて裁判長と渡り合ひ三時半閉廷した次回は十九日開廷の筈

リンバーク機に少年が秘に潜伏
支那問題の興味で渡支を圖る

【大阪十七日發】正午福岡に向ふべく準備中のリンバーク大佐機を佐々木航空官とリ大佐夫妻が點檢した處操縱席の前部にあるパッキングルームの扉を開いた處十七、八歳の霜降り小倉服に茶のレインコートを着た少年が潜んでゐるのを發見大騷ぎとなり警戒中の警官に引き渡したがこの少年は某新聞社の給仕清水梅三といひ最近支那問題の紛糾に興味を持ち渡支せんとリンバーク機に潜んでゐたので出發間際に發見されたものである

リ機福岡着

【福岡十七日發】大阪を發し秋晴れの空に瀬戸内海の景勝を俯瞰しつゝ快い飛行を續けたリンディ夫妻は午後三時五十六分福岡東北遙かに機影を現はし四時名島飛行場に着水した

モイル氏入獄

【ロスアンゼルス十六日發】モイル氏に對し飲酒酩酊して自動車を運轉した廉で禁錮三十日を宣告した當地判事ショーナー氏は宣告は依然として存在してゐるからモイルは歸國後十月一日から三十日間入獄せねばならぬと語つた

兩氏寒村に起居

【サンフランシスコ十六日發】ロシア汽船ブリヤット號およびクラボロフ號よりの報道によればアレン、モイル兩氏はガソリンを費消し盡し遂にベーリング海の無人島に不時着し汽船に救助され目下ナヴリン岬に近いヌアノ、ヒルギノの寒村に居ると

其後の消息不明

【桑港十六日發】モイル氏は今日許婚フランシス、プレッソン孃への電報の末尾に實傳係を雇へといつてよこした、その後新聞社その他からモイル氏宛電報を打つた向もあつたが一切返事なく不時着地點、救助を受けた模樣その後のモイル、アレン兩氏の消息は一切不明である

ニュース放送

支那の地震觀測所

支那では上海、青島、南京、天津、北平、重慶、西安の七箇所に地震觀測所を設立する筈で南京北極閣氣象研究所の金永深、北平地質調査所の李善邦の二氏を日本に留學させた、二氏は既に日本で研究に從事して居る。

新疆に新航空路

歐亞航空公司では西北、新疆、甘肅等は地廣く人稀にて交通閉塞し國防のためにも政務のためにも困難だからといふので、此處に西北航空路を開くことにした。即ち該會社の三大航路の一たるものである。路程は上海から鎭江、南京を經て徐州(江蘇省)に至り轉じて開封(河南省)太原(山西省)蘭州(甘肅省)迪化を經て新疆の伊犂に達するのである。近日試航

犠牲の女學生

高慶齡さいふ哈爾濱女子第一中學校初中第二年級在學の女學生、水災義捐金募集中自動車に轢かれて死亡した。九月九日同市では教育廳長始め各小中學校の教職員生徒を總動員して勸募に從事した。慶齡さんは其犠牲になつたのだ。妙齡十八歳。

凶作の藁は馬の毒

本年の如き天候不順の年の藁を馬の飼料にすると軟骨症になる。それは未熟な穗がついて居るからである。故に北海道では大に注意して穗と泥のついた根元とを切り取らせて馬に食はせる樣に一般に指令を出した。

生殖專門人

英國哲學者ラッサルの豫言。今世紀終了以前に「科學國家」が出來る。科學國家といふのは生理學者、化學々者が政治家の地位に取つて代つた時代である。此國では男子全員の百分の五、女子全員の百分の二十五だけ身神の最も健全なものが選ばれる。此れだけが生殖の作用を營む殘りの男九十五パーセント、女七十五パーセントには生殖能力がない。斯樣な事になると人間らしい所がなくなつて人生が甚だ索漠なものになるから好まない所であるけれども國家主義が盛んになり優生學が發達して來ると、科學を知る政治家、政治家の科學的なるものが合體して國家を斯樣な器械的なものに作り上げてしまふだらう。併し是に不滿を抱くものが革命を起すかも知れないといふのである。

支那留學生の寄宿舍を新築
宮崎滔天氏の未亡人が

【東京特電十八日發】宮崎滔天氏未亡人つね子刀自は老後の思ひ出として關係者の贊同を得て支那留學生のための寄宿舍を府下高田町の自邸内に新築した總建坪二百五十坪二階建で部屋數は三十餘、二階北側の一室を記念堂中央堂とし舊革命家同志の靈を祭る事となつた、夫人は自らその一室に起居し親しく留學生の世話を見る事となつた、寄宿舍は孫文の文、滔天氏の本名虎造の虎を取つて文虎舍と命名された

高粱汁粉容器の特許權を侵害す
被害者から告訴さる

大連地方法院檢察局、井關檢察官は十七日午前川上書記を帶同、旅順へ赴き、旅順刑務所にて同所作業主任藤原看守長外兩三名の取調を行ひ同夜歸連したが、右は旅順市白玉山町菓子舖加藤東金堂事加藤傳吉氏より大連市沙河口霞町三四富居菓子店こと鬼山千男(二九)に對する實用新案特許權侵害に係る告訴狀に基き、井關檢察官の手で鬼山を取調の結果鬼山は十六日令狀を執行收監されたが、加藤傳吉氏が侵害された實用新案特許權は同氏が昭和四年四月以來製造販賣中の高粱しるこ容器に關するもので、鬼山は曾て大連西通り花乃屋菓子舖で店員として働いてゐた關係上、加藤東金堂の高粱しるこを模倣して賣出すことを考へ、本年七月ごろからしるこ容器の注文先なる旅順刑務所に傳手を求めて製作を依頼し同一容器に同じく模倣したしるこを入れて販賣し加藤氏の實用新案特許權を侵害してゐたことが加藤氏に發見され、米岡辯護士の手を經て告訴されたものである

滿洲の秋　七草

澤鵯(ひよどり)

▼…内地の秋の七草には藤袴といふ、小形淡紫色の美しい草花が取入れられてゐるが、滿洲にはこの藤袴がない。その代りに同じ菊科の多年生草本で、概形が藤袴が非常に似てゐる「澤鵯」といふ草花を七草の數に入れてゐる。

▼…藤袴と異ふ點は香氣が幾分薄いことゝ莖や葉に毛茸を生ずることである。莖の高さは一米内外で、花は極小さく、白又は淡紅色であるが、その小さい花がさは密集して、丁度總帽子をかぶつたやうな姿を、一本々々の莖の先に乘せてゐる。

柳好花、白頭翁、水香……等は何れも澤鵯の別名だ。

▼…秋晴れの一日、老虎灘ケ浦をこえて、裏山の谷間道をたどると澤鵯の白い花が見渡す限り咲き誇つてゐる。花の間を通つてゆくと、きりぎりすのなく聲があちらこちらから聞えて來る「藤袴伏し咲く徑を分け入りけり」(耕雪)といつた氣分、つまり内地へ歸つたやうな氣分、それに浸ることが出來る(寫眞は澤鵯)

大連市内の井戸で六割強は飲用不適
上水道の施設が完備した今日
公衆衛生上考慮を要する

水道の施設完備した大連市中に今なほ井戸水を使用してゐる向が尠くないので大連民政署水道係で調査中であつたが、これによると使用してゐる井戸の總數は五百七十三個に達し内飲料に適するもの二百十一個に過ぎず、殘る三百六十二個は飲料不適のものと判明した、しかもこの飲料不適の井戸を使用してゐる戸口に日本人三百十三戸、千三百九十六人、支那人三千四十七戸一萬八千百七十八人を算してゐる、公衆衛生上當局の考慮を要すべき問題でその内容は左の通りになつてゐる

使用井戸水

警察署管内	飲料に適するもの	飲料に不適のもの	計
大連	五二	一五〇	二〇二
沙河口	一四四	一三五	二七九
小崗子	一五	七六	九一
水上	―	一	一
計	二一一	三六二	五七三

飲料に不適なもの使用

警察署管内	日本人戸數	日本人人口	支那人戸數	支那人人口
大連	二〇七	八七七	一,二七一	八,六九三
沙河口	一〇一	五一四	七一四	四,四二〇
小崗子	四	七	[illegible]	[illegible]
水上	―	―	―	―
計	三一三	一,三九六	三,〇四七	一八,一七八

尚飲料に適する井戸を使用してゐる戸口は日本人二百七十六戸、千二百七十三人、支那人三千六百七十戸、一萬九千六百二十六人であると

智子裏方レコード吹込
自作の「同朋の歌」を

【東京特電十七日發】東本願寺智子裏方は十七日午前十時から青山六丁目ポリドールレコード吹込所で自作の「同朋の歌」を東伏見伯爵の伴奏にて吹込みされた吹込時間三分三十秒で見事な出來榮だつた

口論の末重傷

市内惠比須町無料宿泊所智光院止宿、元船員鈴木勉(三七)は日頃自分は某船の船長であつたと威張りちらして居つたところ十六日朝も例によつて同宿人の理髮職元木末次郎(三九)の商賣用砥石を無斷で使用したことより爭論の末同夜滿鐵グラウンドで決鬪をしやうと兩名屋外に出た際元木は所持して居つた砥石をもつて鈴木の前額部を毆打し深さ骨膜に達する重傷を負はせ目下小崗子署では關係者取調中

ハ、パ兩氏の飛行許可か

【東京十八日發】ハンドン、パングボーンの飛行問題については本日閣議散會後居殘りたる小泉遞相と南陸相との間に意見の交換を行つたが海軍側は異議なき旨の意向なるに對し陸軍では絶對反對の旨強硬態度を持してゐる、但し小泉遞相は曩に米國大使と總談の際許可せねばなるまいとの意向を漏らしたる事あり結局許可するに至るべしと見らる

山梨大將『酬いませう』……と言はなかつた
川崎德之助訊問に答ふ

【東京十八日發】山梨大將川崎德之助以下贈收賄事件續行公判は午前、午後にわたり東京控訴院に開廷、川崎の訊問が行はれたが川崎は五萬圓贈賄の點につき無條件で大將に獻金すれば大將は含んで居て希望を容れて具れると思つた(と語り)五萬圓を提供した時大將は別に「酬いませう」とはいはなかつたと述べた

賴山陽の會

さきに元寇六百五十年祭を執行して日本精神涵養に努めた大連二中では二十二日正午から同校講堂において生徒自身の司會による「賴山陽の會」を開催し各自自發的研究の發表をすると

早苗校勞作展　來る廿日に

大連早苗高等小學校では來る二十日が創立記念日に當るので同日午前十時より午後三時まで同校内に於て勞作展を催し職、工專修科生徒の作品を陳列展覽に供することしたが出品物は生徒今半期間の作品で木工家具、金工家庭用品、燒物玩具、電氣スタンド、植木鉢等ありなほ陳列品は實費即賣され工科生徒は製造品の實習過程を一般の縱覽に供すると

支那人の籠拔詐欺

十七日午後三時五十分ごろ市内若狹町七一建築材料商鋼鐵竹方へ中肉中脊の三十歳位の一支人が訪れて來て、セメント一俵及び砂一俵を注文し、この代金一圓四十錢は十圓で支拂ふからと店員につり錢を持たせて西公園町七九川内英次方前まで來ると、店員からつり錢を受取つて同家へ入つたまゝ何時迄經つても出て來ぬので初めて籠拔け詐欺にかゝつたと氣づき大連署へ屆出た、犯人は川内方が目下家屋修理中で支那人多數が入り込んでゐるのを知り、これを利用して詐欺を働いたものらしく嚴重搜索中

氣候が氣がゝり
オリムピック會場視察の津田選手の土産話

【東京十七日發】世界オリムピック大會のトラックフィールドを視察して來た元慶大選手津田晴一郎君は十七日午前七時ホノルル、から淺間丸で横濱に歸着したが次の如く視察談をなした

ロサンゼルスのオリムピックでは氣候といふ事を考へる必要があると思ふ七月から八月にかけてロサンゼルスの暑さと闘ふ事を研究する事が何よりでアムステルダムとは大いに違ふ、設備はアメリカだけに至れり盡せりでマラソンコースも舖けて見ましたがペーブメント石疊の無い良い道です、オリムピックの前景氣は全米を通じて素ばらしいもので到る處この話で持ち切りである

鈴木三重吉氏不二映畫に入社

【東京特電十七日發】松竹脱退後の鈴木傳明等不二映畫は着々準備を進めてゐるが今回「何が彼女をさうさせたか」で一躍雄名を馳せた帝キネの鈴木三重吉監督が參加に決定し茲に監督俳優一流どころが揃つて内容が充實して來た

拳銃密輸公判

市内西公園町十一番地中村市助方無職宮部リウ(四八)及び磐城町一一〇映畫商野村義秀(三三)に係る拳銃實包密輸事件公判は十八日午前十時から地方法院第二號法廷で長島判官係今井檢察官立會で開廷、宮部リウは判官の訊問に對し、本年八月八日午前十一時入港の長春丸で拳銃實包一千二百發を青島から密輸した旨、及びその依頼人は野村であるとハッキリ自白したが、宮部に對して前記實包の密輸を依頼した覺えなしと自供、公判續行に決定して十二時閉廷した

映畫女優ローマンス

映畫「外の花形」梅村容子のローマンスは講談倶樂部十月號に掲載近頃話題のピカ一

抱妓虐めから營業停止命令

市内[illegible]立町露店市場一區五六料理店劉長泰(五四)は去る十五日午後九時ごろ抱妓優胡蘭舫(二三)が外出先より歸宅が遲かつたと稱して鐵槌をもつて同女の兩足上腿部を毆打し全治三週間以上を要する負傷せしめた外最近抱妓を虐待し現在までに數回に亘つて賭博取締違反で罰金に處せられて居るので所轄小崗子署では劉長泰より始末書を取つた上五日間の營業停止を命じた

滿洲青聯同窓會聯盟を組織

從來大連各訓練所出身者は同窓會を組織して精神の修養を青訓發展策に力を注いでゐたが、今回大連常盤、大廣場、沙河口並に奉天、安東の五青訓同窓會は滿洲青年訓練所同窓會聯盟なるものを計畫し規約、宣言、綱領等を發表して二十二日午後七時常盤小學校講堂に於て創立總會を擧行する筈

鳳工學博士

【東京十八日發】東京帝國大學教授工學博士鳳秀太郎氏は十七日午後六時四十分逝去した享年六十病氣は肋膜炎で五月末から病臥中であつた

安樂椅子

去る十五日瓦斯會社の專務更迭總會が濟んで後事務室にをさまつた白濱新專務の顏を見ると暫く會はぬ間に陽やけして眞黑になつてゐる。

……◇……

良い加減いかつい顏が一層いかめしいものになつてゐるので記者が「えらいやけたものだ」と驚けば白濱さん「いや滿鐵を馘になつて事務引繼も終つてから丁度三十日といふもの、一日も休まずゴルフをやつたよ、おかげで上達したれ、今ぢやリンクでの番付は一番の三輪君の次が僕だよ」

……◇……

も一つ、十七日滿電整理を記者團に發表した入江新專務、一通り發表が濟んでから記者團がなほもあれこれと訊くので堪りかね「まあこの邊で許して貰ひ度い、つい最近滿鐵をこの手でやられたばかりの僕が今度はこんな發表するなんて辛いものだ」とほんとに辛さうに早々專務室に逃げ込んだ

曙の鐘 (53)

倉田潮

淺枝次朗畫

草露（四）

マリアは大膽にも再び庭に跳びおりて、ベンチをもとの位置まで持ち歸らうとした。それは非常に重かつた。彼女は露にぬれた森の下草の中を、よろめきながらベンチを引きづつて行つた。

霧はまだ晴れてゐなかつた。泉水のあたりを照らす大きい灯が夏蜜柑のやうに霧に光を失つて見える。マリアはやう〱ベンチをもとの位置になほして、そこから小走りにまた塀の方に戻りかけた。その時だつた。

その時叢から壯三が氣狂ひのやうに躍り出して、小さいマリアにとびついた。マリアは驚いて身をかはすと、門と反對の方に向つていつさんに走り出した。壯三はマリアをたえ子と思ひ違つたものらしく、猛獸のやうにその後を追つて來るのだつた。

つひにマリアはまた背後から壯三にパジヤマの裾をとらへられた。その手をはらつて、マリアは今度は右の方へ夢中で走り出した。右には廣い庭があつて、池やあづまやや泉水が美しく並んでゐる。マリアの後から追つて來た壯三がその時大聲をあげて、

「みんな出ろ。泉水のわきだ」

と狂つたやうに叫んだ。處々に見張りをしてゐた屋敷の者はその聲を聞きつけて、森の中から總て庭に走り出た。

マリアはもう遁れられないと思つた。彼女はさう思つても別に心配はしなかつた。背後から追かけて來る壯三にわざと顏を見せるやうにして、たえ子ではないことを示しながら、つひにつき山の前で立ち止まつた。

壯三はしかし眼がくらんでゐるので、今なほマリアをたえ子でないなぞとは考へなかつた。マリアが止まると、猛烈な勢ひで前から飛びかかつて、折り重なつて二人は叢の中に斃れた。マリアは冷に笑つてゐたが、壯三の顏の筋肉は烈しい怒りにワナ〱と顫へてゐた。彼はマリアを抱きすくめて、その時初めてそれがたえ子でないことを知つた。

たえ子とお冬はその間に塀を半圓にめぐつて、滅茶々々に砂礫の道を走つてゐた。が、餘りせいてゐたので、正門の前を何の注意もせずに、同じ速力で走せすぎた。髮や着物を亂して素足で走つて行く二人の姿を見ると、門内から一人の男がツカ〱と外に出て怪しげに二人の後ろ姿を見守つた。が直その男が他の仲間に聲をかけたらしく、間もなく五人の用心棒らしい男が二人の後を追ひかけて來た。

初めのかんかくは一丁もあつたがたえ子もお冬も非常に疲れてゐたかんかくは次第次第にせばまつて行く。たえ子はまた捉まるのかと思ふと、胸の中をかきむしられるやうな氣がした。かんかくはます〱せばまつて、追ふ人の息が聞えるほどになつた。

何んなに死物狂ひで走つても男と女の相違がある上に、たえ子の脚は海めんのやうに疲れてゐた。しかも左はコンクリの高い塀、右は隣屋敷の黑板塀――救ひの手は全く其のあたりには見出されなかつた。

追ふ者と追はれる者の距離は●の中に三間ぐらゐにせばまつて來た。しかもその差は一歩一歩、逃げるにつれてかへつてます〱接近して來る。

つひに距離は半間ぐらゐにせばまつた。

たえ子ももう駄目だと思つた。

けふの放送

大連 JQAK

九月十九日午後六時五十分

▲ニユース

▲獨逸語講座「テキスト第二十課」大連語學校講師荻原

▲ピアノ獨奏「メロデイー作品第三番」ラハマテフ作「即興曲」シユウベルト作、村岡天津子

▲浪曲萬歳　立花家春風、花村千枝子

▲講話　中央公論社長婦人公論主幹、島中雄作

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲天氣豫報

東京 JOAK

九月十九日午後六時三十分（中華民國水害同情の講演々奏會時事新報主催日比谷公會堂より中繼）▲講演「中華民國の水災同情に就て」内務大臣安達謙藏▲狂言「蝸牛」野村萬齋、同萬造、同萬介▲清元「三千歲」唄清元梅壽太夫、同梅太夫、同梅美太夫、同梅王太夫、三味線同梅吉、同梅次、上調子同梅助・箏曲「靑獅子」箏今井慶松、同同慶子、三味線中能島欣一▲長唄「新曲浦島」唄松永和風、同和十郎、同和兵衛、同和之輔、三味線杵屋勝太郎、同勝吉治、同勝東治、笛梅屋竹次、脇鼓同喜々雄、小鼓同勘兵衛、大鼓同勝藏、太鼓同金太郎

滿日臨時碁戰

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

先番 三段 增淵辰子孃

三段 大礒義勇氏

—【7】—

一二一ヨ十七　一二二ヨ十四　一二三レ十八　一二四ソ十四

一二五レ十二　一二六ソ十七　一二七テ十四　一二八カ十五

一二九ワ十八　一三〇ワ十七　一三一カ十七　一三二チ十七

一三三ヌ十三　一三四ソ十八　一三五チ十八　一三六ヨ十九

一三七ヨ十八　一三八レ十九　一三九ワ十六　一四〇ル十八

▲岩本六段講評　黑百廿七は單に百廿九に桂馬して居るがよい、黑百卅三は大惡手である百卅四に約へ白（い）のときに百卅五に押して行けば上邊の黑に死形はない黑百卅七敗著である單に（ろ）に粘て居れば此黑に死形はない圖の如く打つて簡單に取られたが若し百卅九を（は）に綿れ込み白（に）黑百四十と粘びても矢張り（ほ）に粘がれて黑死である